

CyberLink

PowerDVD 24

PC モード

ユーザー ガイド



著作権

All rights reserved.

法律の認める範囲において、PowerDVDは情報、サービス、またはPowerDVDに関連して提供される製品についていかなる保証も行わないこと、商品性、特定目的への適合性、プライバシー保護の見込み、非侵害性についていかなる暗示的保証も行わないことを含め、明示または暗示の有無に関わらず、いかなる保証も行わず現状のまま提供されます。

このソフトウェアをご使用になると、お客様はCyberLinkがこのソフトウェアまたはこのパッケージに含まれる素材を使用した結果生じる直接的、間接的、結果的損失について一切責任を負わないことに同意したものとみなされます。

ここに記載する条件は、台湾の法律により管理および解釈されるものとします。

PowerDVDは本書に記載されるその他の会社名および製品名と同じく登録商標であり、識別を目的としてのみ記載されており、その所有権は各社が所有しています。

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright 1995-2015 Dolby Laboratories. All rights reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,003,467; 7,212,872 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS and DTS Digital Surround are registered trademarks and the DTS logos, Symbol and DTS 96/24 are trademarks of DTS, Inc. © 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS is a registered trademark and the DTS logos, Symbol, DTS-HD and DTS-HD Master Audio are trademarks of DTS, Inc. © 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

本社

所在地

CyberLink Corporation
15F., No. 100, Minquan Rd., Xindian Dist.
New Taipei City 231, Taiwan (R.O.C.)

Web サイト

<https://www.cyberlink.com>

TEL

886-2-8667-1298

FAX

886-2-8667-1385

Copyright © 2025 CyberLink Corporation. All rights reserved.

目次

第 1 章:	1	UI の概要
	2	メディア パネル
	3	メディア ウィンドウ
	3	モード
	4	設定
	4	再生コントロール
第 2 章:	5	メディア ライブラリー
	5	メディア ライブラリーにメディアを読み込む
	7	メディア ライブラリーのメディアを表示、管理する
	15	メディア ライブラリーからメディアを検索する
	16	メディア ライブラリー中のメディアを共有する
第 3 章:	27	ソース メディアにアクセスする
	27	マイ コンピューター
	28	サイバーリンク クラウド
	28	ホーム ネットワーク
	28	YouTube
第 4 章:	29	PowerDVD でメディアを再生する
	29	ムービー ディスクを再生する
	31	ムービー ファイルを再生する
	32	シリーズ動画を再生する
	33	動画を再生する
	34	画像を表示する
	35	音楽を再生する
	36	メディア プレイリストを再生する
	39	サイバーリンク クラウド中のメディアを再生する

	43	ホームネットワークで共有メディアを再生する
	46	YouTube の動画を再生する
第 5 章:	48	他のディスプレイ/デバイスでメディアを再生する (再生先)
		ストリーミング
	49	デバイスにメディアをキャストする
	53	外部ディスプレイでメディアを再生する
	53	VR モード (バーチャル リアリティ)
第 6 章:	55	再生コントロール
	55	ムービー ディスクの再生コントロール
	60	動画の再生コントロール
	66	画像の再生コントロール
	70	音楽の再生コントロール
	74	メディアの再生メニュー
	77	TrueTheater エンハンスメント
	82	カラオケ モード
	86	再生速度ナビゲーター
	86	他の UI コントロール
	90	拡張機能
	93	360° メディアの再生
	96	エキスプレス メニュー
	105	再生メニュー
第 7 章:	107	追加機能
	107	ブックマークを追加する
	107	スナップショットを取得する
	108	外部字幕、埋め込み字幕を適用する
	110	動画をトリミングして MP4/オーディオ クリップに変換する

	111	ディスクを動画ファイルに変換する
	111	CD から音声を取り込む
	112	動画から音声を抽出する
	113	YouTube に動画をアップロードする
第 8 章:	115	プレーヤーの設定
	115	全般の設定
	119	動画、音声、字幕の設定
	130	ブルーレイ ディスクの設定
	132	ホットキー/マウス ホイールの設定
	133	情報
第 9 章:	134	基本設定
	134	メディア ライブラリーの基本設定
	139	サイバリンク クラウドの設定
	140	ホーム ネットワークの基本設定
	141	ムービー情報の設定
	141	UI カスタマイズの基本設定
第 10 章:	146	PowerDVD のホットキー
第 11 章:	151	付録
	151	よくある質問と人気の検索キーワード
	158	ライセンスおよび著作権情報
第 12 章:	164	テクニカル サポート
	164	テクニカル サポートにお問い合わせになる前に
	165	Web サポート
	166	ヘルプ リソース

第 1 章:

UI の概要

この章では、CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスおよび機能を紹介します。
P C モードでプログラムを起動すると、次のように表示されます。



A - メディア パネル

B - メディア ウィンドウ

C - ラーニング センターとヘルプを開く

D - PowerDVD にサインイン

E - メディアの検索

F - アップロード/共有/印刷/プログラムから開く

G - 設定

H - TV モードを開く

I - メディアを並べ替え/フィルター

J - リスト ビュー/ グリッド ビュー

K - 再生コントロール

メディア パネル

メディア パネルでは、ムービー ディスクを再生したり、メディア ライブラリーに読み込まれたムービー ファイル、動画、画像、音楽にアクセスすることができます。メディア パネルでは、コンピューター内のメディアへのアクセスに加えて、サイバーリンク クラウド* にアップロードされたメディアの管理、ホーム ネットワーク経由で共有されたメディアの再生、メディア プレイリストの作成などを行うことができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

PowerDVD ホーム画面

メディア パネルの **[ホーム]** タブをクリックすると、前回利用したメディアが一覧表示されます。

PowerDVD のホーム画面では、ムービー、シリーズ動画、ビデオ クリップ、YouTube* 動画を **[引き続き再生]** したり、最近アクセスした **[最近のファイル]** (画像、動画、音楽) や **[最近のプレイリスト]**、**[最近表示]** または **[最近追加]** したメディアを表示することができます。

注: ホームページの項目を右クリックして **[この項目を隠す]** を選択すると、ホーム タブからその項目が削除されます。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

リスト内の項目をダブルクリックすると、再生が開始されます。

メディア ライブラリー

メディア パネルの **[メディア ライブラリー]** タブをクリックすると、[メディア ライブラリーに読み込まれた](#) メディアにアクセスしたり、ムービー ディスクを再生したりすることができます。

詳細は、[\[PowerDVD メディア ライブラリー\]](#) を参照してください。

ソース

メディア パネルの【ソース】セクションでは、メディア ライブラリー以外の次のメディアにアクセスすることができます。

- [コンピューターのハードドライブ](#) 内のメディア。
- [サイバーリンク クラウド](#)* にアップロードしたメディア。
- [ホーム ネットワーク](#)* を介して PowerDVD と共有されたメディア。
- [YouTube](#)* の動画。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

メディア ウィンドウ

メディア ウィンドウには、すべてのメディア フォルダー、ファイル、コンテンツが表示されます。メディア パネルのタブを選択すると、メディア ウィンドウにメディア ファイルおよびフォルダーが表示されます。

注: メディア ウィンドウでメディアを参照・表示すると、プログラムを終了した位置が記録されます。次回 CyberLink PowerDVD を起動すると、前回表示していたメディアの位置から再開されます。

モード

メディア コンテンツは、PC モード、TV モード、VR モード、ミニ プレーヤー モード* の 4 つのモードで再生できます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

PC モード

PC モードは CyberLink PowerDVD のメイン モードで、当ガイドで紹介する機能がすべて含まれます。

TV モード

TV モードは、リモコンを使って離れた場所（3.5メートル程度）でムービーを再生するのに適したモードです。ウルトラブックやタブレットのタッチ スクリーンも利用できます。

TV モードに切り替える

TV モードに切り替えるには、タイトル バーの  ボタンをクリックします。ご自宅でホーム シネマのようにご利用いただけます。

注: TV モードでは、PC モードの一部の機能のみご利用いただけます。TV モード機能の詳細については、ヘルプ ファイルを参照してください。

VR モード

対応する VR (バーチャル リアリティ) ヘッドセットをお持ちの場合、[PowerDVD VR モード](#) で再生することができます。

ミニ プレーヤー モード

[ムービー](#)、[シリーズ動画](#)、[動画](#)、[音楽](#)、[画像](#) を再生、表示中に、ミニ プレーヤーを使うことができます。

設定

 をクリックすると、いつでも CyberLink PowerDVD を設定することができます。オプション リストおよびカスタマイズ可能な機能に関する詳細は、[「プレーヤーの設定」](#) および [「基本設定」](#) を参照してください。

再生コントロール

再生コントロールを使用すると、ディスクやメディア ライブラリー内のメディア ファイル、またプログラムの再生機能のすべてに簡単にアクセスできます。コントロールを使って、ライブラリーのメディアを共有することも可能です。

メディアで利用可能なコントロールに関する詳細は、[「再生コントロール」](#) を参照してください。

第 2 章:

メディア ライブラリー

PowerDVD のメディア ライブラリーは、コンピューターのハード ドライブや接続されたネットワーク デバイスから読み込まれたムービー ファイルやその他のメディア ファイルで構成されます。ムービー ディスクの再生や、インターネットから最新のムービー情報にアクセスすることもできます。

メディア ライブラリーにすべてのメディアが表示されるようにするには、読み込み先を設定する必要があります。メディア ライブラリーへのムービーやその他メディア ファイルの読み込みに関する詳細は、[「メディア ライブラリーにメディアを読み込む」](#)を参照してください。

メディア ライブラリーでは、ムービー ファイル、動画、画像、音楽などを [表示、管理](#) したり、[再生、共有](#) することができます。

メディア ライブラリーにメディアを読み込む

PowerDVD メディア ライブラリーにメディアを読み込むには、次の操作を行います。

1. メディア パネルの **【メディア ライブラリー】** セクションに移動し、 をクリックして、[メディア ライブラリーの基本設定](#) ウィンドウを開きます。

注:  をクリックし [【メディア ライブラリー】](#) を選択して、メディアを読み込むこともできます。

2. 手順に従って、メディア フォルダーを選択します。
 - [ムービー ファイル](#)
 - [シリーズ動画](#)
 - [動画/画像](#)
 - [音楽](#)
3. **【OK】** をクリックして、ウィンドウを閉じます。フォルダーがスキャンされ、メディア ライブラリーに読み込まれます。

注: メディア ライブラリーにメディアを読み込まない場合は、[\[ソース\] > \[マイ コンピューター\]](#) タブからコンピューターのハード ドライブにアクセスすることができます。

対応するディスクおよびメディア ファイル形式

CyberLink PowerDVD は、次の光学ディスクおよびメディア ファイル形式に対応しています。

対応するディスク形式

AVCHD XAVC-S*, CD, BD-R 1.1/BD-RE 2.1*, BD-R 2.0/BD-RE 3.0*, BDROM 2.2*, BD-J*, BDROM Profile 1.1 (Bonus View)*, BDROM Profile 2.0 (BD-Live)*, DVD-Video, DVD-VR, DVD+VR, ISO, SVCD, VCD。

対応する動画ファイル形式

通常の動画: 264, 265*, 26L, 3G2, 3GP, 3GP2, 3GPP, ASF, AV1¹*, AVC, AVI, DIV, DIVX, DVR-MS, FLV², H264*, H265*, HEVC*, ISO, JSV, JVT, M1V, M2P, M2T, M2TS, M2V, M4V, MKV, MOD, MOV², MP4, MP4V, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, QT, TOD, TP, TPD, TRP, TS, TTS, VC1*, VOB, VRO, WebM* (VP9+Opus) (VP9+Vorbis), WM, WMV, WTV。

360° 動画: 正距円筒図法形式 MP4 (H.264/265)。最大 4K 解像度 (縦横比 2:1) に対応。

HDR 10 動画: H.265 in MP4, MKV, and M2TS; VP9 in WEB。

注: ¹MKV、MP4、WebM の動画コンテナのみ対応しています。²H.264 コーデックでエンコードされた FLV/MOV ファイルのみ対応しています。

対応する画像ファイル形式

APNG, ARW, BMP, CR2, CRW, DCR, DNG, ERF, GIF, HEIC/HEIF, JPEG, JPG, KDC, MEF, MRW, NEF, ORF, PEF, PNG, RAF, RAW, RW2, SR2, SRF, TIF, TIFF, WebP, X3F。

対応する音声ファイル形式

AAC, AC3, ADTS, ALAC, AOB, APE, DSD Audio* (DFF, DSF), DTS, FLAC³, M4A (AAC, ALAC codec), MID, MKA, MP2, MP3, MPA, OGG, RMI, WAV, WMA.

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。³ 音楽ファイルのみ対応しています。

メディア ライブラリーのメディアを表示、管理する

メディア ライブラリーにメディアを読み込んだら、再生する前に、動画、画像、音楽を表示、管理することができます。

読み込んだムービーを表示、管理する

[メディア ライブラリー] > [ムービー] > [ライブラリー] をクリックして、メディア ライブラリー中のムービー ファイルを参照します。ウィンドウ右上の下矢印をクリックして、[最近再生]、[未再生]、[ジャンル]、[年]、[評価] で表示したり、[タイトル]、[追加日]、[更新日時]、[再生日時] で表示することもできます。



アイコンが付いているムービー ファイルは、ローカルのホーム ネットワーク上で共有されています。アイコンをクリックして、[ローカル ホーム ネットワークからの共有を解除] または [ホーム ネットワーク タブで表示] のいずれかを選択します。  アイコンが付いているムービー ファイルは、サイバーリンク クラウド* で共有されています。アイコンをクリックして、[ブラウザーで表示] または [サイバーリンク クラウドのタブに表示] のいずれかを選択します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

メディア ライブラリー中のムービー ファイルのムービー情報を編集するには、ファイルを右クリックして [ムービー情報を編集] を選択します。変更したら、[保存] をクリックします。MoovieLive からのデフォルト データに戻すには、[リセット] をクリックします。

ムービー ファイルとムービー情報が関連付けされていない場合や情報が間違っている場合、サムネイルを右クリックして [関連付けたムービー情報を変更] を選択します。ムービー ファイルに対

応するタイトルを選択するか、タイトルを検索して選択します。ムービー情報を選択したら、**[OK]** をクリックして変更します。

ムービー ファイルのカバー アートを変更するには、ムービー ファイルを右クリックして **[カバー アートの設定]** を選択します。[画像の選択] ダイアログで、カバー アートとして使用する画像をハードドライブから選択します。

注:ライブラリーに間違ったムービー ファイルのカバー アートが表示される場合、それをクリックして **[オンライン情報の非表示]** を選択し、そのムービーと関連する情報を削除します。

ムービー ファイルを右クリックして **[トリミング&変換]** を選択すると、ムービー ファイルをトリミングして MP4/音声ファイルに変換することができます。詳細は、[\[トリミング&変換\]](#) を参照してください。

ライブラリーおよびコンピューターのハードドライブから削除するには、**[ディスクから削除]** をクリックします。メディア ウィンドウのムービー ファイル サムネイルを右クリックして **[ファイル保存先]** を選択すると、Windows エクスプローラーでフォルダーの場所が表示されます。

読み込んだシリーズ動画を表示、管理する

[メディア ライブラリー] > [シリーズ動画] をクリックして、メディア ライブラリー中のシリーズ動画を参照します。ウィンドウ右上の下矢印をクリックして、**[最近再生]**、**[未再生]**、**[ジャンル]**、**[年]**、**[評価]** で表示したり、**[タイトル]**、**[エピソード追加日時]**、**[再生日時]** で表示することもできます。

シリーズ動画は、タイトル、エピソードで自動的に整理されます。シリーズ動画が正常に表示されない場合、ファイルおよびフォルダー名を更新する必要があります。詳細は、[\[シリーズ動画を整理する\]](#) を参照してください。



アイコンが付いているシリーズ動画は、ローカルのホーム ネットワーク上で共有されています。アイコンをクリックして、**[ローカル ホーム ネットワークからの共有を解除]** または **[ホーム**

ネットワーク タブで表示] のいずれかを選択します。🌐 アイコンが付いているシリーズ動画は、サイバークラウド* で共有されています。アイコンをクリックして、**[ブラウザーで表示]** または **[サイバークラウドのタブに表示]** のいずれかを選択します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

メディア ライブラリー中のシリーズ動画の情報を編集するには、ファイルを右クリックして **[シリーズ動画情報を編集]** を選択します。変更したら、**[保存]** をクリックします。MoovieLive からのデフォルト データに戻すには、**[リセット]** をクリックします。

シリーズ動画と情報が関連付けされていない場合や情報が間違っている場合、サムネイルを右クリックして **【関連付けたシリーズ動画情報を変更】** を選択します。シリーズ動画に対応するタイトルを選択するか、タイトルを検索して選択します。シリーズ動画の情報を選択したら、**【OK】** をクリックして変更します。

シリーズ動画のカバー アートを変更するには、シリーズ動画を右クリックして **【カバー アートの設定】** を選択します。[画像の選択] ダイアログで、カバー アートとして使用する画像をハードドライブから選択します。

注: ライブラリーに間違ったシリーズ動画のカバー アートが表示される場合、それをクリックして **【オンライン情報の非表示】** を選択し、そのシリーズ動画と関連する情報を削除します。

メディア ウィンドウのシリーズ動画のサムネイルを右クリックして **【ファイル保存先】** を選択すると、Windows エクスプローラーでフォルダーの場所が表示されます。

シリーズ動画 (エピソード) を視聴する

シリーズ動画のタイトルをダブルクリックすると、視聴可能なエピソードがすべて表示されます。エピソードを右クリックすると、他の管理機能が表示されます。

- **トリミング&変換:** シリーズ動画 (エピソード) をトリミングして、MP4/音声ファイルに変換する場合は、このオプションを選択します。詳細は、[【トリミング&変換】](#) を参照してください。
- **音声の抽出:** シリーズ動画 (エピソード) から音声を抽出する場合は、このオプションを選択します。詳細は、[【動画から音声を抽出する】](#) を参照してください。
- **ディスクから削除:** シリーズ動画 (エピソード) のファイルをメディア ライブラリー (およびコンピューターのハードドライブ) から削除する場合は、このオプションを選択します。
- **エピソード情報を編集:** このオプションを選択すると、[エピソード番号] を入力して編集することができます。**【OK】** をクリックして、変更内容を保存します。

読み込んだ動画を表示、管理する

【メディア ライブラリー】 > 【動画】 をクリックして、メディア ライブラリー中の動画ファイルを参照します。閲覧ビューを変更するには、次のタブのいずれかをクリックします。

- **フォルダー:** 動画をフォルダー毎に表示します。ウィンドウ右上の下矢印をクリックして、**【タイトル】** または **【日付】** 順に表示することができます。次の表示モードを選択することもできます。

-  - 動画とフォルダーをサムネイルで表示します。
-  - 動画とフォルダーを一覧で表示します。
- **カレンダー**: カレンダーに動画が表示されます。メディアのタイムラインが表示されます。日付をダブルクリックすると、その日に取得された動画が表示されます。ウィンドウ上の [年] をクリックすると、他の年の動画を表示することができます。 をクリックすると、今日作成された動画が表示されます。

フォルダー ビューで **【動画】** タブのフォルダーを参照時に、フォルダー サムネイルの上にマウスを置くと、スライダーをドラッグすることですべてのメディアをプレビューすることができます (インスタントビュー)。



フォルダー中の動画を表示するには、サムネイルをダブルクリックします (他のオプションを表示するには右クリック)。

 アイコンが付いている動画フォルダー/ファイルは、ローカルのホーム ネットワーク上で共有されています。アイコンをクリックして、**【ローカル ホーム ネットワークからの共有を解除】** または **【ホーム ネットワーク タブで表示】** のいずれかを選択します。  アイコンが付いている動画フォルダー/ファイルは、サイバーリンク クラウド* で共有されています。アイコンをクリックして、**【ブラウザーで表示】** または **【サイバーリンク クラウドのタブに表示】** のいずれかを選択します。

注:フォルダー中の動画を右クリックして **[カバーとして設定]** を選択すると、フォルダーのサムネイル カバーとして設定されます。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ビデオ クリップの方向が正しくない場合、右クリックして **[左回転]** または **[右回転]** を選択して修正することができます。

ビデオ クリップを右クリックして **[トリミング&変換]** を選択すると、トリミングして MP4/音声ファイルに変換することができます。詳細は、[\[トリミング&変換\]](#) を参照してください。ビデオ クリップから音声を抽出するには、**[音声の抽出]** を選択します。詳細は、[\[動画から音声を抽出する\]](#) を参照してください。

メディア ライブラリー (コンピューターのハード ドライブからではなく) から動画ファイルを削除するには、ファイルを右クリックして **[ライブラリーから削除]** を選択します。ライブラリーおよびコンピューターのハード ドライブから削除するには、**[ディスクから削除]** をクリックします。メディア ウィンドウのサムネイルを右クリックして **[ファイル保存先]** を選択すると、Windows エクスプローラーでフォルダーの場所が表示されます。

読み込んだ画像を表示、管理する

[メディア ライブラリー] > [画像] をクリックして、メディア ライブラリー中の画像を参照します。ビューを変更するには、メディア ウィンドウ上の次のタブのいずれかをクリックします。

- **フォルダー** - サムネイルに画像とフォルダーが表示されます。
- **カレンダー** - カレンダーに画像が表示されます。画像のタイムラインが表示されます。日付をダブルクリックすると、その日に取得された画像が表示されます。ウィンドウ上の **[年]** をクリックすると、他の年の画像を表示することができます。 をクリックすると、今日作成された画像が表示されます。
- **人** - フェイス タグで分類された画像が表示されます。詳細は、[\[画像にフェイス タグを付ける\]](#) を参照してください。

フォルダー ビューで **[画像]** タブのフォルダーを参照時に、フォルダー サムネイルの上にマウスを置くと、スライダーをドラッグすることですべてのメディアをプレビューすることができます (インスタント ビュー)。



フォルダー中の画像を表示するには、サムネイルをダブルクリックします（他のオプションを表示するには右クリック）。画像を 1 枚表示時に  をクリックすると、フォルダー中のすべての画像がインスタント フォト サムネイルに表示されます。CyberLink PowerDVD 以外のプログラムに画像を貼り付けるには、表示中に画像を右クリックして **【クリップボードにコピー】** を選択します。

 アイコンが付いている画像フォルダー/ファイルは、ローカルのホーム ネットワーク上で共有されています。アイコンをクリックして、**【ローカル ホーム ネットワークからの共有を解除】** または **【ホーム ネットワーク タブで表示】** のいずれかを選択します。 アイコンが付いている画像フォルダー/ファイルは、サイバーリンク クラウドで共有されています。アイコンをクリックして、**【クラウドで表示】** または **【サイバーリンク クラウドのタブに表示】** のいずれかを選択します。

注: フォルダー中の画像を右クリックして **【カバーとして設定】** を選択すると、フォルダーのサムネイル カバーとして設定されます。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

画像を表示時に右クリックして、**【PowerDVD の壁紙として設定】** を選択することができます。詳細は、[【壁紙】](#) を参照してください。

画像の方向が正しくない場合、右クリックして **【左回転】** または **【右回転】** を選択して修正することができます。

メディア ライブラリー（コンピューターのハード ドライブからではなく）から画像を削除するには、ファイルを右クリックして **【ライブラリーから削除】** を選択します。ライブラリーおよびコンピューターのハード ドライブから削除するには、**【ディスクから削除】** をクリックします。'メディア ウィンドウのサ

ムネイルを右クリックして **【ファイル保存先】** を選択すると、Windows エクスプローラーでフォルダーの場所が表示されます。

画像にフェイス タグを付ける

FaceMe® AI 顔認識* 技術を利用して、人物を自動で検出、フェイス タグを付けることができます。メディア ライブラリーの画像にフェイス タグをつけるには、**【メディア ライブラリー】 > 【画像】** をクリックして **【人】** タブをクリックします。メディア ライブラリー中の画像が自動的に分析され、その中に写っている人物が表示されます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。また、Windows 64 ビットのコンピューターでのみご利用いただけます。

分析が完了すると、検出された人物はすべてフォルダーに分けられてまとめられます。

フェイス タグを管理する

フェイス タグを付けたら、次の手順で管理することができます。

- **【名前】** をクリックして、名前を編集します。名前を入力/選択し、キーボードの **【Enter】** キーを押します。
- フォルダー下の名前をクリックして、フェイス タグの名前を変更します。
- フォルダー上のハートマークをクリックして、その人をお気に入り追加します。お気に入りの人物は、**【人】** タブの先頭に表示されます。



注: お気に入りに追加できるのは、名前を追加した人のみです。

- 間違った人がフォルダーに入っている場合、フォルダー中の画像を右クリックして **【この人ではありません】** を選択します。
- 同一人物に複数のフェイス タグが付けられている場合、主要フォルダーに名前を付け、他のフォルダーを右クリックして **【結合対象】** を選択します。対象の名前を選択して、同じフォルダーの中に入れます。

読み込んだ音楽を表示、管理する

【メディア ライブラリー】> 【音楽】 タブをクリックして、ライブラリー中の音楽を表示します。メディア ライブラリーに読み込まれた音楽のアルバム アートが表示されます (画像がある場合)。

アーティストを表示するには【アーティスト】 タブを、メディア ライブラリー中の個々の曲を表示するには【曲】 をクリックします。アルバム ビューに戻るには【アルバム】 をクリックします。



アイコンが付いている音楽は、ローカルのホーム ネットワーク上で共有されています。アイコンをクリックして、【ローカル ホーム ネットワークからの共有を解除】または【ホーム ネットワーク タブで表示】のいずれかを選択します。 アイコンが付いている音楽は、サイバーリンク クラウド* で共有されています。アイコンをクリックして、【ブラウザーで表示】または【サイバーリンク クラウドのタブに表示】のいずれかを選択します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

メディア ライブラリー (コンピューターのハード ドライブからではなく) から音楽を削除するには、ファイルを右クリックして【ライブラリーから削除】を選択します。ライブラリーおよびコンピューターのハード ドライブから削除するには、【ディスクから削除】をクリックします。'メディア ウィンドウのアルバム、アーティスト、曲を右クリックして【ファイル保存先】を選択すると、Windows エクスプローラーに音楽ファイルの場所が表示されます。

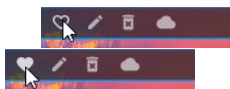
アルバム、アーティストの曲を表示するには、ダブルクリックします (他のオプションを表示するには右クリック)。

お気に入りの音楽を追加する

メディア ライブラリー中の音楽を閲覧時に、お気に入りの音楽に追加することができます。追加された音楽は、【プレイリスト】 タブの【お気に入りの音楽】に入ります。

お気に入りの音楽を追加するには、次の操作を行います。

1. メディア ライブラリーから、追加する音楽ファイルを検索します。
2. 次のいずれかを行います。
 - アーティスト、アルバム、個々の曲を右クリックして、【プレイリストに追加】>【お気に入りの音楽】を選択します。
 - 【曲】 タブで音楽を閲覧時に、マウスを曲の右側に移動させ【ハート】のアイコンをクリックすると、【お気に入りの音楽】に追加されます。



タグを編集する

音楽のアルバム アートが表示されなかったり「アーティスト情報なし」と表示される場合、右クリックして **[タグの編集]** を選択し、編集します。

注: 1 曲またはアルバム全体 (複数の音楽ファイルを選択) のタグを一度に変更することができます。

[タグの編集] ダイアログでは、**[アーティスト]**、**[アルバム]**、**[ジャンル]** の内容を変更できます。アルバム アートの部分は、アルバム アート ボックスをクリックして、ハードドライブの画像を検索、選択します。**[保存]** をクリックすると、ミュージック ライブラリーの情報が更新されます。

注: 音楽タグの編集機能は、AAC、MP3、FLAC 音声ファイルにのみ対応します。

メディア ライブラリーからメディアを検索する

検索機能を使って、メディア ライブラリーに読み込んだ特定のメディア ファイルを検索することができます。

メディアを検索するには、次の操作を行います。

1. [メディア ライブラリー] セクションから、検索するメディア種類 (ムービー、シリーズ動画、動画、画像) のタブを選択します。
2. メディア ウィンドウの右上の検索フィールドに、キーワードを入力します。



3. 入力されたキーワードに基づいて、メディア ウィンドウのメディアがフィルターにかけられます。

注:  をクリックすると検索結果がクリアされ、ウィンドウにすべてのメディアが表示されます。

メディア ライブラリー中のメディアを共有する

コレクション中のムービー ファイル、フォルダーやホーム ネットワーク* 中の動画、画像、音楽を、次のアプリケーションを利用する他のユーザーと共有することができます。

- CyberLink PowerDVD (365/23 Ultra) (コンピューター)。
- CyberLink PowerPlayer (iOS/Android デバイス)。
- CyberLink PowerPlayer (Apple TV または Amazon Fire TV)。
- PC/Mac の Web ブラウザー (同一のホーム ネットワークに接続)。

共有を行うと、メディア ファイルは CyberLink PowerDVD の **[ソース] > [ホーム ネットワーク]** タブに表示され、ここからコレクションやフォルダーを管理することができます。他のコンピューター/デバイスからの共有メディアは、**[ソース] > [ホーム ネットワーク]** タブに表示されます。CyberLink PowerDVD がインストールされていないコンピューター (同一のネットワーク) では、Web ブラウザーからメディアにアクセスすることができます。

URL: <http://powerplayer.cyberlink.com>。詳細は、[\[Web ブラウザーから共有メディアを再生する\]](#) を参照してください。

メディア ライブラリー中のメディア ファイルをサイバーリンク クラウド* にアップロードして、CyberLink PowerPlayer や Web ブラウザーで再生することもできます。アップロードしたメディア ファイルは、CyberLink PowerDVD の **[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブに表示されます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ホーム ネットワークのコレクション中のムービーを共有する

ローカルのホーム ネットワーク上で、メディア ライブラリー中のムービー ファイルを共有することができます。共有したファイルは、コレクションで整理することができます。

注: メディアを共有したら、**[ソース] > [ホーム ネットワーク]** タブで管理することができます。詳細は、[\[ホーム ネットワーク メディアを管理する\]](#) を参照してください。

ムービー ファイルを共有する

ムービー ファイルを共有するには、次の操作を行います。

注: ホーム ネットワークのメディア ライブラリーに入っていないムービー ファイルを共有するには、**[ソース]** > **[ホーム ネットワーク]** > **[ムービー]** タブを選択し、**[共有]** ボタンをクリックします。

1. **[メディア ライブラリー]** > **[ムービー]** > **[ライブラリー]** をクリックして、メディア ライブラリー中のムービー ファイルを表示します。

注: ムービー ディスク、ディスク フォルダー、ISO ファイルは、ネットワーク上で共有することはできません。

2. ムービー ファイルを共有するには、次のいずれかの操作を行います。
 - メディア ライブラリー中のムービー ファイルを右クリックして、**[ローカル ホーム ネットワークで共有]** を選択します。
 - メディア ライブラリーからムービー ファイルを選択し、プレーヤー ウィンドウ右上の  をクリックして、**[ローカル ネットワークで共有]** を選択します。
3. 既存のムービー コレクションを選択して、ムービーを追加します。または **[新規コレクション]** をクリックして、新しいコレクションを追加します。ムービー コレクションの名前を入力して **[OK]** をクリックして作成し、選択したムービーを追加します。
4. この手順を繰り返して、コレクションにムービーを追加します。完了したら **[ソース]** > **[ホーム ネットワーク]** タブをクリックして、すべての共有ムービーを表示、管理することができます。

シリーズ動画を共有する

シリーズ動画を共有するには、次の操作を行います。

注: ホーム ネットワークのメディア ライブラリーに入っていないシリーズ動画を共有するには、**[ソース]** > **[ホーム ネットワーク]** > **[シリーズ動画]** タブを選択し、**[共有]** ボタンをクリックします。

1. **[メディア ライブラリー]** > **[シリーズ動画]** をクリックして、メディア ライブラリー中のシリーズ動画を表示します。
2. シリーズ動画を共有するには、次のいずれかの操作を行います。
 - メディア ライブラリー中のシリーズ動画コレクションを右クリックして、**[ローカル ホーム ネットワークで共有]** を選択します。

- メディア ライブラリーからシリーズ動画を選択し、プレーヤー ウィンドウ右上の  をクリックして、**[ローカル ネットワークで共有]** を選択します。
3. 既存のシリーズ動画コレクションを選択して、シリーズ動画を追加します。または **[新規コレクション]** をクリックして、新しいコレクションを追加します。シリーズ動画の名前を入力して **[OK]** をクリックして作成し、選択したシリーズ動画を追加します。
 4. この手順を繰り返して、コレクションにシリーズ動画を追加します。完了したら **[ソース] > [ホーム ネットワーク]** タブをクリックして、すべての共有されるシリーズ動画を表示、管理することができます。

ホーム ネットワークで動画、画像、音楽を共有する

ローカルのホーム ネットワーク上でメディア ライブラリー中の動画、画像、音楽を共有することができます。

動画フォルダーを共有する

動画フォルダーを共有するには、次の操作を行います。

注: ホーム ネットワークのメディア ライブラリーに入っていない動画ファイルを共有するには、**[ソース] > [ホーム ネットワーク] > [動画]** タブを選択し、**[共有]** ボタンをクリックします。

1. **[メディア ライブラリー] > [動画]** をクリックして、メディア ライブラリー中の動画フォルダーを表示します。
2. 動画フォルダーを共有するには、次のいずれかの操作を行います。
 - メディア ライブラリー中の動画フォルダーを右クリックして、**[ローカル ホーム ネットワークで共有]** を選択します。
 - メディア ライブラリーから動画フォルダーを選択し、プレーヤー ウィンドウ右上の  をクリックして、**[ローカル ネットワークで共有]** を選択します。

注: フォルダー中の個々の動画ファイルを共有する場合、動画フォルダーを開き、キーボードの **[Ctrl]** キーを押しながら、共有するすべての動画ファイルを選択します。右クリックして **[ローカル ホーム ネットワークで共有]** を選択し、選択された動画ファイルのみを共有します。

3. この手順を繰り返して、他の動画フォルダーを共有します。完了したら **[ソース] > [ホーム ネットワーク]** タブをクリックして、すべての共有動画を表示、管理することができます。

画像フォルダーを共有する

画像フォルダーを共有するには、次の操作を行います。

注: ホーム ネットワークのメディア ライブラリーに入っていない画像を共有するには、**[ソース] > [ホーム ネットワーク] > [画像]** タブを選択し、**[共有]** ボタンをクリックします。

1. **[メディア ライブラリー] > [画像]** をクリックして、メディア ライブラリー中の画像フォルダーを表示します。
2. 画像フォルダーを共有するには、次のいずれかの操作を行います。
 - メディア ライブラリー中の画像フォルダーを右クリックして、**[ローカル ホーム ネットワークで共有]** を選択します。
 - メディア ライブラリーから **[画像]** フォルダーを選択し、プレーヤー ウィンドウ右上の  をクリックして、**[ローカル ネットワークで共有]** を選択します。

注: フォルダー中の個々の画像を共有する場合、画像フォルダーを開き、キーボードの **[Ctrl]** キーを押しながら、共有するすべての画像を選択します。右クリックして **[ローカル ホーム ネットワークで共有]** を選択し、選択された画像のみを共有します。

3. この手順を繰り返して、他の画像フォルダーを共有します。完了したら **[ソース] > [ホーム ネットワーク]** タブをクリックして、すべての共有画像を表示、管理することができます。

音楽を共有する

音楽を共有するには、次の操作を行います。

注: ホーム ネットワークのメディア ライブラリーに入っていない音楽ファイルを共有するには、**[ソース] > [ホーム ネットワーク] > [音楽]** タブを選択し、**[共有]** ボタンをクリックします。

1. **[メディア ライブラリー] > [音楽]** をクリックして、メディア ライブラリー中の音楽を表示します。
2. 音楽を共有するには、次のいずれかの操作を行います。
 - メディア ライブラリー中のアーティスト、アルバム、個々の曲を右クリックして、**[ローカル ホーム ネットワークで共有]** を選択します。

- メディア ライブラリーから [アーティスト、アルバム、個々の曲] を選択し、プレーヤー ウィンドウ右上の  をクリックして、[ローカル ネットワークで共有] を選択します。
3. この手順を繰り返して、他の音楽を共有します。完了したら [ソース] > [ホーム ネットワーク] タブをクリックして、すべての共有音楽を表示、管理することができます。

サイバーリンク クラウドにムービーやシリーズ動画をアップロードする

メディア ファイルをサイバーリンク クラウド* にアップロードして、CyberLink PowerPlayer で再生することができます。

注:サイバーリンク クラウドにメディアをアップロードしたら、[ソース] > [サイバーリンク クラウド] タブで管理することができます。詳細は、[\[サイバーリンク クラウド中のメディアを管理する\]](#)を参照してください。

* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

サイバーリンク クラウドにメディアをアップロードする前に、PowerDVD にサインイン する必要があります。

サイバーリンク クラウドにムービーをアップロードする

メディア ライブラリー中のムービー ファイルをサイバーリンク クラウドにアップロードするには、次の操作を行います。

注:メディア ライブラリーに入っていないムービー ファイルをサイバーリンク クラウドにアップロードするには、[ソース] > [サイバーリンク クラウド] > [ムービー] タブを選択し、[アップロード] ボタンをクリックします。

1. [メディア ライブラリー] > [ムービー] > [ライブラリー] をクリックして、メディア ライブラリー中のムービー ファイルを表示します。
2. ムービー ファイルをアップロードするには、次のいずれかの操作を行います。

注:ムービー ディスク、ディスク フォルダー、ISO ファイルは、サイバーリンク クラウドにアップロードすることはできません。

- メディア ライブラリー中のムービー ファイルを右クリックして、[サイバーリンク クラウドにアップロード] を選択します。
- メディア ライブラリーからムービー ファイルを選択し、プレーヤー ウィンドウ右上の  をクリックして、[サイバーリンク クラウドにアップロード] を選択します。

- メディア ライブラリーからムービーをドラッグして、**[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブ上でドロップします。
3. 既存のムービー コレクションを選択して、ムービーを追加します。または **[新規コレクション]** をクリックして、新しいコレクションを追加します。ムービー コレクションの名前を入力して **[OK]** をクリックして作成し、選択したムービーを追加します。
 4. **[転送 & アップロード]** ウィンドウで、次のオプションを設定します。
 - **トランスコード画質**: アップロードするファイルの画質を設定します。ファイルが大きいと、ダウンロードして他のデバイスで再生するまでに時間がかかります。
 - **字幕の焼き付け**: 字幕を焼き付ける場合このオプションを選択し、ドロップダウン リストからアップロードするファイルを選択します。
 - **音声言語を選択**: ムービー ファイルに音声言語が 2 つ以上含まれる場合このオプションを選択し、ドロップダウン リストからアップロードする音声言語を選択します。
 5. オプションの設定が完了したら **[開始]** をクリックして、ムービー ファイルをアップロードします。
 6. **[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブの **[管理]** ボタンをクリックして、**[アップロード]** タブを開くと、サイバーリンク クラウドにアップロードされている全メディアの状態を確認することができます。詳細は、[\[アップロードの状態を表示する\]](#)を参照してください。

サイバーリンク クラウドにシリーズ動画をアップロードする

メディア ライブラリー中のシリーズ動画をサイバーリンク クラウドにアップロードするには、次の操作を行います。

注:メディア ライブラリーに入っていないシリーズ動画をサイバーリンク クラウドにアップロードするには、**[ソース] > [サイバーリンク クラウド] > [シリーズ動画]** タブを選択し、**[アップロード]** ボタンをクリックします。

1. **[メディア ライブラリー] > [シリーズ動画]** をクリックして、メディア ライブラリー中のシリーズ動画を表示します。
2. シリーズ動画をアップロードするには、次のいずれかの操作を行います。
 - メディア ライブラリー中のシリーズ動画を右クリックして、**[サイバーリンク クラウドにアップロード]** を選択します。

- メディア ライブラリー中のシリーズ動画をダブルクリックし、プレーヤー ウィンドウ右上の  をクリックして、**[サイバーリンク クラウドにアップロード]** を選択します。
 - メディア ライブラリーからシリーズ動画をドラッグして、**[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブ上でドロップします。
3. 既存のシリーズ動画コレクションを選択して、シリーズ動画を追加します。または **[新規コレクション]** をクリックして、新しいコレクションを追加します。シリーズ動画の名前を入力して **[OK]** をクリックして作成し、選択したシリーズ動画を追加します。
 4. **[転送 & アップロード]** ウィンドウで、次のオプションを設定します。
 - **トランスコード画質**: アップロードするファイルの画質を設定します。ファイルが大きいと、ダウンロードして他のデバイスで再生するまでに時間がかかります。
 - **字幕の焼き付け**: 字幕を焼き付ける場合このオプションを選択し、ドロップダウン リストからアップロードするファイルを選択します。
 - **音声言語を選択**: シリーズ動画に音声言語が 2 つ以上含まれる場合このオプションを選択し、ドロップダウン リストからアップロードする音声言語を選択します。
 5. オプションの設定が完了したら **[開始]** をクリックして、シリーズ動画をアップロードします。
 6. **[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブの **[管理]** ボタンをクリックして、**[アップロード]** タブを開くと、サイバーリンク クラウドにアップロードされている全メディアの状態を確認することができます。詳細は、[\[アップロードの状態を表示する\]](#)を参照してください。

アップロードの状態を表示する

[ソース] > [サイバーリンク クラウド] タブの **[管理]** ボタンをクリックして、**[アップロード]** タブを開くと、サイバーリンク クラウドにアップロードされているメディアの状態を確認することができます。このタブでは、次のオプションが利用できます。

- **[一時停止]** ボタンをクリックして、すべてのアップロードを一時停止します。**[再開]** をクリックして、アップロード処理を再開します。
- メディア ファイル横の  をクリックして、サイバーリンク クラウドへのアップロードをキャンセルします。
- 現在の処理を停止し、このファイルを先にアップロードする場合、メディア ファイル横の  をクリックします。

- アップロードしたメディア ファイル横の  をクリックして、Web ブラウザーで表示します。
- **[すべてクリア]** をクリックして、リストに表示されるメディア ファイルをすべて消去します。

サイバーリンク クラウドに動画、画像、音楽をアップロードする

サイバーリンク クラウド* にメディア ライブラリー中の動画、画像、音楽をアップロードすることができます。サイバーリンク クラウドにメディアをアップロードする前に、PowerDVD にサインイン する必要があります。

注:サイバーリンク クラウドにメディアをアップロードしたら、**[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブで管理することができます。詳細は、[\[サイバーリンク クラウド中のメディアを管理する\]](#)を参照してください。

* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

動画をアップロードする

メディア ライブラリー中の動画ファイルをサイバーリンク クラウドにアップロードするには、次の操作を行います。

注:メディア ライブラリーに入っていない動画ファイルをサイバーリンク クラウドにアップロードするには、**[ソース] > [サイバーリンク クラウド] > [動画]** タブを選択し、**[アップロード]** ボタンをクリックします。

1. **[メディア ライブラリー] > [動画]** > をクリックして、メディア ライブラリー中の動画ファイルを表示します。
2. アップロードする動画フォルダーまたはフォルダー中の個々の動画を右クリックして、**[サイバーリンク クラウドにアップロード]** を選択します。
3. **[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブの **[管理]** ボタンをクリックして、**[アップロード]** タブを開くと、サイバーリンク クラウドにアップロードされている全メディアの状態を確認することができます。詳細は、[\[アップロードの状態を表示する\]](#)を参照してください。

画像をアップロードする

サイバーリンク クラウドにメディア ライブラリー中の画像をアップロードするには、次の操作を行います。

注:メディア ライブラリーに入っていない画像をサイバーリンク クラウドにアップロードするには、**[ソース] > [サイバーリンク クラウド] > [画像]** タブを選択し、**[アップロード]** ボタンをクリックします。

1. **【メディア ライブラリー】 > 【画像】 >** をクリックして、メディア ライブラリー中の画像を表示します。
2. アップロードする画像フォルダーまたはフォルダー中の個々の画像を右クリックして、**【サイバークラウドにアップロード】** を選択します。
3. **【ソース】 > 【サイバークラウド】** タブの **【管理】** ボタンをクリックして、**【アップロード】** タブを開くと、サイバークラウドにアップロードされている全メディアの状態を確認することができます。詳細は、[【アップロードの状態を表示する】](#)を参照してください。

音楽をアップロードする

サイバークラウドにメディア ライブラリー中の画像をアップロードするには、次の操作を行います。

注:メディア ライブラリーに入っていない音楽をサイバークラウドにアップロードするには、**【ソース】 > 【サイバークラウド】 > 【音楽】** タブを選択し、**【アップロード】** ボタンをクリックします。

1. **【メディア ライブラリー】 > 【音楽】 >** をクリックして、メディア ライブラリー中の音楽を表示します。
2. アーティスト、アルバム、個々の曲を右クリックして、**【サイバークラウドにアップロード】** を選択します。
3. **【ソース】 > 【サイバークラウド】** タブの **【管理】** ボタンをクリックして、**【アップロード】** タブを開くと、サイバークラウドにアップロードされている全メディアの状態を確認することができます。詳細は、[【アップロードの状態を表示する】](#)を参照してください。

アップロードの状態を表示する

【ソース】 > 【サイバークラウド】 タブの **【管理】** ボタンをクリックして、**【アップロード】** タブを開くと、サイバークラウドにアップロードされているメディアの状態を確認することができます。このタブでは、次のオプションが利用できます。

- **【一時停止】** ボタンをクリックして、すべてのアップロードを一時停止します。**【再開】** をクリックして、アップロード処理を再開します。
- メディア ファイル横の  をクリックして、サイバークラウドへのアップロードをキャンセルします。

- 現在の処理を停止し、このファイルを先にアップロードする場合、メディア ファイル横の  をクリックします。
- アップロードしたメディア ファイル横の  をクリックして、Web ブラウザーで表示します。
- **[すべてクリア]** をクリックして、リストに表示されるメディア ファイルをすべて消去します。

サイバーリンク クラウド メディアのリンク/URL を共有する

サイバーリンク クラウド* のメディアを他の人と共有するには、次の操作を行います。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

1. **[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブをクリックして、メディアの保存先 (**[ムービー]**、**[シリーズ動画]**、**[動画]**、**[画像]**、**[音楽]**) を選択します。
2. 共有するコレクション、フォルダー、メディア ファイルを右クリックして、**[リンクを取得]** を選択します。
3. **[共有リンク]** ウィンドウの **[共有リンクを有効にする]** オプションを選択して、次のオプションを設定します。
 - **有効期限を設定:** リンクに有効期限を設定する場合、このオプションを選択します。カレンダーのアイコンをクリックして、共有メディアの有効期限を設定します。この期限を過ぎると、ユーザーは共有メディアにアクセスできなくなります。
 - **PIN コードで保護:** PIN コードを設定して、メディアを保護します。4 桁の PIN コードを入力します。
4. **[共有情報をコピー]** ボタン (または個々の **[コピー]** ボタン) をクリックして、URL リンクおよび PIN コードをクリップボードにコピーします。
5. **[OK]** をクリックします。

注: URL リンクを共有するには、キーボードの **[Ctrl+V]** キーを押して、コピーした共有情報をメールやテキスト メッセージなどに貼り付けます。

共有したメディアを表示

[ソース] > [サイバーリンク クラウド] タブの [管理] ボタンをクリックして、[共有メディア] タブを選択すると、リンク/URL で共有されているサイバーリンク クラウドのメディアを表示することができます。このタブでは、次のオプションが利用できます。

-  をクリックして [リンクを取得] を選択すると、共有リンクを有効にしたり、その他詳細を編集することができます。
-  をクリックし [メディアの共有を解除] を選択して、リストに表示される共有メディア ファイルを消去します。このメディア ファイルの共有リンク (URL) は利用できなくなります。
-  をクリックし [ブラウザーで共有メディアを見る] を選択して、Web ブラウザーで共有メディアを表示します。

第 3 章:

ソース メディアにアクセスする

メディア パネルの **[ソース]** セクションでは、メディア ライブラリー以外の次のメディアにアクセスすることができます。

- [コンピューターのハードドライブ](#) 中のメディア。
- [サイバーリンク クラウド](#)* にアップロードしたメディア。
- [ホーム ネットワーク](#)* を介して PowerDVD と共有されたメディア。
- [YouTube](#)* の動画。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

マイ コンピューター

[ソース] > [マイ コンピューター] タブをクリックすると、コンピューターのハード ドライブ、接続された USB デバイス、ネットワーク ドライブ、インストールされたクラウド ストレージ サービスなどのフォルダーを表示することができます。

このタブからは、Windows ライブラリーのショートカットやシステム メディア フォルダーなど、Windows エクスプローラーからもアクセス可能なフォルダーやドライブにアクセスすることができます。ここでは、メディア ライブラリーに読み込まれていないメディアにアクセス、再生することができます。

注: *CyberLink PowerDVD* は、*Dropbox*、*Google ドライブ*、*OneDrive* クラウド ストレージ サービスに対応しています。クラウド ストレージ サービスのデスクトップ アプリがインストール、実行、同期されていることを確認して、[基本設定で有効](#) にしてください。

[ソース] > [マイ コンピューター] のメディアを再生するには、ドライブまたはフォルダーをクリックしてメディアを検索し、ファイルをダブルクリックします。

注: 動画ファイルを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[\[PowerDVD の再生コントロール\]](#) を参照してください。対応するメディア ファイル形式の一覧は、[\[対応するディスクおよびメディア ファイル形式\]](#) を参照してください。

サイバーリンク クラウド

[ソース] > [サイバーリンク クラウド]* タブをクリックすると、CyberLink のクラウド サービスにアップロードされたメディアを表示することができます。

サイバーリンク クラウドへのアップロードに関する詳細は、[「サイバーリンク クラウドにムービーやシリーズ動画をアップロードする」](#)および[「サイバーリンク クラウドに動画、画像、音楽をアップロードする」](#)を参照してください。

注: [ソース] > [サイバーリンク クラウド] タブの **[アップロード]** ボタンをクリックすると、メディア ライブラリー以外のファイルやフォルダーをサイバーリンク クラウドにアップロードすることができます。

サイバーリンク クラウドでのメディア再生に関する詳細は、[「サイバーリンク クラウドに保存されるメディアを再生する」](#)を参照してください。

共有リンク取得に関する詳細は、[「サイバーリンク クラウド メディアのリンク/URL を共有する」](#)を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ホーム ネットワーク

[ソース] > [ホーム ネットワーク]* タブをクリックして、ホーム ネットワーク上で共有されているすべてのメディアを表示することができます。

ホーム ネットワークのメディア共有に関する詳細は、[「ホーム ネットワークのコレクション中のムービーを共有する」](#)および[「ホーム ネットワークで動画、画像、音楽を共有する」](#)を参照してください。

注: [ソース] > [ホーム ネットワーク] タブの **[共有]** ボタンをクリックすると、メディア ライブラリー以外のファイルやフォルダーをホーム ネットワーク上で共有することができます。

ホーム ネットワーク上で共有されるメディア再生に関する詳細は、[「ホーム ネットワーク上で共有されるメディアを再生する」](#)を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

YouTube

[ソース] > [YouTube]* タブをクリックすると、YouTube 動画を再生することができます。詳細は、[「YouTube の動画を再生する」](#)を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

第 4 章:

PowerDVD でメディアを再生する

CyberLink PowerDVD は、ハイデフィニション コンテンツ、DVD、ムービー ファイル、ホーム ビデオ、オーディオ CD、フォト スライドショー、音楽ファイルなど、各種デジタル メディアの再生が可能です。

ムービー ディスクを再生する

ビデオ ディスクをディスク ドライブにセットすると、自動的に再生が始まります。CyberLink PowerDVD を起動時にすでにディスクがドライブに入っている場合は、次の操作を行います。

注: 対応するディスク形式は、[\[対応するディスク形式\]](#)を参照してください。最新の最小システム要件は、当社の Web サイトをご覧ください。

https://jp.cyberlink.com/products/powerdvd-ultra/spec-ultra_ja_JP.html

1. **[メディア ライブラリー] > [ムービー] > [ディスク]** をクリックします。
2. **[再生]** ボタンをクリックします。

注: ムービー再生中に利用可能なコントロールの一覧および詳細は、[\[ムービー ディスクのコントロール\]](#)を参照してください。ムービーをミニ プレーヤーで再生することもできます。詳細は、[\[ミニ プレーヤーでムービーを再生する\]](#)を参照してください。

オート レジューム (続きから再生)

オートレジューム (続きから再生) を有効にすると、DVD ディスクの再生中に CyberLink PowerDVD を停止または終了し、その後別のメディアまたはディスクを再生した場合でも、**[再生]** ボタンをクリックすると、前回終了したシーンから再生することができます。

注: BD-J ブルーレイ ディスクは、オートレジューム機能には対応してません。

オートレジュームを有効にするには、[\[全般の設定\]](#) の **[オートレジューム (続きから再生) 設定]** セクションの **[前回の続きから再生する]** オプションを選択します。この機能を無効にするには、**[常に最初から再生する]** オプションを選択します。

ディスク メニューにアクセスする

CyberLink PowerDVD でディスクを再生中に、様々な方法 (タイトル、ルート、チャプター、音声メニュー) でディスク メニューにアクセスすることができます。

ブルーレイ ディスク* のポップアップ メニューや DVD-VR ディスクのメニューにもアクセスできます。

注:* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

市販ディスクのメニュー

市販ディスクを再生中にプログラムの複数の場所から [タイトル メニュー]、[ルート メニュー] (特定機能向け)、[字幕メニュー]、[音声メニュー]、[アングル メニュー]、[チャプター メニュー] にアクセスできます。

注:ディスクのタイトルによっては、ルート メニュー以外のメニューにアクセスできないものもあります。この場合、ルート メニューから各設定にアクセスする必要があります。

メニュー アイテムにアクセスする方法は、次の通りです。

- DVD を再生中に再生コントロールの  をクリックして、[タイトル メニュー] または [ルート メニュー] のどちらかを選択します。
- 再生中に再生コントロールの  をクリックして、[メニュー選択] を選択します。表示されるディスク タイトルのメニューは、ディスクの作成方法によって異なります。
- 再生中にメディア ウィンドウを右クリックして [エクスプレス メニュー] を表示し、[メニュー選択] を選択します。

注:ディスクを再生中にディスク メニューを表示し、その後再度再生する場合は、メディア ウィンドウを右クリックして、**[続きから再生]** を選択すると、直前のシーンに戻ります。再生を停止した場合、メニューから **[続きから再生]** を選択することはできません。

ブルーレイ ディスクのポップアップ メニュー

ブルーレイ ディスク* タイトルのほとんどで、再生中にポップアップ メニューから、シーン選択や他の機能にアクセスできます。

注:* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

再生中のブルーレイ ディスク タイトルでポップアップ メニューが利用可能な場合、次のいずれかを実行してアクセスします。

- 再生中に、再生コントロールの  ボタンをクリックします。
- 再生中に、キーボードの [M] キーを押します。

ブルーレイ ディスク マウス ソリューション

一部の ブルーレイ ディスク タイトルでは、マウスを使ってポップアップ メニューを操作することはできません。ブルーレイ ディスクを再生中は、ディスクを再生中に  をクリックして  を選択し [\[拡張機能\]](#) を開き、ナビゲーション コントロールでポップアップ メニューを操作します。

DVD-VR 形式でメニューを使用する

DVD-VR 動画形式のディスクでは、[プログラム セット ビューアー] からメニューにアクセスできません。

1. 再生コントロールの  をクリックします。
2. **[メニュー] > [プログラム セット ビューアー]** を選択して、各タイトルやチャプターの最初のフレームを表示します。
3. タイトル/チャプターのサムネイルをクリックして再生を開始するか、**[閉じる]** をクリックしてビューアーを閉じます。

注: プレイリストがあれば、[ここで表示することもできます。](#)

ムービー ファイルを再生する

[メディア ライブラリー] > [ムービー] > [ライブラリー] をクリックして、メディア ライブラリー中のムービー ファイルを表示します。ムービー ファイルは、コンピューターのハード ドライブに保存されるブルーレイ ディスク*/DVD フォルダー、個々の動画ファイル (PVR で録画されたムービー ファイル) です。

注: 対応するムービー ファイル形式は、[\[対応する動画ファイル形式\]](#)を参照してください。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ムービー ファイルを再生するには、次のいずれかを実行します。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスまたは PowerDVD のデスクトップアイコンに、ムービー ファイルを直接ドラッグ&ドロップします。

- メディア ライブラリーのムービー ファイルを再生するには、メディア ウィンドウの **[メディア ライブラリー] > [ムービー] > [ライブラリー]** をクリックします。再生するムービー ファイルを検索して、ダブルクリックします。**[再生]** をクリックして、再生を開始します。

注:メディア ライブラリー中のムービー ファイルを再生したことがある場合、**[続きから再生]** のオプションが表示されます。前回の続きから再生するには **[続きから再生]** を、最初から再生するには **[最初から再生]** をクリックします。

- メディア ライブラリーに入っていないディスク フォルダーを再生するには、 をクリックしてフォルダーを参照、選択し、再生ボタンをクリックします。
- メディア ライブラリーに入っていないハードドライブ、ネットワークドライブ、接続された USB デバイス、Dropbox などに保存されるムービー ファイルを再生する場合は、メディア パネルの **[ソース] > [マイ コンピューター]** タブをクリックします。ムービー ファイルが含まれるフォルダーを参照し、ダブルクリックして、再生を開始します。

注:**[ソース] > [マイ コンピューター]** 中のムービー ファイルを再生したことがある場合、**[続きから再生]** のオプションが表示されます。前回の続きから再生するには  を、最初から再生するには  をクリックします。

- CyberLink PowerDVD がムービー ファイルのデフォルト プレーヤーの場合 (**[ファイルの関連付け]** を参照)、Windows エクスプローラーのファイルをダブルクリックすると再生が開始されます。

注:ムービー ファイルを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、**[動画の再生コントロール]** を参照してください。ムービー ファイルをミニ プレーヤーで再生することもできます。詳細は、**[ミニプレーヤーで動画を再生する]** を参照してください。

シリーズ動画を再生する

メディア パネルの **[メディア ライブラリー] > [シリーズ動画]** をクリックすると、メディア ライブラリー中のシリーズ動画を再生することができます。

注:対応するシリーズ動画のファイル形式は、**[対応する動画ファイル形式]** を参照してください。

シリーズ動画を再生するには、次のいずれかの操作を行います。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスまたは PowerDVD のデスクトップアイコンに、シリーズ動画 (エピソード) を直接ドラッグ&ドロップします。

- メディア ライブラリーのシリーズ動画を再生するには、メディア パネルの **>[メディア ライブラリー] > [シリーズ動画]** をクリックします。再生するシリーズ動画を検索して、ダブルクリックします。再生するエピソードを検索して、**[再生]** をクリックします。

注:メディア ライブラリー中のシリーズ動画 (エピソード) を再生したことがある場合、**[続きから再生]** をクリックすると、その続きから再生します。

- メディア ライブラリーに入っていないハード ドライブ、ネットワーク ドライブ、接続された USB デバイス、Dropbox などに保存されるシリーズ動画を再生する場合は、メディア パネルの **[ソース] > [マイ コンピューター]** タブをクリックします。シリーズ動画が含まれるフォルダーを参照し、シリーズ動画 (エピソード) をダブルクリックして、再生を開始します。

注:[ソース] > [マイ コンピューター] 中のシリーズ動画 (エピソード) を再生したことがある場合、**[続きから再生]** のオプションが表示されます。前回の続きから再生するには  を、最初から再生するには  をクリックします。

- CyberLink PowerDVD がシリーズ動画のデフォルト プレーヤーの場合 (**[ファイルの関連付け]** を参照)、Windows エクスプローラーのファイルをダブルクリックすると再生が開始されます。

注:シリーズ動画を再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、**[動画の再生コントロール]** を参照してください。シリーズ動画をミニ プレーヤーで再生することもできます。詳細は、**[ミニ プレーヤーで動画を再生する]** を参照してください。

動画を再生する

メディア パネルの **[メディア ライブラリー] > [動画]** をクリックすると、メディア ライブラリー中の動画ファイルを再生することができます。

注:対応する動画ファイル形式は、**[対応する動画ファイル形式]** を参照してください。

動画ファイルを再生するには、次のいずれかの操作を行います。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスまたは PowerDVD のデスクトップ アイコンに、動画ファイルを直接ドラッグ&ドロップします。
- メディア ライブラリーの動画ファイルを再生するには、メディア パネルの **[メディア ライブラリー] > [動画]** を選択して、動画を含むフォルダーを検索します。動画ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。
- メディア ライブラリーに入っていないハード ドライブ、ネットワーク ドライブ、接続された USB デバイス、Dropbox などに保存される動画ファイルを再生する場合は、メディア パネルの

[ソース] > [マイ コンピューター] タブをクリックして、動画ファイルが入っているフォルダーを検索します。動画ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。

注: [ソース] > [マイ コンピューター] 中のムービー ファイルを再生したことがある場合、[続きから再生] のオプションが表示されます。前回の続きから再生するには  を、最初から再生するには  をクリックします。

- CyberLink PowerDVD が動画ファイルのデフォルト プレーヤーの場合 ([「ファイルの関連付け」](#)を参照)、Windows エクスプローラーのファイルをダブルクリックすると再生が開始されます。

注: 動画ファイルを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「動画の再生コントロール」](#)を参照してください。動画ファイルをミニ プレーヤーで再生することもできます。詳細は、[「ミニ プレーヤーで動画を再生する」](#)を参照してください。

オート レジューム (続きから再生)

オート レジューム (続きから再生) を有効にすると、[メディア ライブラリー] > [動画] で動画ファイルを再生中に CyberLink PowerDVD を停止または終了し、その後別のメディアを再生した場合でも、[再生] ボタンをクリックすると、前回終了したシーンから再生することができます。

注: オート レジューム機能は、30 秒以下の動画ファイルには対応していません。

オート レジュームを有効にするには、[\[全般の設定\]](#) の [オート レジューム (続きから再生) 設定] セクションの [前回の続きから再生する] オプションを選択します。この機能を無効にするには、[常に最初から再生する] オプションを選択します。

画像を表示する

[メディア ライブラリー] > [画像] をクリックすると、メディア ライブラリー中の画像を表示したり、スライドショーで再生したりすることができます。画像を表示するには、ダブルクリックします。

注: 対応する画像ファイル形式は、[「対応する画像ファイル形式」](#)を参照してください。

フォト スライドショーを再生するには、次のいずれかを実行します。

注: CyberLink PowerDVD で音楽を再生している場合は、画像やスライドショーの表示中も再生を継続します。ムービー、動画、スライドショー、音楽を再生中も、ハード ドライブにアクセスして画像を表示することもできます (右クリックして [\[CyberLink PowerDVD 24 で再生\]](#) を選択)。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスまたは PowerDVD のデスクトップアイコンに画像を直接ドラッグ&ドロップして、[再生] ボタンをクリックします。

- メディア ライブラリーのスライドショーを再生するには、メディア パネルの **[メディア ライブラリー]** > **[画像]** を選択して、画像を含むフォルダーを検索します。画像を選択して **[再生]** ボタンをクリックすると、フォルダー中の全画像を含むスライドショーが再生されます。
- メディア ライブラリーに入っていないハード ドライブ、ネットワーク ドライブ、接続された USB デバイス、Dropbox などに保存されるフォト スライドショーを再生する場合は、メディア パネルの **[ソース]** > **[マイ コンピューター]** タブをクリックして、画像が入っているフォルダーを検索します。画像を選択して **[再生]** ボタンをクリックすると、フォルダー中の全画像を含むスライドショーが再生されます。

注: 画像、スライドショーを表示中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「画像のコントロール」](#) を参照してください。画像をミニ プレーヤーで表示することもできます。詳細は、[「ミニ プレーヤーで画像を表示する」](#) を参照してください。

音楽を再生する

[メディア ライブラリー] > **[音楽]** セクションをクリックすると、メディア ライブラリー中のオーディオ CD およびファイルを再生することができます。

注: 対応する音楽/音声ファイル形式は、[「対応する音声ファイル形式」](#) を参照してください。

音声を再生するには、次のいずれかを実行します。

注: CyberLink PowerDVD で音楽を再生する場合、画像/スライドショーを表示中や、他のタブでメディアを閲覧中も、再生は継続されます。ムービー ファイル、動画、ムービー ディスクの再生を開始すると、音楽の再生は停止します。

- ディスクドライブにオーディオ CD を挿入すると、再生が自動的に開始します。CyberLink PowerDVD を起動時に、すでにドライブにディスクが入っている場合は、メディア パネルの **[ソース]** > **[マイ コンピューター]** タブをクリックして、ディスクドライブを検索、選択し、**[再生]** をクリックすると再生が開始されます。

注: CD の音声をコンピューターのハード ドライブに取り込むことができます。詳細は、[「CD から音声を取り込む」](#) を参照してください。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスに、音声ファイルを直接ドラッグ&ドロップします。
- メディア ライブラリーの音声ファイルを再生するには、メディア パネルの **[メディア ライブラリー]** > **[音楽]** を選択して、音声を含むフォルダーを検索します。音声ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。
- メディア ライブラリーに入っていないハード ドライブ、ネットワーク ドライブ、接続された USB デバイス、Dropbox などに保存される音声ファイルを再生する場合は、メディア パネルの **[ソース]** > **[マイ コンピューター]** タブをクリックして、音声ファイルが入っているフォルダーを検索します。音声ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。

注:音楽再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、「[音楽のコントロール](#)」を参照してください。音楽をミニ プレーヤーで再生することもできます。詳細は、「[ミニ プレーヤーで音楽を再生する](#)」を参照してください。

カラオケ ディスクを再生する

CyberLink PowerDVD を使用して、カラオケの DVD や VCD を再生することができます。再生を始める前に、DVD/VCD のケースにカラオケ マークがついていることを確認してください。

カラオケ オプションを選択する

1. カラオケ ディスクを挿入したら、マイクが正しく取り付けであることを確認してください。
2. [再生] ボタンをクリックして、メニュー画面を表示します。
3.  をクリックして **[拡張機能]** を選択し、メニュー パッドのナビゲーション ボタンを使用するか、マウスでクリックして曲を選択します。
4. 再生中に [拡張機能] の  ボタンをクリックするか、エクスプレス メニュー (画面を右クリック) から **[カラオケ]** を選択します。
5. [左] または [右] (左 + 右) のボーカル チャンネルから選択します。
6. カラオケ VCD を再生する場合、エクスプレス メニューで声と音楽のミキシングに適した音声チャンネルを選択します。

メディア プレイリストを再生する

[**メディア ライブラリー**] > [**プレイリスト**] タブをクリックすると、[作成](#) または他のプラットフォームから [読み込んだ](#) プレイリストにアクセスして、カスタマイズした順番でメディアを再生することができます。[スマートプレイリスト \(音楽\)](#) にアクセスすることもできます。

プレイリスト中のメディアを再生するには、次の操作を行います。

1. [**メディア ライブラリー**] > [**プレイリスト**] をクリックします。
2. プレイリストが入っている [**音楽**]、**[動画]**、**[画像]** タブを開きます。
3. メディア ウィンドウから再生したいプレイリストを選択して、[再生] ボタンをクリックします。
4. プレイリスト中のファイルがすべて再生されます。

5. ボタンを使って、プレイリストの再生をコントロールします。コントロールに関する詳細は、[\[再生コントロール\]](#) を参照してください。

スマート プレイリスト (音楽)

[メディア ライブラリー] > [プレイリスト] > [音楽] タブに、自動的にスマート プレイリスト (音楽) が作成されます。スマート プレイリストは他のプレイリストと基本的には同じですが、[\[UI カスタマイズの基本設定\]](#) で有効にする必要があります。

スマートリスト (音楽) には次の内容が含まれます。

- **お気に入りの音楽:**お気に入りに追加した音楽が入っています。詳細は、[音楽をお気に入りに追加する](#) を参照してください。
- **最近再生した音楽:**最近再生された音楽が表示されます。

メディア プレイリストを作成する

[メディア ライブラリー] > [プレイリスト] のセクションでは、音楽、動画、画像のプレイリストを作成することができます。

注:プレイリストには、1 種類のプレイリスト (音楽、動画、画像のプレイリスト) のみを入れることができます。

新しいプレイリストを作成するには、次の操作を行います。

1. **[メディア ライブラリー] > [プレイリスト]** をクリックして、いずれかのメディア タブ ([音楽]、[動画]、[画像]) を選択します。
2. メディア ウィンドウ/ウィンドウ右上の **[プレイリスト作成]** ボタンをクリックします。
3. 新しいプレイリストの **[名前]** を入力して、**[OK]** をクリックします。
4. プレイリストに追加するメディアをメディア ライブラリーから検索します。[マイ コンピューター] タブまたは Windows ファイル エクスプローラーからフォルダーとファイルを直接追加することもできます。
5. メディアをプレイリストに追加するには、次の操作を行います。

注:オーディオ CD から音楽のプレイリストにトラックを追加することはできません。

- 空のプレイリストを開き **[追加]** ボタンをクリックします。コンピューターからメディア ファイルを検索、選択し、**[開く]** をクリックします。

- メディア ライブラリーまたは [ソース] > [マイ コンピューター] のメディア ファイルを右クリックし、**[プレイリストに追加]** を選択し、プレイリスト名を指定します。

プレイリストを作成したら、メディアを他の位置にドラッグ & ドロップして、順序を変えることができます。メディア ウィンドウの右上の下矢印をクリックして、メディアの順序を変えることもできます。プレイリストのカバー アートを変更するには、プレイリストを右クリックして **[カバー アートの設定]** を選択します。[画像の選択] ダイアログで、カバー アートとして使用する画像をハードドライブから選択します。

注: **[メディア ライブラリー]** > **[プレイリスト]** タブのプレイリストを右クリックし、**[書き出し]** を選択すると、作成したプレイリストを M3U、M3U8、PLS の形式で書き出すことができます。プレイリストを右クリックし **[削除]** をクリックして、プレイリスト タブから削除します。

プレイリストを読み込む

CyberLink PowerDVD 以外で作成されたプレイリスト (Windows Media Player で作成された WPL のプレイリストなど) を読み込むことができます。

注: プレイリストを読み込んでも、メディア ファイルは同時に読み込まれません。[「メディア ライブラリーの基本設定」](#)を参照して、プレイリストを読み込む前に、すべてのメディア ファイルが読み込まれていることを確認してください。

プレイリストを読み込むには、次の操作を行います。

注: プレイリストは、M3U、M3U8、PLS、WPL 形式で読み込むことができます。

1. **[メディア ライブラリー]** > **[プレイリスト]** をクリックして、いずれかのメディア タブ (**[音楽]**、**[動画]**、**[画像]**) を選択します。
2. メディア ウィンドウで右クリックして、**[読み込み]** を選択します。
3. 読み込みを行うプレイリスト ファイルをコンピューターの中から検索、選択します。
4. **[開く]** をクリックして、プレイリストを読み込みます。

サイバーリンク

クラウドにプレイリストをアップロードする

サイバーリンク クラウド* にメディアのプレイリストをアップロードして、他のデバイスで再生することができます。メディアのプレイリストをアップロードするには、次の操作を行います。

注: メディア プレイリストをアップロードする場合、プレイリスト中のメディアもすべてサイバーリンク クラウドにアップロードされます。

1. **[メディア ライブラリー]** > **[プレイリスト]** をクリックします。

2. プレイリストが入っている **【音楽】**、**【動画】**、**【画像】** タブを開きます。
3. アップロードする作成済みプレイリストを右クリックして、**【サイバークラウドにアップロード】** を選択します。
4. アップロードが完了したら **【OK】** をクリックして、**【サイバークラウド】** タブを開き、アップロードしたプレイリストを確認します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

サイバークラウド中のメディアを再生する

CyberLink PowerDVD、PowerPlayer アプリ、または PowerPlayer Web プレーヤー (Web ブラウザー) から、サイバークラウド* にアップロードされているメディアを再生することができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

サイバークラウドへのメディア アップロードに関する詳細は、[【メディアライブラリ中のメディアを共有する】](#)を参照してください。

サイバークラウドのメディアを PowerDVD で再生する

サイバークラウドのメディア ファイルを CyberLink PowerDVD で再生するには、次の操作を行います。

1. メディア パネルの **【ソース】** > **【サイバークラウド】** タブをクリックします。
2. **【ムービー】** タブをクリックして、再生するムービーが含まれるコレクションを検索します。ムービー ファイルをダブルクリックすると、詳細が表示されます。**【再生】** をクリックして、再生を開始します。ムービー再生時の再生コントロールに関する詳細は、[【動画の再生コントロール】](#) を参照してください。

注: 過去にムービー ファイルを再生したことがある場合、**【続きから再生】** のオプションが表示されます。前回の続きから再生するには **【続きから再生】** を、最初から再生するには **【最初から再生】** をクリックします。

3. **【シリーズ動画】** タブをクリックして、再生するシリーズ動画が含まれるコレクションを検索します。シリーズ動画をダブルクリックすると、詳細が表示されます。再生するエピソードを検

索して、**[再生]** をクリックします。シリーズ動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、[「動画の再生コントロール」](#) を参照してください。

注: 過去にシリーズ動画 (エピソード) を再生したことがある場合、**[続きから再生]** をクリックすると、その続きから再生されます。

4. **[動画]** タブをクリックして、フォルダーから動画を選択し、ダブルクリックして再生を開始します。動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、[「動画の再生コントロール」](#) を参照してください。
5. **[画像]** タブをクリックして、フォルダーから画像を選択し、ダブルクリックして表示します。画像表示時の再生コントロールに関する詳細は、[「画像の再生コントロール」](#) を参照してください。
6. **[音楽]** タブをクリックして、フォルダーから音楽を選択し、ダブルクリックして再生を開始します。音楽再生時の再生コントロールに関する詳細は、[「音楽の再生コントロール」](#) を参照してください。

注: サイバーリンク クラウドのサーバーからメディア ファイルをダウンロードする必要があるため、メディアの再生が開始するまでに時間がかかる場合があります。動画 (MP4, M2TS, MTS, TS, MKV, MPG 形式) を再生する場合、サイバーリンク クラウドから動画がストリーミングされます。

サイバーリンク クラウドからメディアをダウンロードする

サイバーリンク クラウドに保存されるメディアをコンピューターにダウンロードすることができます。

注: [「サイバーリンク クラウドの設定」](#) から、コンピューターのダウンロード先フォルダーを設定できます。

サイバーリンク クラウドからメディアをダウンロードするには、次の操作を行います。

1. **[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** タブをクリックして、ダウンロードするメディアのタブ (**[ムービー]**、**[シリーズ動画]**、**[動画]**、**[画像]**、**[音楽]**) を選択します。
2. ダウンロードするコレクション、メディア フォルダーまたはフォルダー中のメディア ファイルを選択します。
3. ファイルを右クリックして、**[ダウンロード]** を選択します。ウィンドウ右下の  ボタンをクリックして、選択したフォルダー/ファイルをダウンロードします。
4. ダウンロードが完了したら、**[OK]** をクリックします。

ダウンロードの表示

[ソース] > [サイバーリンク クラウド] タブの [管理] ボタンをクリックして、[ダウンロード] タブを開くと、サイバーリンク クラウドからダウンロードされているメディアの一覧が表示されます。ダウンロード中のメディアのダウンロード状況も確認することができます。このタブでは、次のオプションが利用できます。

- **[一時停止]** ボタンをクリックして、すべてのダウンロードを一時停止します。**[再開]** をクリックして、ダウンロード処理を再開します。
- メディア ファイル横の  をクリックして、サイバーリンク クラウドからのダウンロードをキャンセルします。
- 現在の処理を停止し、このファイルを先にダウンロードする場合、メディア ファイル横の  をクリックします。
- ダウンロードしたメディア ファイル横の  をクリックして、Windows エクスプローラーでコンピューターのハード ドライブ中のフォルダーを開きます。
- **[すべてクリア]** をクリックして、リストに表示されるメディア ファイルをすべて消去します。

サイバーリンク クラウドのメディアを、モバイルデバイス、Apple TV、File TV で再生する

サイバーリンク クラウドのメディア ファイルを PowerPlayer のアプリで再生するには、次の操作を行います。

注:PowerPlayerアプリは、Android、iOSデバイスのほか、Apple TV、Fire TVでもご利用いただけます。

1. アプリストア (Google Play、Apple App Store、Fire TV Appstore) から PowerPlayer のアプリをダウンロードし、インストールします。
2. PowerPlayer をインストールしたら、アプリを起動し、CyberLink のアカウントでサインインします。
3. **[サイバーリンク クラウド]** (元の場所) を選択します。

注:アップロードされたサイバーリンク クラウドのメディアを確認するには、 をクリックして、**[ソース] > [サイバーリンク クラウド]** を選択する必要があります。

4. PowerPlayer アプリでメディアを検索、選択して再生します。

サイバーリンク クラウドのメディアを管理する

[ソース] > [サイバーリンク クラウド] タブを開いて、サイバーリンク クラウドにアップロードされたメディアを表示、管理します。クラウドの空き容量や、共有されているメディアの一覧を確認することもできます。

サイバーリンク クラウドの詳細を表示する

[ソース] > [サイバーリンク クラウド] タブの [管理] ボタンをクリックして [情報] タブを開くと、クラウドの空き容量が表示されます。このタブから、モバイル デバイス、Fire TV、Apple TV で利用可能な PowerPlayer のアプリをダウンロードすることもできます。

サイバーリンク クラウド中のメディアを管理する

[サイバーリンク クラウド] タブをクリックして、[サイバーリンク クラウド] にアップロードされているメディアを管理することができます。

[ソース] > [サイバーリンク クラウド] > [ムービー] または [シリーズ動画] を選択し、コレクションを右クリックすると、次のオプションが表示されます。

- **コレクション名を変更:**過去に作成されたコレクション名を変更します。
- **サイバーリンク クラウドから削除:**サイバーリンク クラウド中のコレクションとその中のメディアをすべて削除します。

コレクションから特定のムービー/シリーズ動画を削除するには、コレクションをダブルクリックして開きます。次に、ムービー/シリーズ動画を右クリックして [サイバーリンク クラウドから削除] を選択します。

[ソース] > [サイバーリンク クラウド] タブの [動画]、[画像]、[音楽] タブをクリックし、フォルダー、メディア ファイル、プレイリストなどを右クリックし、[サイバーリンク クラウドから削除] を選択すると、サイバーリンク クラウドのサーバーから削除することができます。

ホームネットワークで共有メディアを再生する

同じホーム ネットワーク* 上のコンピューターで [共有されているメディア ファイル](#) を、CyberLink PowerDVD、PowerPlayer アプリ、PowerPlayer Web プレーヤー (Web ブラウザー 用) で再生することができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

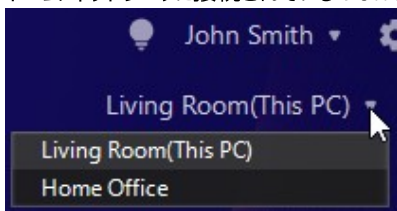
CyberLink PowerDVD または PowerPlayer Web プレーヤー (Web ブラウザー) を使って再生できます。

注: ネットワークにアクセスするコンピューターに入っている PowerDVD の [\[ホーム ネットワークの基本設定\]](#) タブを開き、ローカル エリア ネットワークの共有が有効になっていることを確認してください。

PowerDVD でホームネットワークの共有メディアを再生する

CyberLink PowerDVD でホーム ネットワークの共有メディアを再生するには、次の操作を行います。

1. メディア パネルの **[ソース]** > **[ホーム ネットワーク]** タブをクリックします。
2. PowerDVD ウィンドウ右上の下矢印をクリックして、再生する共有メディアが入っている、ホーム ネットワークに接続されている PowerDVD を選択します。



3. **[ムービー]** タブをクリックして、再生するムービーが含まれるコレクションを検索します。ムービー ファイルをダブルクリックすると、詳細が表示されます。**[再生]** をクリックして、再生を開始します。ムービー再生時の再生コントロールに関する詳細は、[\[動画の再生コントロール\]](#) を参照してください。

注: メディア ライブラリー中のムービー ファイルを再生したことがある場合、[\[続きから再生\]](#) のオプションが表示されます。前回の続きから再生するには [\[続きから再生\]](#) を、最初から再生するには [\[最初から再生\]](#) をクリックします。

4. **【シリーズ動画】** タブをクリックして、再生するシリーズ動画が含まれるコレクションを検索します。シリーズ動画をダブルクリックすると、詳細が表示されます。再生するエピソードを検索して、**【再生】** をクリックします。シリーズ動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、[【動画の再生コントロール】](#) を参照してください。

注:メディア ライブラリー中のシリーズ動画 (エピソード) を再生したことがある場合、**【続きから再生】** をクリックすると、その続きから再生します。

5. **【動画】** タブをクリックして、フォルダーから動画を選択し、ダブルクリックして再生を開始します。動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、[【動画の再生コントロール】](#) を参照してください。
6. **【画像】** タブをクリックして、フォルダーから画像を選択し、ダブルクリックして表示します。画像表示時の再生コントロールに関する詳細は、[【画像の再生コントロール】](#) を参照してください。
7. **【音楽】** タブをクリックして、フォルダーから音楽を選択し、ダブルクリックして再生を開始します。音楽再生時の再生コントロールに関する詳細は、[【音楽の再生コントロール】](#) を参照してください。

モバイル デバイス、Apple TV、File TV でホームネットワークの共有メディアを再生する

PowerPlayer のアプリでホーム ネットワークの共有メディアを再生するには、次の操作を行います。

注:PowerPlayerアプリは、Android、iOSデバイスのほか、Apple TV、Fire TVでもご利用いただけます。

1. アプリ ストア (Google Play、Apple App Store、Fire TV Appstore) から PowerPlayer のアプリをダウンロードし、インストールします。
2. PowerPlayer をインストールしたら、アプリを起動し、CyberLink のアカウントでサインインします。
3. [お使いの PowerDVD](#) (元の場所) を選択します。

注:ホーム ネットワークの共有メディアを確認するには、 をクリックして、**【ソース】** > [お使いの PowerDVD](#) を選択する必要があります。ソース リストに [PowerDVD](#) が入っていない場合、[【ホーム ネットワークの基本設定】](#) で共有が有効になっていること、デバイスが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認してください。

4. PowerPlayer アプリでメディアを検索、選択して再生します。

ホームネットワークの共有メディアを Web ブラウザーで再生する

CyberLink PowerDVD (365 または 24 Ultra) または PowerPlayer がインストールされていないコンピューターでホーム ネットワークの共有メディアを再生するには、次の操作を行います。

注:この機能を使用するには、使用中のコンピューターと *PowerDVD/PowerPlayer* のコンピューターを同一のホーム ネットワークに接続し、外部のインターネットに接続する必要があります。

1. コンピューターから Web ブラウザーを開きます。
2. <https://powerplayer.cyberlink.com> を開きます。
3. CyberLink アカウントでサインインします。
4. PowerDVD/PowerPlayer (元の場所) を選択します。
5. **【ムービー】** タブをクリックして、再生するムービーが含まれるコレクションを検索します。ムービー ファイルをダブルクリックすると、詳細が表示されます。**【再生】** ボタンをクリックして再生を開始します。
6. **【シリーズ動画】** タブをクリックして、再生するシリーズ動画が含まれるコレクションを検索します。シリーズ動画をダブルクリックすると、詳細が表示されます。再生するエピソードを検索して、**【再生】** ボタンをクリックします。
7. **【動画】** タブをクリックして、フォルダーから動画を選択し、クリックして再生を開始します。
8. **【画像】** タブをクリックして、フォルダーから画像を選択し、クリックして表示します。
9. **【音楽】** タブをクリックして、フォルダーから曲を選択し、クリックして再生を開始します。

ホームネットワーク メディアを管理する

【ソース】 > 【ネットワーク】 タブをクリックして、ホーム ネットワーク上で共有されているメディアを管理することができます。

【ソース】 > 【ホーム ネットワーク】 または **【シリーズ動画】** をクリックして、共有されているコレクションを右クリックします。

- **コレクション名を変更:**過去に作成されたコレクション名を変更します。
- **コレクションにメディアを追加:**コレクションに他のムービー/シリーズ動画を追加します。追加するメディア ファイルをすべて選択したら、**【OK】** をクリックします。

- **選択したコレクションを削除**:共有メディアからコレクションを削除します。
- **PIN コードを設定**:PIN コードを設定して、メディアを保護します。4 桁の PIN コードを入力して、**[OK]** をクリックします。

コレクションから特定のムービー/シリーズ動画を削除するには、コレクションをダブルクリックして開きます。次に、ムービー/シリーズ動画を右クリックして **[コレクションから削除]** を選択します。

[ソース] > [ホーム ネットワーク] > [動画]、[画像]、[音楽] セクションでは、フォルダー、アーティスト、アルバム、曲を右クリックして、**[ローカル ホーム ネットワークからの共有を解除]** を選択して削除します。

YouTube の動画を再生する

[ソース] > [YouTube] タブから、YouTube* の動画 (8K*、4K、HDR、360 ° 動画、ライブ映像を含む) を直接再生することができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

YouTube の動画を再生するには、次の操作を行います。

1. **[ソース] > [YouTube]** をクリックします。

注: **[マイ YouTube]** タブを開き、**[YouTube にサインイン]** ボタンをクリックしてサインインすると、登録チャンネルやお気に入り、アップロードしている動画を確認することができます。

2. メディア ウィンドウ上のタブを使って、YouTube 動画をフィルターで絞り込んだり、検索ワードを入力して動画を検索することができます。また、YouTube の URL をコピーして貼り付けて、動画を検索、再生することも可能です。

注: YouTube の動画は、ウィンドウ右上のドロップダウンを使って、**[動画]**、**[チャンネル]**、**[プレイリスト]** でフィルターにかけることができます。

3. 動画を選択し、**[再生]** ボタンをクリックして再生を開始します。YouTube 動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、**[動画の再生コントロール]** を参照してください。
4. **[再生速度]**、**[画質]**、**[字幕]** などを変更するには、 ボタンをクリックします。詳細は、**[ムービー ファイル/動画の再生メニュー]** を参照してください。

注: 表示される画質オプションは、YouTube で表示可能な画質によって異なります。

YouTube 動画をピン留めする

YouTube の動画をピン留めして、後で再生することができます。これらの動画は、インターネットに接続していない時も再生が可能です。

YouTube 動画をピン留めするには、次の操作を行います。

1. **[ソース] > [YouTube]** をクリックします。
2. メディア ウィンドウから、ピン留めする YouTube 動画を検索します。
3. 次のいずれかを行います。
 - ビデオ サムネイルの上にマウスを置き、 をクリックします。
 - ビデオ サムネイルを右クリックして、**[ピン留め]** を選択します。
4. ピン留め動画用の画質を選択します。
5. ダイアログが表示されたら、**[OK]** をクリックします。

ピン留めされた YouTube 動画を再生する

ピン留めした動画を再生するには、**[ソース] > [YouTube]** の **[ピン留め動画]** タブをクリックします。再生する動画を選択して、再生ボタンをクリックします。

注: [ピン留めされた YouTube 動画を再生中に、外部字幕を読み込む](#) ことができます。

YouTube 動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、[「動画の再生コントロール」](#)を参照してください。

注: [\[ピン留め動画\]](#) タブ上の YouTube 動画は、ドラッグして再生順序を変更することができます。

第 5 章:

他のディスプレイ/デバイスでメディアを再生する (再生先)

 をクリックし  ボタンを選択すると、次の再生先でメディアを再生することができます。

- 同一の Wi-Fi ネットワークに接続されている Chromecast、Apple TV、Amazon Fire TV、Roku ストリーミング デバイス*。詳細は、[「ストリーミング デバイスにメディアをキャストする」](#)を参照してください。
- Miracast 認定の外部デバイス*。詳細は、[「外部ディスプレイでメディアを再生する」](#)を参照してください。
- HDMI、DisplayPort、DVI、D-Sub 端末* で接続された外部ディスプレイ。詳細は、[「外部ディスプレイでメディアを再生する」](#)を参照してください。
- VR ヘッドセット。詳細は、[「VR モード \(バーチャル リアリティ\)」](#)を参照してください。

他のディスプレイ/デバイスでメディアを再生するには、次の操作を行います。

1. 再生するメディア ファイルをすべて選択します。
2.  をクリックし  ボタンを選択すると、接続されるデバイスが表示されます。
3. リストからメディアを再生するデバイスを選択します。メディアがストリーミングされ、選択したデバイスでメディア再生が開始します。
4.  をクリックすると、メディア ライブラリーに戻ります。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ストリーミング デバイスにメディアをキャストする

 をクリックし  ボタンを選択すると、CyberLink PowerDVD を実行するコンピューターと同一の Wi-Fi ネットワークに接続されるストリーミング デバイスに、次のメディアをキャストする* ことができます。

注: すべてのストリーミング デバイスで最高の互換性を確実にするため、5.1 チャンネル音声以上は、メディアをキャスト中に 2 チャンネルにダウンミックスされます。* この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

- メディア ライブラリー中のムービー ファイル、シリーズ動画、動画。
- メディア ライブラリー中の画像、音楽。
- [ソース] > [マイ コンピューター] タブから再生、表示可能なメディア。
- [ソース] > [YouTube] > [ピン留め動画] タブから再生可能な動画。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

- メディア プレイリスト。

注: ブルーレイ ディスク、DVD、ムービー フォルダー、ISO ファイルはストリーミング デバイスにキャストできません。

これらのストリーミング デバイスは通常テレビに接続されており、デバイスにキャストされたメディアは接続されたテレビで再生されます。対応するストリーミング デバイスは次の通りです。

- **Chromecast:** Google が開発するデジタル メディア プレーヤー。Chromecast に関する詳細は、次の Web サイトをご覧ください。
<https://www.google.co.jp/chrome/devices/chromecast/>
- **Apple TV:** Apple Inc が開発、販売するデジタル メディア プレーヤー。Apple TV に関する詳細は、次の Web サイトをご覧ください。<https://www.apple.com/jp/tv/>

注: *Apple TV* のデバイスに動画をキャストする前に、*Apple App Store* から *CyberLink PowerPlayer* アプリをインストールする必要があります。

- **Amazon Fire TV:** Amazon が開発するデジタル メディア プレーヤー。Amazon Fire TV に関する詳細は、次の Web サイトをご覧ください。
<https://www.amazon.com/all-new-amazon-fire-tv-4k-uhd-streaming-media-player/dp/B01N32NCPM>

他のディスプレイ/デバイスでメディアを再生する (再生先)

- **Roku:**Roku が製造するデジタル メディア プレーヤー セットアップ ボックス。Roku プレーヤーに関する詳細は、次の Web サイトをご覧ください。<https://www.roku.com/>

注:Fire TV または Roku のデバイスに動画をキャストする前に、デバイスのアプリ ストアから PowerDVD のチャンネルをインストールする必要があります。

これらのデバイスのいずれかにメディアをキャストするには、最初に次の操作を行います。

- CyberLink PowerDVD 24 がインストールされるコンピューターをワイヤレス ネットワークに接続します。
- ストリーミング デバイスをオンにして、同一の Wi-Fi ネットワークに接続します。

これらのタスクが完了して  をクリックして  ボタンを選択すると、ストリーミング デバイスが表示されます。再生を開始するデバイスを選択します。

注:キャストされるメディアの音量は、再生先のデバイス/テレビ側で調整を行います。

動画のキャストについて

ストリーミング デバイスに動画をキャストする場合、次の情報をご確認ください。

対応する形式

動画キャストに対応するファイル形式:

3G2, 3GP, 3GP2, 3GPP, ASF, AVI, DAT, DVR-MS, FLV, M2P, M2T, M2TS**, M4V, MKV**, MOD, MOV, MP4**, MP4V, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, QT, TOD, TP, TPD, TRP, TS, TTS, VOB, VRO, WM, WMV, WTV

注: ** H.265 ビデオ コーデック (MKV、MP4、M2TS 動画ファイルに対応)。

動画再生オプション

動画をキャスト時に、次の動画再生オプションがご利用いただけます。

注: Apple TV/Roku のリモコンの一部を使って、再生をコントロールすることもできます。

再生コントロール

再生時に、標準のプレーヤー コントロール (再生、一時停止、停止、前へ、次へ、検索) が表示されます。 ボタンをクリックすると、音声言語を変更、字幕を有効にすることができます。プレーヤー コントロール右の画質メニューをクリックして、ストリーミング動画の画質を選択することもできます。メディア ウィンドウを右クリックすると、他のコントロール (シャッフルやリピートなど) も表示されます。

注: 動画キャストिंगに対応する外部字幕ファイル形式: *ASS, PSB, SSA, SMI, SRT, SUB*。字幕に関する詳細は、[「外部字幕、埋め込み字幕を適用する」](#)を参照してください。埋め込み字幕は、ストリーミング デバイスの制限により対応していません。

TrueTheater エンハンスメント

再生中に  をクリックして  ボタンを選択すると、TrueTheater ビデオ エンハンスメントが適用されます。TrueTheater は、動画を高品質で再生するための CyberLink 独自の映像・音声技術です。詳細は、[「TrueTheater エンハンスメント」](#)を参照してください。

注: *TrueTheater Motion*、*TrueTheater Noise Reduction*、*TrueTheater Stabilizer* は、キャストिंगされる動画には対応していません。*The TrueTheater* ディスプレイ モードは、一部の動画ファイルには対応していません。

音声のキャストिंगについて

ストリーミング デバイスに音声をキャストिंगする場合、次の情報をご確認ください。

対応する形式

音声キャストिंगに対応するファイル形式:

APE, FLAC, M4A (AAC, ALAC codec), MP3, OGG, WAV

音声再生オプション

再生時に、標準のプレーヤー コントロール (再生、一時停止、停止、前へ、次へ) が表示されます。

注: *Apple TV/Roku* のリモコンの一部を使って、再生をコントロールすることもできます。

 をクリックしてランダム再生をしたり、再生中に  (1 曲リピート) または  (すべてリピート) を選択することもできます。ボタンが  のように表示される場合、リピート機能はオフになっています。

画像のキャストイングについて

ストリーミング デバイスに画像をキャストする場合、次の情報をご確認ください。

対応する形式

画像キャストイングに対応するファイル形式:

ARW, BMP, CR2, CRW, DCR, DNG, ERF, JPG, JPEG, KDC, MEF, MRW, NEF, ORF, PEF, PNG, RAF, RAW, RW2, SR2, SRF, TIF, TIFF, X3F。

画像再生オプション

画像をキャストイング時に、前へ、次へのプレーヤー コントロールのみが表示されます。

注: *Apple TV/Roku* のリモコンの一部を使って、再生をコントロールすることもできます。

 をクリックして、インスタント フォト サムネイルを表示し、フォルダー中のすべての画像を参照することもできます。

外部ディスプレイでメディアを再生する

 をクリックし  ボタン > 外部ディスプレイを選択して、Miracast 認定の外部* デバイスおよびディスプレイ (HDMI、DisplayPort、DVI、D-Sub 端末で接続) で再生することができます。対応するメディアは次の通りです。

- ムービー ディスク (DVD/ブルーレイ*)。

注: 外部ディスプレイでムービー ディスクを再生するには、ディスク再生を開始し、メディア ウィンドウを右クリックして **[再生先]** のリストからディスプレイを選択します。

- メディア ライブラリー中のムービー ファイル、シリーズ動画、動画。
- メディア ライブラリー中の画像。
- [マイ コンピューター] タブからアクセス可能なメディア (音声ファイル以外)。
- [オンライン動画] タブでピン留めした YouTube* 動画。
- メディア プレイリスト (音声ファイル以外)。

注: 外部ディスプレイでメディアを再生する前に、ディスプレイが設定、接続され、Windows のディスプレイ設定 (キーボードの **[Windows+P]** を押して **[拡張]** を選択) で外部デスクトップが有効になっていることを確認します。詳細は、Windows およびデバイス メーカーのヘルプ/ユーザー ガイドをご覧ください。

外部ディスプレイでメディアを再生中も、再生コントロールを使うことができます。各メディアを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、**[再生コントロール]** を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

VR モード (バーチャル リアリティ)

対応する VR (バーチャル リアリティ) ヘッドセットをお持ちの場合、VR* モードで再生することができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

VR モードを設定、開始する

VR モードを開始する前に、次の内容を確認してください。

- VR ヘッドセットがコンピューターに接続されている。

- VR ヘッドセット メーカーからの必要なツール、プログラムがインストールされている。
- VR ヘッドセットがオンになっている (必要な場合)。

VR モードを開始するには、 をクリックし  ボタンを選択して、**[VR モードの開始]** を選択します。VR ヘッドセットを装着して、VR モードを開きます。

注:メディア ライブラリーからもメディアを選択することができます。 をクリックし  を選択して、**[VR ヘッドセット]** を選択して VR モードを開きます。

VR ヘッドセットを着用しながら、同時に CyberLink PowerDVD のメディア ウィンドウにもコンテンツを表示するには、**[PowerDVD のウィンドウにも VR 映像を表示]** オプションを選択します。

注:VR モードのコントロールおよびヒントは、VR ヘッドセットを装着時に左側に表示されます。メディアを再生中に、トリガーを引く/トラックパッドをクリックすると (お持ちの VR ヘッドセットによって仕様が異なります)、プレーヤー コントロールおよびヒントが表示されます。

VR モードでメディアを再生する

VR モードで 360° 動画、画像、YouTube 動画を再生することができます。360° でないメディアを再生すると、VR の環境で、目の前に大きなバーチャル スクリーンが表示されます。

注:VR モードのコントロールおよびヒントは、VR ヘッドセットを装着時に左側に表示されます。メディアを再生中に、トリガーを引く/トラックパッドをクリックすると (お持ちの VR ヘッドセットによって仕様が異なります)、プレーヤー コントロールおよびヒントが表示されます。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

メディア ライブラリー中のほとんどのメディア (音楽や YouTube の動画を含む) を VR モードで再生することができます。マイ コンピューターからハード ドライブのメディア ファイルにアクセスしたり、SteamVR からストリーミング コンテンツにアクセスすることもできます。

注:ディスク、サイバークラウドのメディア、ISO ファイル、ディスク フォルダーは、VR モードに対応していません。

第 6 章:

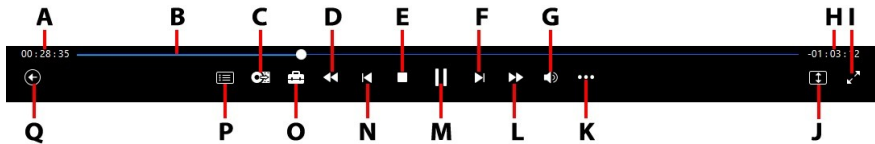
再生コントロール

再生コントロールを使用すると、ディスクやその他のメディア、プログラムの再生機能のすべてに簡単にアクセスできます。

再生中のメディアの種類、メディアの再生、一時停止、停止の状態によって、表示される再生コントロールのボタンは異なります。

ムービー ディスクの再生コントロール

[メディア ライブラリー] タブの [ディスク] セクションでムービー ディスクを再生する場合、再生コントロールは次のように表示されます。



注: 次の表には、再生コントロール上の特定ボタンのホットキーも含まれます。PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[[PowerDVD のホットキー](#)] を参照してください。

	アイコン	ボタン	ホット キー	説明
A		経過時間		現在のムービーの経過時間が表示されます。
B		ナビゲーション スライダー		再生経過時間を表示します。ナビゲーション スライダーをクリックしてムービーの他のシーンに移動したり、スライダーをクリック&ドラッグしてインスタント シークを使い、ムービーから特定のシーンを検索します。スライダーの上にマウスを置き、インスタント サムネイルを使うと DVD を再生中に前に再生したシーンを簡単に検索することができます。

C		ディスクを動画ファイルに変換		クリックして、保護されていないディスクを動画ファイルに変換します。詳細は、 ディスクを動画ファイルに変換する を参照してください。
D		巻戻し/コマ戻し (一時停止時)	[	再生時にこのボタンをクリックして、コンテンツを巻戻し、 [再生速度ナビゲーター] にアクセスします。再生を一時停止中に  ボタンを押すと、コマ戻しされます。
E		停止	S	メディアの再生を停止します。
F		次へ	N	ムービー ディスクの次のチャプターに進みます。
G		ミュート/音量調整	Q / + および -	音量をミュート/ミュート オフします。手動で音量を調整します。このボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って音量を調整します。
H		ムービー再生時間/残り時間		ムービーの再生時間と残り時間を切り替えます。
I		フル スクリーン表示	Z	フル スクリーン モードを開きます。
J		クロップして枠に入れる		ウルトラ ワイドの 21:9 モニターで 2:35:1 ブルーレイ ムービーを再生中にこのボタンをクリックすると、端の黒帯部分がクロップされて枠内に表示されます。 元の縦横比に戻すには、 をクリックします。
K		その他ボタン		クリックすると、その他のボタン ([TrueTheater エフェクト] や [再生先] オプションなど) が表示さ

				れます。 
L		早送り/コマ送り (一時停止時)	]	再生時にこのボタンをクリックして、コンテンツを早送りし、[再生速度ナビゲーター] にアクセスします。一時停止中に  ボタンをクリックすると、次のビデオ フレームに移動します。
M		再生/一時停止	スペース バー	メディアを再生/一時停止します。
N		前へ	P	ムービー ディスクの前のチャプターに戻ります。
O		メディアの再生メニュー		再生中にこのボタンをクリックすると、メディアの再生メニューにアクセスします。詳細は、 [メディアの再生メニュー] を参照してください。
P		DVD メニュー コントロール/ポップアップ メニューにアクセス (ブルーレイ* 再生のみ)	M	再生中にこのボタンをクリックすると、DVD のタイトルとルート メニューにアクセスします。詳細は、[ディスクメニューにアクセスする] を参照してください。ブルーレイ ディスク* を再生時に、ここにポップアップ メニュー ボタンが表示されます。  またはキーボードの [M] をクリックすると、ディスク コンテンツのポップアップ メニューが表示されます。

Q		前のウィンドウに戻る	Backspace	クリックすると、再生を停止してメディア ライブラリーに戻ります。
		前後に移動		経過時間をクリックすると、これらのボタンが表示されます。  をクリックすると 8 秒戻り、  をクリックすると 30 秒早送りします。
		DVD/ブルーレイフォルダーを開く		再生を停止中にこのボタンをクリックして、メディア ライブラリーに入っていないブルーレイ*/DVD フォルダーを再生します。
		ディスクの取り出し	Ctrl+E	再生を停止すると、このボタンが表示されます。このボタンをクリックして、選択したディスク ドライブからディスクを取り出します。
		TrueTheater ビデオ エンハンスメント		 をクリックしこのボタンを選択すると、 [TrueTheater ビデオ エンハンスメント] が有効になります。
		TrueTheater オーディオ エンハンスメント		 をクリックしこのボタンを選択すると、 [TrueTheater オーディオ エンハンスメント] が有効になります。
		VR モード		 をクリックしこのボタンを選択すると、 [PowerDVD VR モード] が有効になります。
		拡張機能		ブルーレイを再生中に  をクリックしこのボタンを選択して、 [拡張機能] ウィンドウを開きます。
		フル スクリーンから元に戻す	Z / Esc	フル スクリーン モードを終了します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

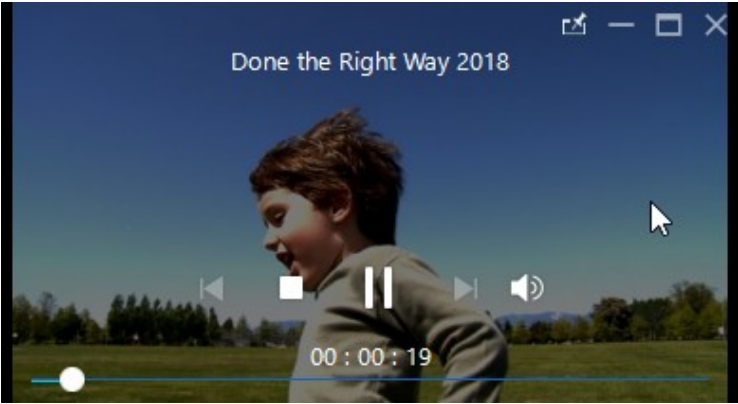
ミニ プレーヤーでムービーを再生する

PC モードでディスクを再生中に CyberLink PowerDVD ウィンドウの端をドラッグして、縮小表示することができます。



204 ピクセルまで縮小可能です。ただし、UI のサイズが 600 ピクセル未満になると、メインのプレーヤー コントロールのみが表示されます。

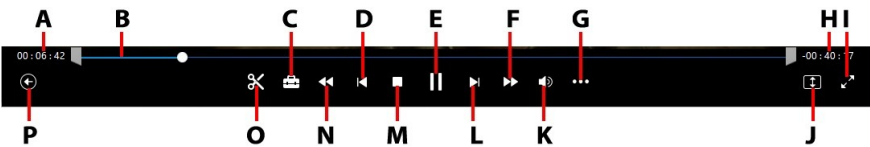
注:  をクリックし **[ミニ ビュー]** を選択して、ミニ プレーヤーに切り替えることもできます。



他のアプリケーションよりも上に表示するには、 をクリックします。

動画の再生コントロール

[メディア ライブラリー] の [ムービー] セクションでムービー ファイルを、[動画] タブで動画ファイルを、[ソース] > [YouTube] タブで YouTube* の動画を再生する場合、再生コントロールは次のように表示されます。



注: 次の表には、再生コントロール上の特定ボタンのホットキーも含まれます。PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[「PowerDVD のホットキー」](#)を参照してください。

	アイコン	ボタン	ホット キー	説明
A		経過時間		現在の動画の経過時間が表示されます。
B		ナビゲーション スライダー		再生経過時間を表示します。 ナビゲーション スライダーをクリックして動画の他のシーンに移動

				したり、スライダーをクリック&ドラッグしてインスタント シークを使い、動画から特定のシーンを検索します。スライダーの上にマウスを置き、インスタント プレビューを使うと、ムービー ファイルを再生中に前に再生したシーンを簡単に検索することができます。
C		メディアの再生メニュー		再生中にこのボタンをクリックすると、メディアの再生メニューにアクセスします。詳細は、 「ムービー ファイル/動画の再生メニュー」 を参照してください。
D		Previous	P	フォルダー/プレイリスト中の前の動画ファイルに戻ります。
E		再生/一時停止	スペースバー	メディアを再生/一時停止します。
F		早送り/コマ送り (一時停止時)	]	再生時にこのボタンをクリックして、コンテンツを早送りし、 [再生速度ナビゲーター] にアクセスします。一時停止中に  ボタンをクリックすると、次のビデオフレームに移動します。
G		その他ボタン		クリックすると、その他のボタン ([TrueTheater エフェクト] や [再生先] オプションなど) が表示されます。 

H		動画再生時間/残り時間		ムービーの再生時間と残り時間を切り替えます。
I		フル スクリーン	Z	フル スクリーン モードを開きます。
J		クロップして枠に入れる		ウルトラ ワイドの 21:9 モニターで再生中にこのボタンをクリックすると、端の黒帯部分がクロップされて枠内に表示されます。標準の 16:9 モニターの場合も拡大表示されます。 元の縦横比に戻すには、 をクリックします。
K		ミュート/音量調整	Q / + および -	音量をミュート/ミュート オフします。手で音量を調整します。このボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って音量を調整します。
L		次へ	N	フォルダー/プレイリスト中の次の動画に移動します。
M		停止	S	メディアの再生を停止します。
N		巻戻し/コマ戻し (一時停止時)	[	再生時にこのボタンをクリックして、コンテンツを巻戻し、[再生速度ナビゲーター] にアクセスします。再生を一時停止中に  ボタンを押すと、コマ戻しされます。注: この機能は、一部の動画ファイル形式ではご利用いただけません。
O		トリミング&変換		クリックし、再生中のムービー/シリーズ動画/動画ファイルをトリミングして、MP4/音声ファイルに変換することができます。詳細は、「動画をトリミングして

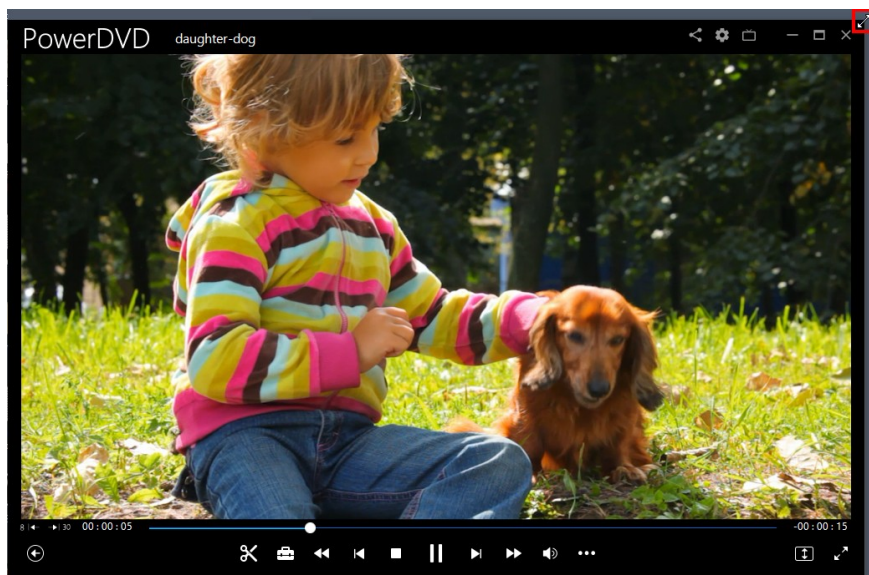
				MP4/オーディオ クリップに変換する を参照してください。
P		前のウィンドウに戻る	Back space	クリックすると、再生を停止してメディア ライブラリーに戻ります。
		前後に移動		経過時間をクリックすると、これらのボタンが表示されます。  をクリックすると 8 秒戻り、  をクリックすると 30 秒早送りします。
		カラオケ		動画ライブラリーや YouTube* の動画を再生するときに表示されます。クリックすると [カラオケ モード] が開きます。
		右回転	Ctrl+ .	[メディア ライブラリー] の [動画] セクションで動画ファイルを参照中に、画像を右に 90 度回転します。動画ファイルを再生中に  をクリックし  を選択して、回転します。
		TrueTheater ビデオ エンハンスメント		 をクリックしこのボタンを選択すると、 [TrueTheater ビデオ エンハンスメント] が有効になります。
		TrueTheater オーディオ エンハンスメント		 をクリックしこのボタンを選択すると、 [TrueTheater オーディオ エンハンスメント] が有効になります。
		VR モード		再生を停止中に  をクリックしこのボタンを選択すると、 [PowerDVD VR モード] が有効になります。

	再生先		 をクリックしこのボタンを選択して、現在の動画を他のデバイス/ディスプレイで再生します。詳細は、 「他のディスプレイ/デバイスでメディアを再生する (再生先)」 を参照してください。
	メディアのダウンロード		サイバーリンク クラウド* やローカル ホーム ネットワーク上のデバイスに保存されているシリーズ動画、ムービー ファイル、動画を再生中に、このボタンをクリックすると、コンピューターにダウンロードできます。
	リピート	Ctrl + R	フォルダー/プレイリスト中の 1 つ  またはすべての動画  をリピート再生します。ボタンが  このように表示される場合、リピート機能はオフになっています。
	フル スクリーンから元に戻す	Z / Esc	フル スクリーン モードを終了します。

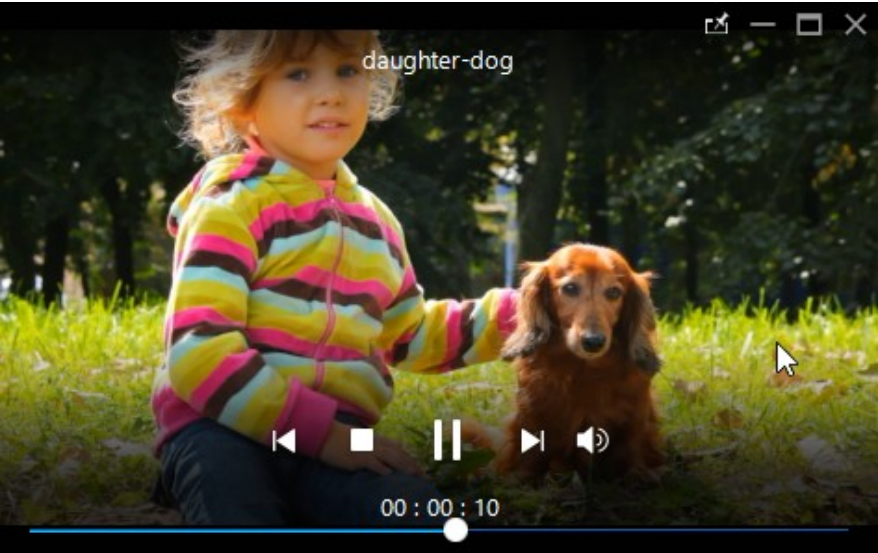
注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ミニ プレーヤーで動画を再生する

ムービー ファイル、動画ファイル、YouTube* の動画を再生中に CyberLink PowerDVD ウィンドウの端をドラッグして、縮小表示することができます。



204 ピクセルまで縮小可能です。ただし、UI のサイズが 600 ピクセル未満になると、メインのプレイヤー コントロールのみが表示されます。



他のアプリケーションよりも上に表示するには、 をクリックします。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

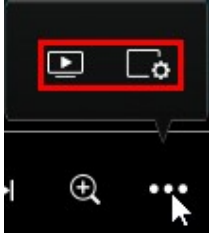
画像の再生コントロール

[メディア ライブラリー] の **[画像]** タブで画像/スライドショーを表示中に、再生コントロールは次のように表示されます。



注: 次の表には、再生コントロール上の特定ボタンのホットキーも含まれます。*PowerDVD* のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[「PowerDVD のホットキー」](#)を参照してください。

	アイコン	ボタン	ホット キー	説明

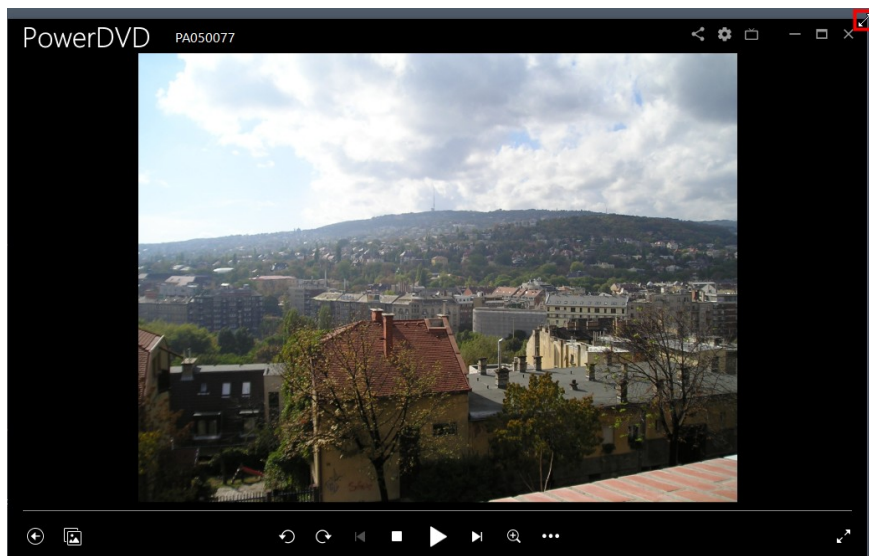
A		インスタントフォトサムネイルを有効にする		画像を 1 枚表示時にクリックすると、フォルダー中のすべての画像がインスタントフォトサムネイルに表示されます。有効にして ジェスチャー コントロール 、マウスのスクロール ホイール、ナビゲーション スライダー、キーボードの矢印キーを使うと、フォルダー中のすべての画像を閲覧することができます。
B		左回転	Ctrl+,	画像を左に 90 度回転します。
C		右回転	Ctrl+.	画像を右に 90 度回転します。
D		停止	S	スライドショーの再生を停止します。
E		次へ	N	フォルダー/スライドショー中の次の画像に移動します。
F		その他ボタン		クリックすると、その他のボタン ([再生先] オプションなど) が表示されます。 
G		フル スクリーン	Z	フル スクリーン モードを開きます。
H		ズーム	Ctrl+マウス ホイール**	このボタンをクリックして、スライダーを使ってイメージをインスタントズーム (拡大、縮小) します。拡大時に、イメージをクリック & ドラッグして画像の他の位置に移動することができます。  をクリックしてズーム メニュー (ズーム倍率を選択) にアクセスするか、[ウィンドウに合わせる] を選択してウィンドウに合わせて画像を表示します。** このホットキーは設定で変更可能なため、動作が異なる可能性があります。

I		再生/一時停止	スペース バー	スライドショーを再生/一時停止します。
J		前へ	P	フォルダー/スライドショー中の前の画像に戻ります。
K		前のウィンドウに戻る	Backspace	クリックすると、再生を停止してメディア ライブラリーに戻ります。
		再生先		 をクリックしこのボタンを選択して、現在の画像を他のデバイス/ディスプレイで表示します。詳細は、 [他のディスプレイ/デバイスでメディアを再生する (再生先)] を参照してください。
		スライドショーの基本設定を構成		 をクリックしこのボタンを選択して、スライドショーの基本設定を調整します。 [表示時間] で、次の画像を表示するまでの時間を指定します。スライドショーに適用する [エフェクト] を選択します。 [モーション] を選択すると、各画像にパン&ズームで移動します。 [フェード] を選択すると、画像間にフェード エフェクトが追加されます。トランジション エフェクトを使わない場合、 [なし] を選択します。
		フル スクリーンから元に戻す	Z / Esc	フル スクリーン モードを終了します。
		メディアのダウンロード		サイバーリンク クラウド* やローカル ホームネットワーク上のデバイスに保存されている画像を表示中に、このボタンをクリックすると、コンピューターにダウンロードできます。

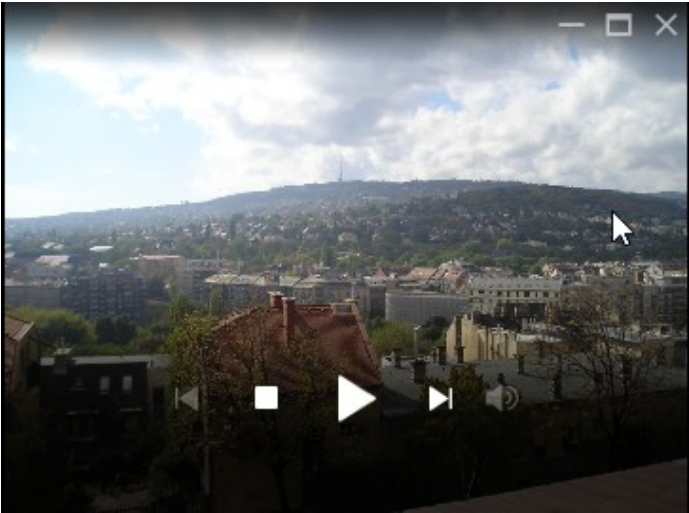
注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ミニ プレーヤーで画像を表示する

画像、スライドショーを表示、再生中に CyberLink PowerDVD ウィンドウの端をドラッグして、縮小表示することができます。

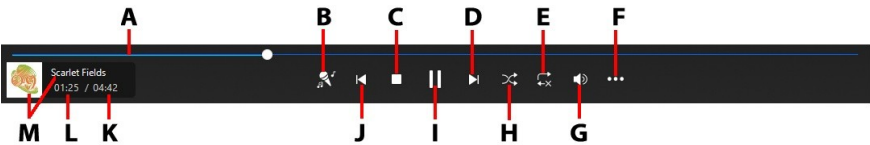


204 ピクセルまで縮小可能です。ただし、UI のサイズが 600 ピクセル未満になると、メインのプレーヤー コントロールのみが表示されます。



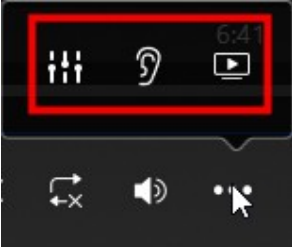
音楽の再生コントロール

[音楽] タブで音楽を再生中に、再生コントロールは次のように表示されます。



注: 次の表には、再生コントロール上の特定ボタンのホットキーも含まれます。PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[「PowerDVD のホットキー」](#)を参照してください。

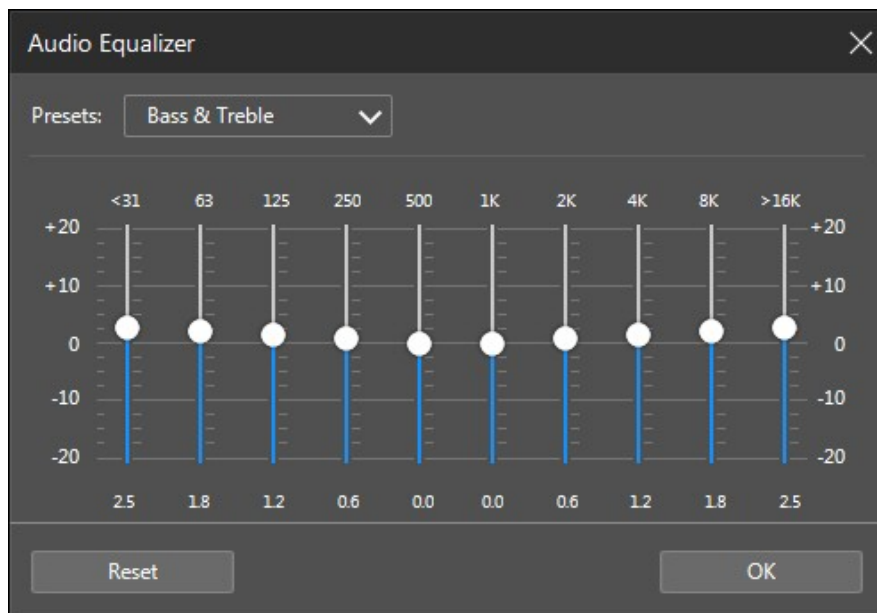
	アイコン	ボタン	ホットキ ー	説明
A		ナビゲーション スライダー		再生経過時間を表示します。ナビゲーション スライダーをクリックすると、曲の他のシー ン（時間）に移動します。
B		カラオケ		クリックすると 「カラオケ モード」 が開きま す。

C		停止	S	音楽の再生を停止します。
D		次へ	N	フォルダー、プレイリスト、ディスクの次の曲に進みます。
E		リピート	Ctrl+R	フォルダー/プレイリスト中の 1 曲  またはすべての曲  をリピート再生します。 ボタンが  このように表示される場合、リピート機能はオフになっています。
F		その他ボタン		クリックすると、その他のボタン ([再生先] オプションなど) が表示されます。 
G		ミュート/音量調整	Q / + および -	音量をミュート/ミュート オフします。手動で音量を調整します。このボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って音量を調整します。
H		シャッフル	V	フォルダー、プレイリスト、ディスクの曲をランダムに再生します。
I		再生/一時停止	スペースバー	音楽を再生/一時停止します。
J		前へ	P	フォルダー、プレイリスト、ディスクの前の曲に戻ります。
K		曲再生時間/残り時間		曲の再生時間と残り時間を切り替えます。
L		経過時間		現在の曲の経過時間が表示されます。マウスを上にと 2 つのボタンが表示され、前後にジャンプすることができます。

M		曲情報		再生中の音楽のアルバム アートおよび情報を表示します。音楽を再生時に、他のタブでメディアを閲覧中に曲情報をダブルクリックすると、[メディア ライブラリー] の [音楽] セクションに戻ります。
		オーディオ イコライザー		 をクリックしこのボタンを選択して、 [オーディオ イコライザー] プリセットにアクセスします。
		TrueTheater オーディオ エンハンスメント		 をクリックしこのボタンを選択すると、 [TrueTheater オーディオ エンハンスメント] が有効になります。
		再生先		 をクリックしこのボタンを選択して、現在の音楽を他のデバイス/ディスプレイで再生します。詳細は、 [他のディスプレイ/デバイスでメディアを再生する (再生先)] を参照してください。
		メディアのダウンロード		サイバークラウド* やローカル ホームネットワーク上のデバイスに保存されている音楽を再生する場合、このボタンをクリックしてコンピューターにダウンロードします。

オーディオ イコライザーを使用する

音楽を再生中に  をクリックして **【オーディオ イコライザー】** を選択すると、イコライザーとオーディオ プリセットにアクセスして、音声を補正することができます。



【プリセット】 のドロップダウンからプリセットを選択して、音声を変更します。選択するプリセットは、再生中の音声の種類または音楽のジャンルによって異なります。イコライザーのスライダーを手動で調整して、出力音声をカスタマイズすることもできます。スライダーを調整したら、**【保存】** ボタンをクリックします。**【カスタム プリセット 1】**、**【2】**、**【3】** のオプションを使って、カスタムのプリセットを 3 つまで保存できます。

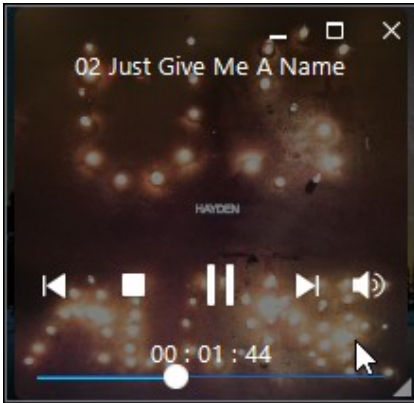
ミニ プレーヤーで音楽を再生する

PowerDVD のミニ プレーヤーで、メディア ライブラリー中の音楽を再生することができます。このモードは、コンピューターで他のタスクを実行中に便利です。

注:ミニ プレーヤー モードで、音楽プレイリストを再生することもできます。音楽を含む動画または画像の場合、ミニ プレーヤー モードは利用できません。

再生中にミニ プレーヤーにアクセスするには (アーティスト/アルバム ビューを表示時)、[音楽] タブのメディア ウィンドウの空きスペースを右クリックして、[ミニ ビュー] を選択します。左下のアルバム アートをダブルクリックして、アクセスすることもできます。

ミニ プレーヤーに切り替わり、Windows のタスク バー上にアルバム アートが表示されます。アルバム アートの上にマウスを置くと、ミニ プレーヤーのコントロールが表示されます。



このコントロールで一時停止/再生したり、フォルダー/プレイリストの前/次の曲に移動したり、 をクリックして音楽の音量をミュートしたりすることができます。プレーヤーのコントロール以外の部分をクリック&ドラッグすると、コンピューターの他の位置に移動することができます。ミニ プレーヤーの UI をダブルクリックすると、PC モードに戻ります。

メディアの再生メニュー

メディアの再生メニューから様々な便利な機能にアクセスできます (再生中のメディアによってアクセス内容は異なります)。

注:メディアの再生メニューは、音楽、フォト スライドショー、VCD または SVCD の再生中は利用することができません。

DVD の再生メニュー

DVD を再生中に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

- **ブックマークの追加:**ムービーにブックマークを追加します。詳細は、[「ブックマークの機能」](#)を参照してください。

- **ブックマーク/チャプター**: ディスクのチャプターに移動したり、現在のブックマークおよびチャプターをビューアーで表示します。
- **メニュー選択**: 表示可能なディスク メニューにアクセスします。
- **続きから再生**: 再生中にディスクのメニューを開き、このオプションを選択すると、元のシーンに戻ります。

注: 再生を停止した場合、メニューから [\[続きから再生\]](#) を選択することはできません。

- **音声言語**: 再生する音声言語を選択します。再生可能な言語は、ディスク タイトルによって異なります。
- **字幕 (主)**: デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕 (主) は画面の下部に表示されます。
- **字幕 (副)**: デフォルト字幕 (主) と共に表示する字幕 (副) を選択します。通常、字幕 (副) は画面の上部に表示されます。
- **画面アングル**: 一部のディスク タイトルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。
- **ミニ ビュー**: ミニ プレーヤーに切り替えます。詳細は、[\[ミニ プレーヤーでムービーを再生する\]](#)を参照してください。
- **スナップショット**: DVD のフレームを取り込みます。動画中のフレームは Windows のクリップボードにコピーされ、スナップショットとしてコンピューターに保存されます。スナップショットの形式設定と保存フォルダーに関する詳細は、「他の全般設定」の [\[スナップショット\]](#) セクションを参照してください。
- **拡張機能**: A-B リピート、アングルの切り換えなどの詳細機能にアクセスできます。詳細は、[\[拡張機能\]](#)を参照してください。

ブルーレイ ディスクの再生メニュー

ブルーレイ ディスク* を再生中に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

- **メニュー選択**: 表示可能なディスク メニューにアクセスします。
- **続きから再生**: 再生中にディスクのメニューを開き、このオプションを選択すると、元のシーンに戻ります。

注: 再生を停止した場合、メニューから [\[続きから再生\]](#) を選択することはできません。

- **静止オフ**: 再生を一時停止し、メニューがアクティブである場合、再生を再開します。

- **チャプター**: ディスクのチャプターに移動したり、チャプターのリストをブラウザーで表示します。詳細は、[「ブラウザー」](#)を参照してください。
- **PIP ビデオ**: 追加コンテンツを含む PIP (ピクチャー イン ピクチャー) ウィンドウを有効にします (一部のブルーレイ ディスク タイトルで利用可能)。
- **音声言語**: オーディオ ストリーム (ダイアログ言語) を選択します。再生可能な言語は、ディスク タイトルによって異なります。
- **PIP 音声言語**: PIP ビデオを再生中に、[PIP 音声言語] リストから言語を選択します。
- **字幕 (主)**: デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕 (主) は画面の下部に表示されます。
- **字幕 (副)**: デフォルト字幕 (主) と共に表示する字幕 (副) を選択します。通常、字幕 (副) は画面の上部に表示されます。
- **画面アングル**: 一部のディスク タイトルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。
- **拡張機能**: 他の再生機能 (ナビゲーション ボタンやリモコン対応のカラー ボタンなど) にアクセスします。詳細は、[「拡張機能」](#)を参照してください。

ムービー ファイル/動画の再生メニュー

ムービー ファイル、YouTube の動画、ビデオ クリップを再生中に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

注: [ムービー ライブラリー] セクションで DVD/ブルーレイ ディスクを再生中に  ボタンをクリックすると、通常のディスクとしてメディア再生メニューにアクセスできます。詳細は、[「DVD の再生メニュー」](#) または [「ブルーレイ ディスクの再生メニュー」](#) を参照してください。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

- **ブックマークの追加**: ムービー ファイル/動画にブックマークを追加します。詳細は、[「ブックマークの機能」](#)を参照してください。
- **ブックマーク/チャプター**: ムービー ファイル/動画に追加されるブックマークを、ブックマークビューアーで表示します。
- **音声言語**: オーディオ ストリーム (ダイアログ言語) を選択します。再生可能な言語は、動画ファイルによって異なります。
- **再生速度**: YouTube で動画を再生時にこのオプションを選択して、再生速度を調整します。

- **画質:**YouTube の動画を再生中にこのオプションを選択して、画質を設定します。

注:表示される画質オプションは、*YouTube* で表示可能な画質によって異なります。

- **字幕 (主):**外部の字幕ファイルを読み込んで、字幕設定にアクセスします。詳細は、[「外部字幕ファイルを読み込む」](#) または [「字幕設定」](#) を参照してください。
- **字幕 (副):**デフォルトの字幕 (主) と共に表示する字幕 (副) を読み込んで、字幕 (副) の設定を編集します。詳細は、[「外部字幕ファイルを読み込む」](#) または [「字幕設定」](#) を参照してください。
- **画面アングル:**一部のムービー ファイルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。
- **スナップショット:**動画中のフレームを取り込みます。動画中のフレームは Windows のクリップボードにコピーされ、スナップショットとしてコンピューターに保存されます。スナップショットの形式設定と保存フォルダーに関する詳細は、「他の全般設定」の [「スナップショット」](#) セクションを参照してください。
- **音声の抽出:**動画ファイルから音声を抽出するには、このオプションを選択します。詳細は、[「動画から音声を抽出する」](#) を参照してください。

注:WTV ファイルの再生中は、これらの動画再生メニュー オプションはご利用いただけません。ただし、WTV の再生中に、好みのビデオ/オーディオ ストリームや、字幕を選択することはできます。

TrueTheater エンハンスメント

TrueTheater はメディア再生時に元の画質や音質を超える視聴体験を提供する、CyberLink 独自の映像・音声強化技術です。ブルーレイ*、DVD、動画ファイル (ムービーファイルを含む)、YouTube* の動画を再生中に、TrueTheater ビデオ エンハンスメントを有効にすると、高画質で再生することができます。

注: 再生中に *TrueTheater* エンハンスメントが使えない場合、次のセクションから考えられる原因を確認してみてください: [「TrueTheater が利用できない環境」](#)。* この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

再生中に  をクリックし、 ボタンを選択すると、TrueTheater ビデオ エンハンスメントが有効になります。 を選択すると、TrueTheater オーディオ エンハンスメントが有効になります。

注: 再生を停止中に  をクリックし  を選択して、**[可能時に TrueTheater を有効にする]** を選択すると、再生中に TrueTheater エンハンスメントが自動的に適用されます (動画が TrueTheater に対応する場合)。

有効時には、 や  のように表示されます。TrueTheater を無効にするには、もう一度ボタンをクリックするだけです。

TrueTheater の設定を行う

[TrueTheater] のウィンドウを開くには、 をクリックして **[TrueTheater の設定]** を選択するか、 または  を右クリックします。[TrueTheater の設定] ウィンドウでは、次のオプションを設定することができます。

自動

このタブから、再生中に TrueTheater エンハンスメントを自動的に適用することができます。TrueTheater ビデオ エンハンスメントが自動的に適用 (オン、オフ) され、パフォーマンスが最適化され、高画質、高音質で再生できます。

- **ビデオ エンハンスメント:**ビデオ エンハンスメントを有効にして画質を補正します。スライダーを左右にドラッグして、TrueTheater ビデオ エンハンスメントの適用レベルを調整します。TrueTheater ビデオ エンハンスメントにより、動画の明るさ、コントラスト、色彩が補正され、より鮮明に表示されます。また、動画がさらにシャープに表示され、動画のダイナミック レンジも HDR で表示されます (システムおよびディスプレイが対応する場合)。

注: 動画の解像度が 720p を超える場合、50% 以上を選択します。

- **オーディオ エンハンスメント:**オーディオ エンハンスメントを有効にして音質を補正します。スライダーを左右にドラッグして、TrueTheater オーディオ エンハンスメントの適用レベルを調整します。TrueTheater オーディオ エンハンスメントにより音声が増幅し、低音と会話の音量が拡大します。

詳細

このタブから TrueTheater エンハンスメントを次のように手動で有効化、設定します。

注: GPU ビデオ超解像度またはビデオフレーム補間を使用するには、[\[動画/音声/字幕の設定\]](#) タブで [ハードウェア アクセラレーションを有効にする必要があります](#)。

GPU ビデオ超解像度

お使いのコンピューターの GPU が対応している場合は、**[GPU ビデオ超解像度]*** オプションを選択することで、動画の解像度をアップスケールし、ブロック状の圧縮ノイズを除去して、動画ファイルや YouTube 動画の品質を向上させることができます。

注: DVD やブルーレイ ディスクの再生中は、ビデオ超解像度を使用できません。PowerDVD でこの機能を使用するには、NVIDIA のコントロール パネルで RTX ビデオ エンハンスメントの [\[超解像度\]](#) オプションを有効にする必要があります。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ビデオ フレーム補間

お使いのコンピューターの GPU が対応している場合は、**[ビデオフレーム補間]*** を選択することで、動画ファイルや YouTube 動画にフレームを追加し、滑らかさを高めてフレーム レートを向上させることができます。この処理により動きが効果的にシミュレートされ、特にスローモーションやハイ フレーム レートの映像で、より滑らかで視覚的に美しい映像体験を実現します。

注: ビデオフレーム補間は、4K までの動画に対応していますが、DVD やブルーレイ ディスクの再生中は使用できません。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ビデオ エンハンスメント

[ビデオ エンハンスメント] オプションを選択すると、次の TrueTheater ビデオ エンハンスメントを有効にできます。

- **TrueTheater HD:** 元の動画をより高い解像度 (よりシャープ、ノイズなし) にアップスケールします。TrueTheater HD は、480p から1080p までブースト可能です。スライダーを使ってシャープを最適に調節します。

- **TrueTheater Lighting (CyberLink Eagle Vision2):** CyberLink 独自の映像技術で、動画コンテンツの明るさ、コントラストを調整します。これにより、非常に暗いシーンから明るいシーンまで幅広い映像が入った動画を再生する際にも、色の設定を変更する必要はなくなります。スライダーを使って、TrueTheater Lighting を好みのレベルに調整します。
- **TrueTheater Color:** 動画の彩度を調整します。スライダーを使って、動画の色をさらに鮮やかにします (肌の色に影響することなく)。
- **TrueTheater Noise Reduction:** ホーム ビデオ ファイルのビデオ ノイズ (High-ISO やテレビ信号のノイズを含む) を低減します。有効にしてから、スライダーをドラッグしてノイズ リダクションのレベルを調整します。

注: この機能は、ディスク再生ではご利用いただけません。

- **TrueTheater Motion:** フレーム レートを 24 fps から 60 fps にアップサンプリングし、アクション ムービー等の動きをさらにスムーズに再生します。TrueTheater Motion は、フレーム レートを 60 または 72 fps に改善します (ディスプレイの出力フレームによって異なります)。
- **TrueTheater Stabilizer:** 手ぶれのあるホーム ビデオ ファイルに動き補償 (モーション コンペンセーション) を適用します。三脚を使わずに撮影されたものや動きながら撮影された動画ファイルに適しています。

注: この機能は、ディスク再生ではご利用いただけません。

- **TrueTheater HDR*:** お使いのグラフィック プロセッサおよびディスプレイがハイ ダイナミック レンジ (HDR) に対応する場合、このオプションを選択して動画を HDR で表示します。

注: * この機能は、HDR 対応のシステム上でのみご利用いただけます。TrueTheater HDR は、HDR 動画には適用されません。また、他のデバイスで再生中の動画にも適用されません。この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

オーディオ エンハンスメント

[オーディオ エンハンスメント] オプションを選択すると、次の TrueTheater オーディオ エンハンスメントを有効にできます。

- **TrueTheater オーディオ ブースター:** 映画の音を大きくして、低い音やセリフを聞き取りやすくし、より臨場感あふれる映像体験を実現します。スライダーを左右にドラッグして、TrueTheater オーディオ ブースターの適用レベルを調整します。

- **TrueTheater オーディオ修復**:このオプションを有効にすると、音声の品質を復元できます。有効にしたら、目的に応じて次のいずれかのオプションを選択します。

注:これらの *TrueTheater* オーディオ エンハンスメントは、カラオケ モードには対応していません。

- **ノイズ除去**:不要な背景音を軽減して、音声をよりクリアで聞き取りやすくします。スライダーを左右にドラッグして、ノイズ除去の適用レベルを調整します。
- **音声分離**:再生中のコンテンツで背景ノイズを除去し、セリフ (音声) を優先的に聞かせるようにします。

ディスプレイ モード

[ディスプレイ モード] オプションは、TrueTheater ビデオ エンハンスメントを有効にしている場合に使用可能です。再生中に表示されるエンハンスメントの形式を選択することができます。

次のディスプレイ モードから選択できます。

- : 全体の映像にビデオ エンハンスメントが適用されます (通常モード)。
- : 左半分には元の映像が、右半分にはビデオ エンハンスメントが適用され、両方を比較することができます (分割モード)。
- : 映像全体にビデオ エンハンスメントが適用され、比較モードでプレビューされます。左側には元の映像が、右側には補正した映像 (左右同じもの) が表示されます。

TrueTheater が利用できない環境

再生中に TrueTheater エンハンスメントが利用できない環境は次の通りです。

注:TrueTheater エンハンスメントを適用中は、ハードウェアの設定内容によっては、30 FPS を超えるフレーム レートの動画は 30 FPS に制限される可能性があります。

- TrueTheater ビデオ エンハンスメントは、Ultra HD ブルーレイおよび MOV (alpha PNG) ファイルには対応しません。
- 動画の解像度が 4096×2160* を超える場合、TrueTheater Lighting、Color、HDR は調整できません。
- 動画の解像度が 1920×1080 を超える場合、TrueTheater HD、Motion、Noise Reduction は調整できません。

- キャスティングの解像度が 1920×1080 を超える場合、TrueTheater HD、Motion、Noise Reduction は調整できません。
- TrueTheater HDR は、HDR 動画には対応しません。
- TrueTheater HDR は、ウィンドウ** モードにのみ対応します (グラフィック カードおよびディスプレイに対応する場合)。
- DVD ムービー、360° 動画、動画ファイルの解像度が 4096×2160 を超える場合、TrueTheater HDR は調整できません。
- HDMI 音声出力モードが [\[その他音声設定\]](#) で "デコードされていない" パススルーが外部デバイス オプションのいずれかに設定されている場合、TrueTheater オーディオ エンハンスメントは利用できません。

注: * TrueTheater ビデオ エンハンスメントは、Windows 64 ビットの 4K ビデオにのみ対応します。
 ** 特定の NVIDIA/Intel/AMD GPU 搭載のコンピューターでのみ、ウィンドウ モードで TrueTheater HDR を実行できます。

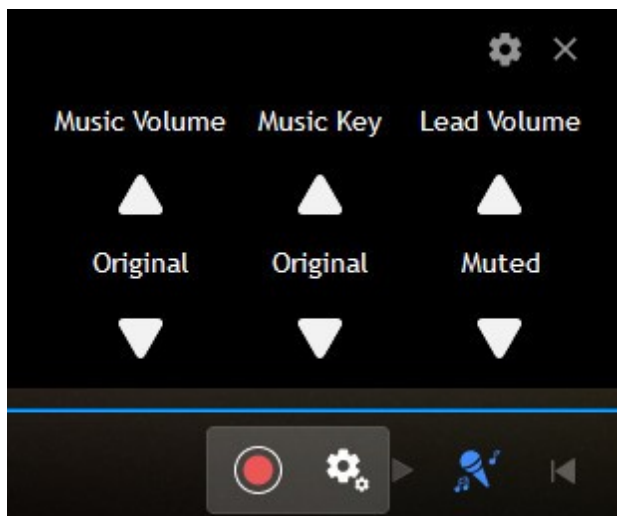
カラオケ モード

PowerDVD のカラオケモード* では、あらゆる曲やミュージック ビデオのカラオケ バージョンを歌ったり、録音したりすることができます。カラオケ モードを開くには、音楽や動画ライブラリーの動画を

再生中、または YouTube* の動画視聴中に、再生コントロールの  ボタンをクリックします。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。カラオケ モードが有効な場合、TrueTheater オーディオ修復は使用できません。

カラオケ モードでは、ボーカル音声を自動的に検出してミュートします。  ボタンをクリックして、次のカラオケ モードの基本設定を調整します。



- **音楽の音量**: 音楽の音量を上げるには上矢印を、下げるには下矢印を使います。元の音量を使用する場合は、**【オリジナル】** に設定します。
- **音楽キー**: 音楽のピッチを上げるには上矢印を、下げるには下矢印を使います。元のピッチを使用するには、**【オリジナル】** に設定します。
- **リードの音量**: リード ボーカルの音量を上げるには上矢印を、下げるには下矢印を使います。カラオケトラックの元のボーカルを抑制するには、**【ミュート】** に設定します。



ボタンをクリックして、録音設定を次のように調整します。

- **マイク**: 録音に使用したいマイクを選択します。
- **入力レベル**: **【マイクのテスト】** ボタンをクリックして、5 秒間マイクに向かって話します。PowerDVD が結果を分析し、音声の入力レベルを最適にするためのアドバイスを表示します。必要に応じて、Windows の音声設定で音量 (ゲイン) を調整します。
- **録音カウントダウン**: 曲のカバー バージョンの録音を開始する前にカウントダウンを表示させたい場合は、**【録音前に 3 秒の遅延を追加】** オプションを選択します。

[OK] をクリックして変更内容を保存します。

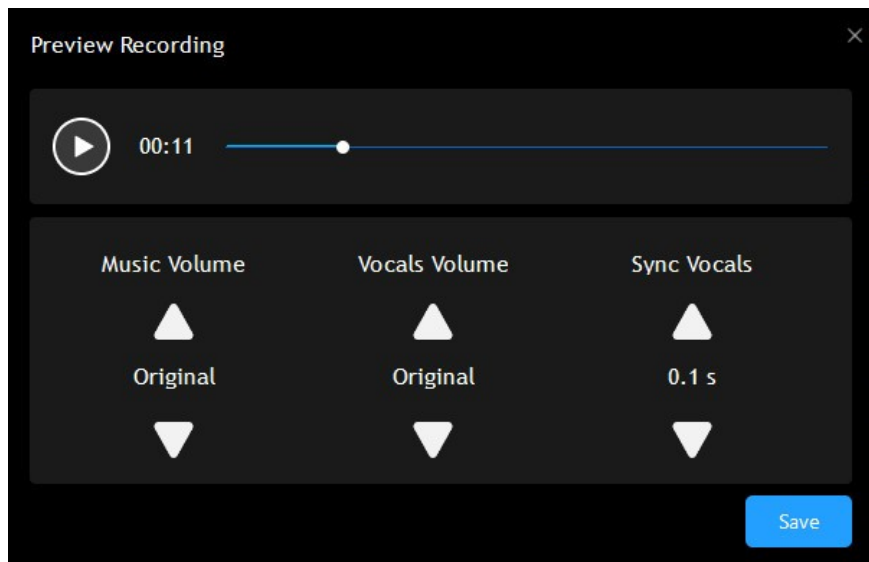
曲のカバー バージョンを録音する

カラオケ モードでは、あらゆる曲のカバーを録音できます。カバー バージョンを録音するには、次の操作を行います。

1. 再生コントロールの  ボタンをクリックして、カラオケ モードを開きます。
2.  ボタンをクリックします。
3. カラオケ モードの [基本設定] と [録音設定] を調整します。
4.  をクリックして録音を開始します。
5. 録音が終わったら、 をクリックして録音を停止します。
6. [録音をプレビュー] ウィンドウで、[音楽とボーカルのレベルを調整](#) します。
7. **[保存]** をクリックして、ミュージック ライブラリーにカバーを保存します。

録音した曲を調整する

カバー曲の録音を停止すると、「録音をプレビュー」ウィンドウが表示されます。



プレビュー中に、次のように録音した曲を編集することができます。

- **音楽の音量**: 録音した音楽の音量を上げるには上矢印を、下げるには下矢印を使います。録音した元の音量を使用する場合は、**【オリジナル】** に設定します。
- **ボーカルの音量**: 録音したボーカルの音量を上げるには上矢印を、下げるには下矢印を使います。ボーカルの元の音量を使用するには、**【オリジナル】** に設定します。
- **ボーカル同期**: 録音したボーカルが同期していない場合は、上矢印を使って時間を遅らせます。

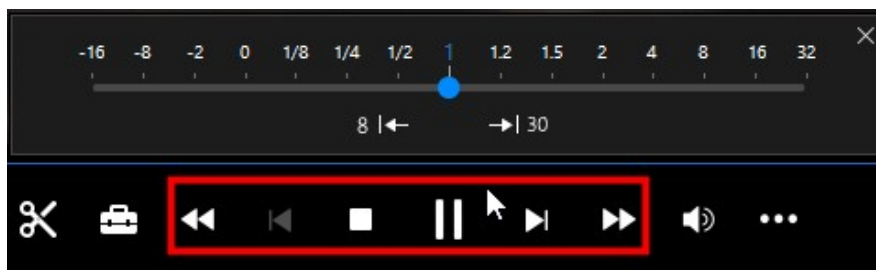
【保存】 をクリックして、ミュージック ライブラリーに録音したカバーを保存します。

再生速度ナビゲーター

ムービー ディスク、ムービー ファイル中のコンテンツまたは動画ファイルを巻戻し/早送りするには、再生中に  または  ボタンをクリックして、再生速度ナビゲーターにアクセスします。



注: プレーヤー コントロールの上または下を右クリックして、このパネルにアクセスすることもできます。



ブルーのコントロール スライダーを左にドラッグすると標準再生速度の最大 16 倍速で、右にドラッグすると最大 32 倍速で巻戻し/早送りすることができます。 をクリックして 8 秒前へ、 をクリックして 30 秒後へスキップすることもできます。

注: タッチ パネルを使用する場合、[ジェスチャー コントロール](#) を使って前後にスキップすることもできます。

キーボードのスペース バーを押すとコントロール パネルが閉じ、通常の再生に戻ります。

他の UI コントロール

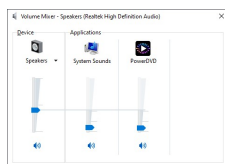
CyberLink PowerDVD には、他にもメディア再生時に便利な再生機能やコントロールが搭載されています。

- ウィンドウ モードで、再生中にメディア ウィンドウをクリックすると、プログラム ウィンドウをデスクトップの他の位置にドラッグできます。
- フル スクリーン モードでマウス カーソルを画面の左右に移動することで、キャプション バーと再生コントロールを非表示にできます。

- フル スクリーン モードでは、コンピューター時計の時刻がキャプション バーに表示されます。
- 動画ファイルを再生中にタイトル バーの時刻の上にマウスを置くと、推定再生終了時間が表示されます。
- ナビゲーション スライダーの上にマウスを置くと、インスタント プレビューで DVD およびムービー ファイルを再生中にシーンを簡単に検索できます。これらのサムネールは再生中に生成され、前に再生した動画コンテンツにのみ有効です。

注:この機能は、動画の解像度もしくはディスプレイの解像度が 3300 x 1900 を超える場合、ご利用いただけません。

- CyberLink PowerDVD のボリューム コントロールは、コンピューター システムの音量コントロール (音量ミキサー) とは独立して利用できます。



例えば、CyberLink PowerDVD の音量をミュートにしても、他の Windows プログラムの音量はミュートになりません。 ボタンを右クリックすると、[音量ミキサー] が表示されます。

ジェスチャー コントロール

タッチ パネル搭載のコンピューターに CyberLink PowerDVD をインストールすると、再生中にジェスチャー コントロールを使ってメディアを閲覧することができます。

- 画像、ムービー、動画を再生中に指をピンチ、ピンチアウトしてイメージを拡大、縮小することができます。カレンダー ビューでもこのジェスチャーを使うことができます。カレンダー ビューで指をピンチ、ピンチアウトして複数の月を表示したり、特定の日を表示することができます。
- 画像を表示時に左右にスワイプすると、前後の画像が表示されます。カレンダー ビューで上下にスワイプすると、カレンダーの日付、月をスクロールすることができます。
- ムービー/動画ファイルを再生中に右にスワイプすると、8 秒ジャンプ (巻き戻し) します。左にスワイプすると、30 秒ジャンプ (早送り) します。

動画の開始/終了位置（A-B リピート、動画のシーン セレクター）

[メディア ライブラリー] のムービー ファイルや動画のお気に入りのシーンに、開始/終了位置（A-B リピート）を付けることができます。プログラムを閉じた後でもその開始/終了位置（A-B リピート）は記録され、次に起動する時もその部分のみが再生されます。

動画にマークを付けるには、次の操作を行います。

1. [メディア ライブラリー] のムービー ファイルや動画を参照して、ファイルをダブルクリックして再生を開始します。
2.  をクリックするか、キーボードの [スペース] バーを押して、再生を一時停止します。
3. ナビゲーション スライダーの上にマウスを置くと、再生マーカーが表示されます。



4. 開始位置（左側のアイコン）をクリックして、希望する開始位置までドラッグします。



注： マーカーを右クリックして、[時間で設定] を使って設定することもできます。詳細は、[「時間で設定」](#)を参照してください。

5. 終了位置（右側のアイコン）をクリックして、希望する終了位置までドラッグします。

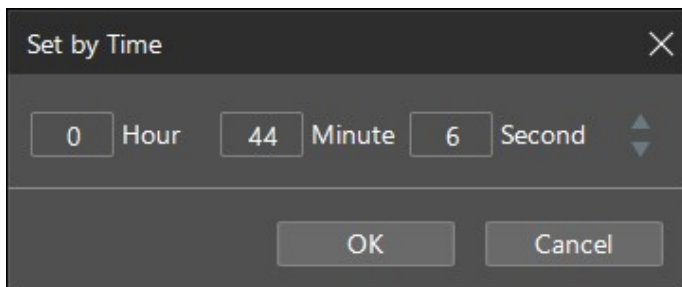


6. 再生を再開すると、マーカー間のシーンのみが再生されます。

注： 動画からマーカーを削除するには、いずれかを右クリックして [\[A-B リピートの解除\]](#) を選択します。

時間で設定

開始/終了の位置を秒単位で設定する場合、再生マーカーを右クリックして **[時間で設定]** を選択すると、次のダイアログが開きます。



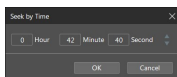
開始/終了位置（A-B リード）のタイムコード (時間、分、秒) を入力して、**[OK]** をクリックします。

時間で検索

[時間で検索] 機能を使用すると、ディスク、ムービー ファイル、動画、曲の特定の時間位置に移動できます。

[時間で検索] を使用するには、次の操作を行います。

1. メディアを再生中に、ナビゲーション スライダーを右クリックします。**[時間で検索]** ダイアログ ボックスが表示されます。

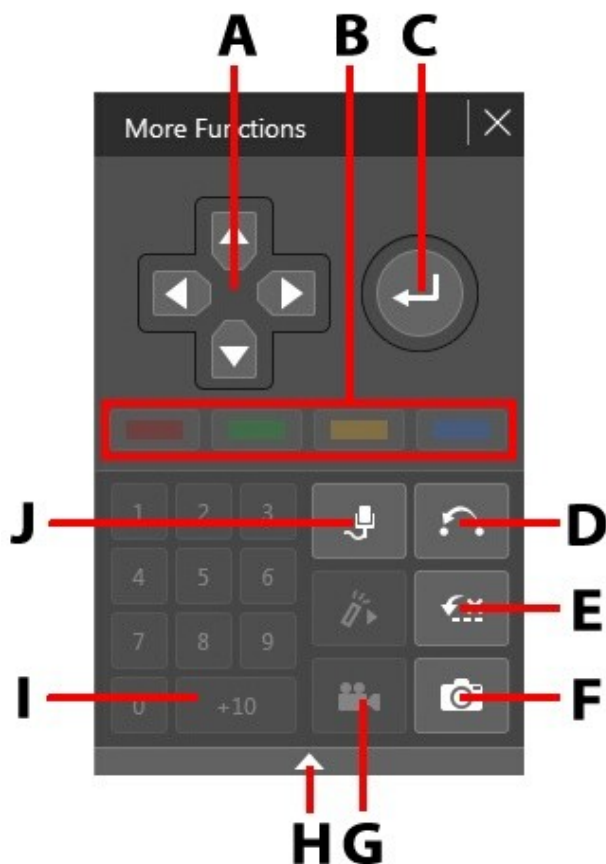


2. 時間 (時間、分、秒) を入力して、**[OK]** をクリックします。入力した時間から再生が続行します。

拡張機能

[拡張機能] ウィンドウでは、A-B リピートやアングルの切り換えなどの詳細機能にアクセスできます (ディスク再生中)。

[拡張機能] ウィンドウを表示するには、ディスクを再生中に  をクリックします。また、[拡張機能] の  をクリックすると、詳細ボタンが表示されます。



注: 次の表には、拡張機能の特定ボタンのホットキーも含まれます。PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[「PowerDVD のホットキー」](#) を参照してください。

	ボタン/アイコン	ホット キー	説明
A	ナビゲーション ボタン	上/下/左/右 矢印	ディスク メニューを操作します。
B		F9 (赤)、F10 (緑)、F11 (黄)、F12 (青)	リモコンの同色のボタンに対応しています。ブルーレイディスク* の再生時のみ表示されます。
C	Enter	Enter	選択したオプションを確定します。
D	A-B リピート	X	選択したシーンをリピートします。 「A-B リピート」 を参照してください。
E	Say-It-Again	W	直前の会話を繰り返します。詳細は、 「Say-It-Again」 を参照してください。
F	スナップショット	C	動画コンテンツを画像ファイルとして取り込みます。(ブルーレイ ディスクには対応していません。) 詳細は、 「スナップショットを取得する」 を参照してください。
G	アングル切り替え	A	アングルを切り換えます (切り換え可能な場合)。詳細は、 「アングル切り換え」 を参照してください。
H	拡張/折りたたむ		ウィンドウを拡張・折りたたみます。
I	1 - +10	0-9、+10 は *	ナンバー パッドです。

J	カラオケ	K	カラオケ モードを切り換えます。詳細は、 「カラオケ ディスクを再生する」 を参照してください。
---	------	---	--

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

A-B リピート

A-B リピート機能を使うと、ムービーの好きな部分を繰り返し再生できます。リピート再生の始点と終点が設定できます。現在の会話部分のみがリピートされる Say-It-Again 機能とは、この点が異なります。

A-B リピートを実行するには、次の操作を行います。

1. 再生中に  ボタンをクリックすると (またはキーボードの [X] を押す)、[A-B リピート] のダイアログ ウィンドウにアクセスします。
2. リピートしたいシーンの先頭で、 ボタンをクリックして始点を設定します。
3.  をクリックして終点を設定します。[A-B リピート] のダイアログを閉じてでも、設定したシーンは繰り返し連続再生されます。
4. A-B リピートをキャンセルするには、 ボタンをクリックするか、リピート シーンから移動します (ナビゲーション スライダーで次または前のチャプターへ移動)。

注:この機能は、ブルーレイ ディスク タイトルには対応していません。

Say-It-Again

Say-It-Again 機能を使うと、再生中の会話を繰り返すことができます。Say-It-Again 機能を実行するには、次の操作を行います。

1. 繰り返し再生したい会話シーンで  をクリックします。
2. オフにするには、もう一度  をクリックします。

アングル切り換え

アングル切り替え機能は、音楽コンサート ディスクの一部でご利用できます。再生中に  をクリックして、アングルを切り換えます。

メニュー/ナンバー パッド

メニュー/ナンバー パッドには、ナビゲーション ボタン、数字入力用キーパッド、その他の機能のボタンがついています。

360° メディアの再生

[PowerDVD のメディア ライブラリー](#) に読み込まれた 360°* 動画ファイル/画像を表示することができます。YouTube* の 360° 動画や、空間音声* が含まれる 360° 動画を再生することもできます。

注:360° メディアは、[VR モード \(バーチャルリアリティー\)](#) からアクセスすると最適に表示されます (対応する VR ヘッドセットを使う場合)。

メディア ライブラリーに読み込むと 360° 動画/画像ファイルが自動的に検出され、左上に [360°] のロゴが表示されます。

注:読み込んだ 360° のメディア ファイルが正常に表示されないことがあります (360° のロゴが表示されない)。通常、未対応の 360° 映写形式が使われている場合に起こります。これらの形式のメディア ファイルの出力に関する詳細は、[360° カメラの説明書](#)をご覧ください。* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

360° 映写形式を設定する

360° メディア ファイルが未検出であっても、表示可能な形式で出力されている場合、360° 映写形式を手動で設定することができます。間違って360° ファイルとして検出されたものは、360° モードを無効にすることもできます。

360° 映写形式を設定するには、次の操作を行います。

1. メディア ウィンドウを右クリックして、**[360° 映写形式の設定]** を選択します。
2. 次のいずれかを選択して、360° 映写形式を設定します。

- **正距円筒図法**:「正距円筒図法」は、360° 動画に使われる標準の投影法で、360° の環境を、長方形の画面上に球状で映し出します。
- **等角キューブマップ**:この投影法を選択すると、キュービック状の映像が表示されます。映像は、全方向に回転できます。
- **非 360°**:選択したメディア ファイルが 2D コンテンツの場合、このオプションを選択します。

360° 動画ファイルを再生する

メディア ライブラリーに 360° 動画ファイルが読み込まれていれば、360° ビュー モードで再生することができます。360° ビューアー モードで 360° 動画ファイルを再生するには、次の操作を行います。

1. メディア ライブラリーから 360° 動画ファイルを選択します。
2. [再生] ボタンをクリックして、再生を開始します。自動的に 360° モードで再生されます。
3. マウスを使う (プレビュー ウィンドウをクリック&ドラッグ) かキーボードの矢印キーを使って、360° の環境を表示します。360° ナビゲーターをクリックして、表示する方向を変更することもできます。

360° の写真を表示する

360° の写真をメディア ライブラリーに読み込む方法は、多少異なります。360° ビューアー モードで 360° の写真を表示するには、次の操作を行います。

1. メディア ライブラリー中の 360° の写真ファイルをダブルクリックします。自動的に 360° モードで表示されます。

注:プレイリストのフォルダーまたはスライドショーのプレイリストから複数の 360° 写真を表示するには、再生ボタンをクリックしてスライドショーを開始します。スライドショーは 360° モードで再生され、表示方向が自動的に切り替わります。

2. マウスを使う (プレビュー ウィンドウをクリック&ドラッグ) かキーボードの矢印キーを使って、360° の環境を表示します。360° ナビゲーターをクリックして、表示する方向を変更することもできます。

注:360° モードで表示中に写真を右クリックし **[クリップボードにコピー]** を選択すると、スクリーンショットが取得されます。コピーした画像を *CyberLink PowerDVD* 以外のプログラムに貼り付けることができます。

360° YouTube 動画を再生する

360° YouTube 動画 (+ ピン留め 360° YouTube 動画) は、360° ビューアー モードで再生することができます。360° ビューアー モードで 360° YouTube 動画を再生するには、次の操作を行います。

1. メディア パネルの **[ソース] > [YouTube]** タブから、360° 動画を選択します。
2. **[再生]** ボタンをクリックして、再生を開始します。自動的に 360° モードで再生されます。
3. マウスを使う (プレビュー ウィンドウをクリック&ドラッグ) かキーボードの矢印キーを使って、360° の環境を表示します。360° ナビゲーターをクリックして、表示する方向を変更することもできます。

360° ビュー モードを変更する

360° メディア ファイルを再生する場合、4 つのビュー モードを使うことができます。

360° ビュー モードを変更するには、次の操作を行います。

1. 360° のメディア ファイルの再生を開始します。
2. メディア ウィンドウを右クリックして、**[360° ビュー モード]** を選択します。
3. 次のいずれかを選択して、360° ビュー モードを設定します。
 - **シングル ビュー (デフォルト):**映像の中心から 360° の環境を表示することができます。マウスをクリック&ドラッグするか、キーボードの矢印キーを使ってボールの位置を変更し、360° の環境を表示します。
 - **前後ビュー:**メインに 360° メディアが表示され、小さいウィンドウに後部の映像が表示されます。小さいウィンドウをクリックすると、その映像に移動します。
 - **三面ビュー:**メインに 360° メディアが表示され、2 つの小さいウィンドウに左右の映像が表示されます。プレビュー ウィンドウをクリックすると、その映像に移動します。
 - **パノラマ ビュー:**360° メディアがパノラマ ビューで一度に表示されます。

360° ナビゲーター

360° メディアを表示すると、メディア ウィンドウの左上に 360° ナビゲーターが表示されます。映し出される方向がマークで示されます。

360° ナビゲーターをクリックして、他の方向を表示することができます。



360° コンテンツを再生中に利用できない機能

360° 動画を再生中に、動画の回転、字幕、再生先（メディアのキャストिंग、ストリーミングなど）などの機能は利用できません。360° 写真は、回転、共有、印刷、PowerDVD の壁紙として設定できません。

エクスプレス メニュー

コンテンツの再生中に、エクスプレス メニューから、CyberLink PowerDVD のコントロールや再生機能にアクセスできます。エクスプレス メニューにアクセスするには、再生中にメディア ウィンドウを右クリックします。

注:エクスプレス メニューに表示される機能は、再生中のメディアの種類、および特定のメディア（ディスク タイトル、動画ファイルなど）の機能によって異なります。

基本コントロール

[基本コントロール] は、ムービーおよび動画を再生中に、移動メニューやブックマーク等アクセス可能なコントロールです。

サイバーリンク クラウドにアップロード

[サイバーリンク クラウドにアップロード] オプションを選択して、サイバーリンク クラウド* にメディア ファイルをアップロードします。詳細は、[「メディア ライブラリー中のメディアを共有する」](#)を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

ローカル ホーム ネットワークで共有

[ローカル ホーム ネットワークで共有] オプションを選択して、ホーム ネットワークでメディア ファイルを共有します。詳細は、[「メディア ライブラリー中のメディアを共有する」](#)を参照してください。

再生先

[再生先] を選択して、他のデバイス/ディスプレイでメディアを再生します。詳細は、[「他のディスプレイ/デバイスでメディアを再生する \(再生先\)」](#)を参照してください。

ブックマークの追加

[ブックマークの追加] オプションを選択して、ムービー/動画を再生中にブックマークを追加します。

ブックマーク/チャプター

現在のディスク/動画のブックマークとチャプターのサムネイルがすべて表示されます。

移動

[移動] オプションから、再生可能なタイトルのチャプターを選択します。詳細は、[「再生メニュー」](#)を参照してください。

ディスク メニュー コントロール

ディスクを再生中に、エクスプレス メニューからディスク メニュー コントロールにアクセスすることができます。

DVD メニュー コントロール

DVD タイトルを再生中に、エクスプレス メニューでは次のメニュー コントロールが利用できます。

メニュー選択

[メニュー選択] オプションを使うと、表示可能なメニューに移動します。詳細は、[\[ディスク メニューにアクセスする\]](#) を参照してください。

再開

再生中にディスクのメニューを開き、[続きから再生] を選択すると、元のシーンに戻ります。

注:再生を停止した場合、メニューから [続きから再生] を選択することはできません。

ブルーレイ ディスク メニュー コントロール

ブルーレイ ディスク* タイトルを再生中に、エクスプレス メニューでは次のディスク メニュー コントロールも利用できます。

注:* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

静止オフ

再生を一時停止し、メニューがアクティブである場合、再生を再開します。

基本設定コントロール

設定コントロールから、音声言語、字幕、画面アングルなどの機能にアクセスすることができます。

DVD および動画設定コントロール

ディスクを再生中に、エクスプレス メニューでは次の設定が可能です。

音声/言語

【音声/言語】 メニューから、再生する音声言語を選択します。利用可能なオーディオ ストリーム (ダイアログ言語) とチャンネル数は、ディスク タイトルによって異なります。

【カラオケ】 設定は、カラオケ ディスクの再生時にも使用できます。詳細は、[「カラオケ ディスクを再生する」](#)を参照してください。

字幕 (主)

デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕 (主) は画面の下部に表示されます。

字幕 (副)

デフォルトの字幕と同時に、副字幕が必要な場合に選択します。通常、字幕 (副) は画面の上部に表示されます。

クローズド キャプション

クローズド キャプションは、聴覚障害者向けの機能で (一部のディスク タイトルに対応)、動画コンテンツ上に文字で表示されます。オープン キャプションとは異なり、ビデオ信号では表示されず、特殊なデコーダーが必要です。**【設定】** オプションを選択して、クローズド キャプション テキストの表示方法を変更します。詳細は、「クローズド キャプションの設定」を参照してください。

画面アングル

一部のディスク タイトルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。

ブルーレイ ディスク設定コントロール

ブルーレイ ディスク* タイトルを再生中に、エクスプレス メニューでは次の設定コントロールも利用できます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

PiP ビデオ

追加コンテンツを含む PiP (ピクチャー イン ピクチャー) ウィンドウを有効にします (一部の ブルーレイ ディスク タイトルで利用可能)。

PiP 音声言語

一覧から、PiP ビデオの言語を選択します。

字幕 (主) (ブルーレイ ディスク)

PiP ビデオを表示する場合、**字幕 (主)** に PiP ビデオ用の追加字幕が表示される場合もあります (言語の横に、「**PIP から**」と表示)。PiP の字幕を選択すると、字幕はメインの映像に表示されます。

注: PiP ビデオが終了または閉じられた場合、最初に選択された字幕 (主) に戻ります。

画面コントロール

[画面コントロール] は、再生中のメディア コンテンツの縦横比などを調整するコントロールです。

ミニ ビュー

ミニ プレーヤーに切り替えます。詳細は、[「ミニ プレーヤーでムービーを再生する」](#)を参照してください。

縦横比

[縦横比] オプションでは、TrueTheater Stretch、デジタル ズーム、Pan&Scan などの機能にアクセスできます。

縦横比を維持

動画コンテンツとウィンドウの縦横比が保たれ、必要に応じてレターボックスが追加されます。

画面に合わせてストレッチ

ムービーをストレッチしてウィンドウのサイズに合わせます。

クロップして枠に入れる

ウルトラ ワイドの 21:9 モニターで 2:35:1 ブルーレイ* ムービー/動画を再生中に **[クロップして枠に入れる]** を選択すると、端の黒帯部分がクロップされて枠内に表示されます。標準の 16:9 モニターの場合も拡大表示されます。

TrueTheater Stretch*

[TrueTheater Stretch] 機能は、フル スクリーン モードでのみ使用できます。ワイド スクリーンの縦横比の DVD に適しています (例:4:3 モニターで 16:9 が最適)。この機能では CyberLink 独自の Pano Vision ビデオ テクノロジーを使用してムービーをストレッチし、モニターのサイズに合わせます。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。
利用可能な TrueTheater Stretch モードは次の通りです。

- **スマート ストレッチ:** 画像の中央はそのまま、端をわずかにクロップ & ストレッチします。
- **フィット スクリーン:** 画像の中央はそのまま、端をわずかにストレッチします。
- **スマート 2.35:1:** 2.35:1 縦横比のディスクを再生する場合、ワイド スクリーン (16:9 または 16:10) のディスプレイ スペースに最大に表示します。

Pan&Scan

[Pan&Scan] では、ディスク コンテンツの中央部分を表示し、表示エリアをドラッグすることで動画の全範囲を表示します。この機能は、フル スクリーン モード、および 2.35:1 か 1.85:1 のディスク タイトルでのみ利用できます (4:3 モニターでのワイド スクリーン コンテンツが最適)。この機能を使用する場合は、ディスク タイトルの縦横比を確認してください。

Pan&Scan 機能では、レターボックスなしにコンテンツが表示されますが、映像の一部が表示されなくなります。Pan&Scan のデフォルト位置は中央に設定されていますが、画面を左右にドラッグして移動させることもできます。

ズーム

画像を最大 400% までデジタルズームすることができます。**[ウィンドウに合わせる]** を選択すると、プレビュー ウィンドウに合わせて表示されます。

常に手前に表示する

他のプログラムやウィンドウを開いても、常に CyberLink PowerDVD はコンピューターの手前に表示されます。

機能コントロール

ディスク/他のメディア ファイルを再生中に、エクスプレス メニューでは次の機能にアクセスできます。

スナップショット

DVD/動画中のフレームを取り込みます。動画中のフレームは Windows のクリップボードにコピーされ、スナップショットとしてコンピューターに保存されます。スナップショットの形式設定と保存フォルダーに関する詳細は、「他の全般設定」の [「スナップショット」](#) セクションを参照してください。

音声の抽出

ムービー ファイルやビデオ クリップを再生時にオーディオトラックのみを抽出して、メディア ライブラリーに読み込むことができます。詳細は、[「動画から音声を抽出する」](#)を参照してください。

リピート

現在の メディア、またはフォルダー中の **すべての** メディアをリピートします。ディスクを再生時に、[\[Say-It-Again\]](#) および [\[AB リピート\]](#) にアクセスすることもできます。

360° 映写形式の設定

360* コンテンツの表示形式を変更する場合、このオプションを選択します。詳細は、[\[360° 映写形式を設定する\]](#)を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

拡張機能

A-B リピート、アングルの切り換えなどの詳細機能にアクセスできます。詳細は、[\[拡張機能\]](#)を参照してください。

クリップボードにコピー

画像を表示時に、クリップボードにコピーして他のアプリに貼り付けます。

メールで送信

画像を表示時に選択し、メールで共有します。

印刷

フォト スライドショーを再生時に選択し、現在の画像をプリンターで印刷します。クリックすると、コンピューターのデフォルトのフォト ビューアーに画像が送信されます。必要に応じて、コンピューターのデフォルトのフォト ビューアーを使って画像を印刷します。

PowerDVD の壁紙として設定

現在の画像を PowerDVD のカスタムの壁紙として使用します。詳細は、[「壁紙」](#)を参照してください。

プログラムから開く

他のプログラムで画像を開くには、**[プログラムから開く]** から使用するプログラムを選択します。

ディスクから削除

現在の画像をライブラリーおよびコンピューターのハード ドライブから削除します。

ファイル保存先

ファイルが保存されるフォルダーを Windows のエクスプローラーで表示する場合、このオプションを選択します。

再生情報と設定

エキスポレス メニューのこのセクションでは、OSD (オン スクリーン ディスプレイ) をオン/オフにしたり、PowerDVD の設定ウィンドウにアクセスしたりすることができます。

再生情報表示

【再生情報表示】を有効にすると、可変ビデオビットレート、音声種類、オーディオビットレートが OSD (オン スクリーン ディスプレイ) 上に表示されます。また、経過時間、残り時間、チャプター、タイトルの情報も表示されます。

注: この機能は、動画の解像度もしくはディスプレイの解像度が 3300 x 1900 を超える場合、ご利用いただけません。

スライドショーの基本設定

フォト スライドショーを再生時に選択し、スライドショーの基本設定を調整します。各画像の **【表示時間】** を選択して、次の画像を表示するまでの時間を指定します。スライドショーに適用する **【エフェクト】** を選択します。**【モーション】** を選択すると、各画像にパン&ズームで移動します。**【フェード】** を選択すると、画像間にフェード エフェクトが追加されます。

設定

設定ウィンドウにアクセスします。詳細は、[「PowerDVD の設定 - プレーヤーの設定」](#)を参照してください。

再生メニュー

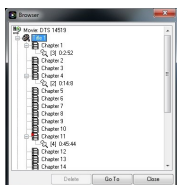
再生メニューには、チャプターのショートカットがあり、ムービー ディスクの再生中に、ブラウザーとチャプター ビューアーにもアクセスできます。

1. 再生メニューにアクセスするには、再生中にメディア ウィンドウを右クリックして、**【移動】** を選択します。チェックが付いたものは、現在再生中のチャプターです。
2. 再生するチャプターを選択して、そのチャプターに移動します。

ブラウザー

ディスクを再生中に、[ブラウザー] から再生可能なタイトル、チャプター、追加済み BookMark が選択できます。

1. [ブラウザー] を開くには、再生中にメディア ウィンドウを右クリックして、**[移動]** > **[参照]** を選択します。赤いポイントが付いたものは、現在再生中のチャプターです。



2. チャプターまたはブックマークを選択し、**[移動]** をクリックして再生を開始します。

チャプター ビューアー

チャプター ビューアーでは、グリッドビューで DVD チャプター サムネイルを表示します。再生メニュー () をクリックして、**[ブックマーク/チャプター]** の **[チャプター ビューアー]** を選択) またはエクスプレスメニューの **[移動]** または **[ブックマーク/チャプター]** オプションからもアクセスすることができます。

注:チャプター ビューアーは、コンテンツ保護の理由により、ブルーレイ ディスク再生中は利用できません。

リモコンかマウスを使って、チャプター サムネイルをブラウズします。特定のチャプターを選択して、そのチャプターから再生を開始します。

注:チャプター ビューアーを使用すると、コンピューターに全チャプターのサムネイルが保存されます。サムネイルを管理し、ディスクの空き容量を確保するには、**[全般の設定]** の **「キャッシュ ファイル」** セクションを参照してください。

第 7 章:

追加機能

CyberLink PowerDVD には、その他の追加機能も搭載されています。

ブックマークを追加する

DVD、ムービー ファイル、シリーズ動画、ビデオ クリップを再生中に、お気に入りのシーンにブックマークを追加することができます。

シーンにブックマークを追加するには、 をクリックして **[ブックマークの追加]** を選択します。動画にブックマークを付けると、ナビゲーション スライダーの上にマークが追記されるため、あとでそのシーンに瞬時に移動することができます。



ブックマークを再生する

個々のブックマークを選択すると、ブックマークが追加された位置から開始します。ブックマークを追加したシーンを繰り返し再生するには、キーボードの [G] キーを押します。

ムービー ファイルや動画の場合、ナビゲーション スライダーの上にマウスを置くと、ブックマークしたシーンが表示されます。



ブックマークの上にマウスを置くとシーン (サムネイル) が表示されます。クリックすると、ブックマークを付けた位置から動画の再生が開始します。

スナップショットを取得する

DVD、ムービー ファイル、動画を再生中に、お気に入りのシーンから個々のフレームを取り込むことができます。動画中のフレームは Windows のクリップボードにコピーされ、画像ファイルとしてコンピューターに保存されます。スナップショットのファイル形式設定と保存フォルダーに関する詳細は、「他の全般設定」の [\[スナップショット\]](#) セクションを参照してください。

注:この機能は、ブルーレイ ディスク タイトルを再生中は利用できません。この機能は、動画の解像度もしくはディスプレイの解像度が 3300 x 1900 を超える場合、ご利用いただけません。

動画中のフレームを取り込む

動画の 1 フレームを取り込んで画像ファイルとして保存するには、次の操作を行います。

1. 再生中に、次のいずれかを行います。

-  ボタンをクリックして、**[スナップショット]** を選択します。
- キーボードの **[C]** キーを押します。
- **[拡張機能]** ウィンドウの  ボタンをクリックします (DVD ディスク再生のみ)。

注:より正確に処理するには、再生を一時停止してコマ送り/コマ戻しボタンを押して、希望するフレームを指定して取り込みます。

2. 取り込まれた画像は、「他の全般設定」の **[スナップショット]** セクションで指定されたフォルダーに保存されます。

注:スナップショットを取得すると、スナップショットのダイアログが表示されます (デフォルト)。画像の取り込み先 (コンピューターのハード ドライブ) を表示するには、**[フォルダーを開く]** ボタンをクリックします。画像形式や保存場所を変更するには、**[設定]** をクリックします。

外部字幕、埋め込み字幕を適用する

ブルーレイ ディスク*、ムービー ファイル、シリーズ動画、ピン留めした YouTube* 動画を再生中に、外部ファイルの字幕を読み込むことができます。MKV 動画ファイルの埋め込み字幕にも対応します。

注:* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

CyberLink PowerDVD は、次の字幕形式に対応します。

- **外部 (テキスト):** SubRip (.SRT), PowerDivX (.PSB), MicroDVD (.SUB), SubViewer (.SUB), SubStation Alpha (.SSA, .ASS), SAMI (*.SMI)
- **外部 (イメージ):** VobSub (.sub+.idx)
- **埋め込み: MKV:** SSA, ASS, SRT, PGS (圧縮 PGS, 非圧縮 PGS), VobSub;
MP4: VobSub, Embedded-Timed Text (MPEG4 PART-17)

外部字幕ファイルを読み込む

Ultra HD ブルーレイ**、ブルーレイ ディスク**、ムービー ファイル、シリーズ動画、ピン留めした YouTube 動画を再生中に、外部ファイルの字幕を読み込むことができます。

注: ** Ultra HD ブルーレイおよびブルーレイ ディスクは、ASS および SRT ファイル形式の外部字幕にのみ対応します。

外部字幕ファイルを読み込むには、次の操作を行います。

注:再生中に字幕ファイルを CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスにドラッグ&ドロップして、読み込むこともできます。

1. 再生中に  ボタンをクリック (またはメディア ウィンドウを右クリック) して、**[字幕 (主) > 読み込み]** または **[字幕 (副) > 読み込み]** を選択します。
2. ダイアログから読み込む字幕ファイルを検索、選択します。
3. **[OK]** ボタンをクリックして、字幕ファイルを読み込みます。

注:再生中のムービー ファイルと同じディレクトリーにある他の対応字幕ファイルも自動的に読み込まれます。最大 10 個の字幕ファイルを読み込めますが、再生中は最大 2 つの字幕のみが表示されます。

読み込みが完了したら、フォント スタイル、位置、エンコーディングの設定を変更することができます。詳細は、[\[字幕設定\]](#) を参照してください。

注:再生中に "Ctrl+[" または "Ctrl+]" のホットキーを使うと、字幕は 0.5 秒前後にスキップします (同期が必要な場合)。

字幕を表示/変更する

再生中に埋め込み/読み込み字幕を表示/変更するには、次の操作を行います。

1.  ボタンをクリック (またはメディア ウィンドウを右クリックしてエクスプレス メニューを表示) します。
2. **[字幕 (主)]** または **[字幕 (副)]** を選択して、希望の字幕言語を選択します。希望の字幕がない場合、字幕ファイルを読み込む必要があります。詳細は、[\[外部字幕ファイルを読み込む\]](#) を参照してください。
3. 字幕を非表示にするには、 ボタンをクリック (またはメディア ウィンドウを右クリック) して **[字幕 (主) > オフ]** または **[字幕 (副) > オフ]** を選択します。

外部/埋め込み字幕のフォント スタイル、位置、エンコーディング変更に関する詳細は、[\[字幕設定\]](#) を参照してください。

動画をトリミングして MP4/オーディオクリップに変換する

メディア ライブラリーか **[ソース] > [マイ コンピューター]** タブからアクセス可能なムービー ファイル、シリーズ動画、動画をトリミングして、MP4 またはオーディオ クリップに変換することができます。

注: 光学ディスクとディスク フォルダーはトリミングできません。先に [ディスクを動画ファイルに変換](#) する必要があります。

動画をトリミングして変換するには、次の操作を行います。

1. メディア ライブラリーからムービー ファイル/シリーズ動画 (エピソード)/動画ファイルを選択するか、**[ソース] > [マイ コンピューター]** タブをクリックします。
2.  ボタンをクリックします。
3. プレーヤー コントロールまたは再生ヘッドを、トリミング開始位置までドラッグし、 ボタンをクリックして、開始位置を設定します。**[開始位置]** にタイムコードを入力したり、開始位置のスライダーを手動でドラッグすることもできます。

4. プレーヤー コントロールまたは再生ヘッドを、トリミング終了位置までドラッグし、 ボタンをクリックして、終了位置を設定します。**[終了位置]** にタイムコードを入力したり、終了位置のスライダーを手動でドラッグすることもできます。

5. トリミングした動画の書き出し方法を、**[動画]** または **[音声のみ]** から選択します。
6. **[参照]** ボタンをクリックして、変換するファイルの出力先を選択します。
7. 変換するファイルの **[画質/音質]** を選択します。音声ファイルに変換する場合は、オーディオ クリップのファイル形式 (M4A、MP3) を選択します。
8. サイバーリンク クラウド* にアップロードする場合は、**[サイバーリンク クラウドにアップロードしてモバイル デバイスで再生]** オプションを選択します。詳細は、[\[サイバーリンク クラウドに保存されるメディアを再生する\]](#) を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

9. **[変換]** をクリックします。ファイルが変換され、メディア ライブラリーに読み込まれます。

ディスクを動画ファイルに変換する

保護されていない光学ディスクおよびディスク フォルダーを動画ファイルに変換することができます。ディスクを動画ファイルに変換するには、次の操作を行います。

1. 保護されていないディスクをディスク トレイに挿入し、メディア パネルの **【メディア ライブラリー】** > **【ムービー】** > **【ディスク】** を選択します。メディア ライブラリーまたは **【ソース】** > **【マイ コンピューター】** タブから、ディスク フォルダーを検索することもできます。
2.  ボタンをクリックします。
3. 左側のパネルから、変換するタイトルとチャプターを選択します。
4. 変換するファイルの **【ファイル名】** を入力します。
5. **【参照】** ボタンをクリックして、変換するファイルの出力先を選択します。
6. 変換するファイルの **【画質】** を選択します。
7. サイバーリンク クラウド* にアップロードする場合は、**【サイバーリンク クラウドにアップロードしてモバイル デバイスで再生】** オプションを選択します。詳細は、[【サイバーリンク クラウドに保存されるメディアを再生する】](#) を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

8. **【変換】** をクリックします。ディスクがファイルに変換され、メディア ライブラリーに読み込まれます。

CD から音声を取り込む

CyberLink PowerDVD を使って、CD から音声を取り込むことができます。オーディオ CD を取り込むには、次の操作を行います。

1. ディスク トレイにオーディオ CD を入れて、閉じます。
2. メディア パネルの **【メディア ライブラリー】** > **【音楽】** を選択し、**【オーディオ CD】** タブをクリックして、トラックを表示します。
3. **【CD の取り込み】** ボタンをクリックします。
4. **【CD の取り込み】** ダイアログに表示されるアーティストやアルバム情報を確認します。**【アーティスト】**、**【アルバム】**、**【ジャンル】** の内容を変更します。

注: アルバム アートが表示されない場合、アルバム アート ボックスをクリックして、ハード ドライブの画像を検索、選択します。

- トラック名横のチェック ボックスを選択して、オーディオ CD から取り込むトラックを選択します。
- [その他設定]** ボタンをクリックして、取り込む音声を設定します。
 - 出力先ディレクトリー:** 取り込む音声の保存先フォルダーを設定します。**[変更]** ボタンをクリックして、新しいフォルダーを選択します。

注: メディア ライブラリーに表示されるフォルダー以外を選択する場合、そのフォルダーは自動的に追加され、取り込まれた音声はメディア ライブラリーに出力されます。

- 形式:** 取り込む音声の音声形式 (AAC*、FLAC、MP3) を選択します。
- ビットレート:** 取り込む音声の音質を設定します。

[OK] をクリックして、**[その他設定]** のダイアログを閉じます。

- サイバーリンク クラウド* にアップロードする場合は、**[サイバーリンク クラウドにアップロードしてモバイル デバイスで再生]** オプションを選択します。詳細は、[「サイバーリンク クラウドに保存されるメディアを再生する」](#)を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

- [取り込み]** ボタンをクリックし、CD から音声を取り込んで、メディア ライブラリーに読み込みます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

動画から音声を抽出する

動画 (ムービー ファイルやビデオ クリップなど) からオーディオ トラックのみを抽出して*、メディア ライブラリーに読み込むことができます。動画から音声を抽出するには、次の操作を行います。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

- メディア ライブラリーからムービー ファイル/シリーズ動画 (エピソード)/動画ファイルを選択するか、**[ソース] > [マイ コンピューター]** タブをクリックします。
- 音声を抽出する動画を右クリックして、**[音声の抽出]** を選択します。
- [音声の抽出]** ダイアログに、作成する音声ファイルの **[タイトル]** (名前) を入力します。**[アーティスト]**、**[アルバム]**、**[ジャンル]** の内容を変更します。

注:アルバム アートのボックスをクリックしてハード ドライブから画像を選択し、抽出する音声用のアルバム アートを追加することもできます。

4. **[その他設定]** ボタンをクリックして、抽出する音声を設定します。

- **出力先ディレクトリー:**抽出する音声の保存先フォルダーを設定します。**[変更]** ボタンをクリックして、新しいフォルダーを選択します。

注:メディア ライブラリーに表示されるフォルダー以外を選択する場合、そのフォルダーは自動的に追加され、抽出された音声はメディア ライブラリーに出力されます。

- **形式:**抽出する音声の音声形式を選択します。
- **ビットレート:**抽出する音声の音質を設定します。

[OK] をクリックして、**[その他設定]** のダイアログを閉じます。

5. **[抽出]** ボタンをクリックし、音声を抽出して、メディア ライブラリーに読み込みます。

注:一度に 2 つ以上の動画から音声を抽出することができます。**[音声の抽出]** ダイアログの **[非表示]** ボタンをクリックして、前の手順を繰り返します。または、複数の動画ファイルを選択します。メディア ライブラリーの動画フォルダーを右クリックして、フォルダー中の全動画から一度に音声を抽出することもできます。

YouTube に動画をアップロードする

メディア ライブラリー中の動画を YouTube* に直接アップロードすることができます。YouTube に著作権保護されていない動画をアップロードするには、次の操作を行います。

注:* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

1. **[メディア ライブラリー]** > **[動画]** をクリックして、動画ファイルを表示します。
2. YouTube にアップロードする動画を検索、選択します。
3. ウィンドウ右上の  ボタンをクリックして、**[YouTube にアップロード]** を選択します。
4. Google アカウントでサインインして認証コードを取得し、下のフィールドに貼り付けます。**[確認]** をクリックします。
5. 著作権情報を確認して **[次へ]** をクリックして、次に進みます。
6. 動画の詳細を次のように入力します。
 - **タイトル:**動画のタイトルを入力します。このフィールドがグレー表示の場合、**[ファイル名を使う]** のチェックボックスを選択解除します。
 - **説明:**動画の説明を入力します。

- **タグ:**タグを入力します。複数のタグを入力するには、カンマで区切ります。タグは、YouTube サイトでの検索キーワードとして使用されます。

注:動画をアップロードする前に、タイトル、説明、1 つ以上のタグを入力する必要があります。

- **動画のカテゴリ:**一覧から、動画のカテゴリを選択します。
 - **プライバシー:**【公開】または【非公開】のいずれかを選択して、公開の有無を設定します。
7. **【アップロード】** ボタンをクリックして、YouTube に動画をアップロードします。動画のアップロードが完了したら、**【完了】** ボタンをクリックします。

第 8 章:

プレーヤーの設定

この章では、CyberLink PowerDVD のプレーヤー設定を説明します。設定を再生要件に合わせて変更します。

[プレーヤーの設定] タブに次のようにアクセスします。

- キャプション バー (ウィンドウの上) の  ボタンをクリックして、**[プレーヤーの設定]** を選択します。
- キーボードの [Ctrl+Shift+C] を押します。

注: Dolby, Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, double-D シンボルは、Dolby Laboratories の登録商標です。DTS, DTS 96/24, DTS-HD は、DTS (デジタル・シアター・システムズ) の登録商標です。

全般の設定

 > **[プレーヤーの設定]** をクリックし [設定] ウィンドウを開き、**[全般]** タブをクリックします。利用可能なオプションは次の通りです。

PowerDVD の名前

使用するコンピューター用の CyberLink PowerDVD の名前を入力します。この名前は、ネットワーク上でこのコンピューターを識別するために使います。

UI 言語

[UI 言語] オプションでは、ユーザー インターフェイスの言語を設定できます。ドロップダウンから、使用する言語を選択します。コンピューター システムと同じ言語にするには、**[システム デフォルト]** を選択します。

プレーヤー オプション

- **Windows を起動時に PowerDVD を自動起動する**: コンピューターを起動すると、自動的に CyberLink PowerDVD が起動します。
- **OSD (オン スクリーン ディスプレイ) を表示する**: 再生中に OSD (オン スクリーン ディスプレイ) が表示されます。
- **動画が終了したら自動的に次の動画を再生する**: 動画が終了すると、フォルダー中の次の動画が再生されます。
- **製品のアップデート情報を確認する**: PowerDVD の新規アップデート/バージョン情報が自動的に表示されます。

オートレジューム (続きから再生) 設定

[オートレジューム (続きから再生) 設定] オプションで、DVD ディスク、動画ファイルを開始時に、どこから再生するかを選択します。この機能に関する詳細は、[「オートレジューム \(続きから再生\)」](#)を参照してください。

マイ コンピューター ビュー

- **システム フォルダーを検索しない**: [ソース] > [マイ コンピューター] タブを開く時、Windows のシステム フォルダーを検索、表示しないようにするには、このオプションを選択します。

PowerDVD で開いたファイルを選択する

[ファイルの関連付けを設定] ボタンをクリックすると、Windows の [プログラムの関連付けを設定する] 機能にアクセスすることができます。いずれかのファイル形式をダブルクリックすると、CyberLink PowerDVD が自動的に起動して再生が開始します。

CyberLink 製品向上プログラム

- **参加する**: CyberLink の製品向上プログラムに参加する場合、このアイテムを選択します。参加する場合、コンピューター システムのハードウェアとソフトウェアの設定およびソフト

ウェアに関連する動作と統計情報が収集されます。収集内容に関する詳細は、[\[詳細\]](#)のリンクをクリックします。

注:PowerDVD の CyberLink 製品向上プログラムでは、個人情報は収集しません。

[次回からこのメッセージを表示しない] をリセット

[次回からこのメッセージを表示しない] の確認ダイアログをデフォルト設定に戻すには、[\[リセット\]](#) ボタンをクリックします。このボタンをクリックすると、CyberLink PowerDVD のすべてのダイアログが再度表示されるようになります。

キャッシュ ファイル

[キャッシュ ファイル] ボタンをクリックして、チャプター サムネイルとインスタント サムネイル（動画コンテンツ再生として生成、ピン留め動画向け）の保存に使われるキャッシュを管理します。このキャッシュは、ブルーレイ ディスク* 再生（BD-Live コンテンツやブルーレイ アプリケーションなど）時にダウンロードされたその他コンテンツの保存にも使われます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

[キャッシュ] ファイル ウィンドウで、オプションを次のように変更します。

- **キャッシュ ファイルの保存先:** キャッシュ ファイルの保存先を変更するには、[\[参照\]](#) をクリックして保存するフォルダーを検索します。
- **キャッシュ ストレージのサイズ上限値:** このオプションを選択して、フィールドに、キャッシュ ファイルが保存可能なディスク容量の上限値を入力します。この上限値に達すると、以前のキャッシュ ファイルは削除され、新しいキャッシュ ファイルと置き換わります。
- **現在のキャッシュ サイズ:** キャッシュ ファイル ストレージの現在のサイズが表示されます。
- **[キャッシュのクリア]** ボタンをクリックして、コンピューターからキャッシュと追加コンテンツを削除し、ディスクの空き容量を確保することもできます。

全般のその他設定

[その他設定] ボタンをクリックすると、他の設定（スナップショットの設定やムービー言語の選択など）にアクセスすることができます。詳細は、[\[全般のその他設定\]](#) を参照してください。

全般のその他設定



> **【プレイヤーの設定】** をクリックし [設定] ウィンドウを開き、**【全般】** タブをクリックします。タブ下の **【その他設定】** ボタンをクリックすると、他の設定 (スナップショットの設定、ムービー言語の選択) にアクセスすることができます。

全般のその他設定には、[【スナップショット】](#) および [【ムービー言語】](#) のタブがあります。次のように設定します。

スナップショット

【スナップショット】 タブでは、動画またはムービーのフレーム キャプチャー (スナップショット) の方法を設定します。詳細は、[【スナップショットを取得する】](#) を参照してください。

- **スナップショット形式**: ドロップダウンから、スナップショットのファイル形式を選択します。
- **スナップショット保存先**: スナップショットの保存先を変更するには、**【参照】** をクリックして保存するフォルダーを検索します。

ムービー言語

【ムービー言語】 のタブで、ディスク コンテンツのデフォルトのムービー言語を設定します。

ムービーのデフォルト言語設定

- **【カスタマイズ】** オプションで、ディスクのメニュー、字幕、音声のデフォルト言語を指定します。
- **【PowerDVD の言語設定と同じ】** を選択すると、オペレーション システムと同一のディスク メニュー、字幕、音声が自動的に表示されます。

注: デフォルト言語として設定しても、ディスク コンテンツにその言語が含まれない場合は利用できません。

動画、音声、字幕の設定



> **[プレーヤーの設定]** をクリックし [設定] ウィンドウを開き、**[動画、音声、字幕]** タブをクリックします。利用可能なオプションは次の通りです。

動画

[動画] セクションでは、ハードウェア アクセラレーションを有効にしたり、ビデオ エンハンスメントを適用したりすることができます。次のように設定します。

- **可能な場合ハードウェアの映像処理機能を利用して再生する**: このオプションを選択すると、GPU アクセラレーションで動画がデコーディングされ、よりスムーズに再生されます。ブルーレイ*/DVD/動画ファイルを再生時にハードウェア アクセラレーションが有効になります (可能な場合)。ハードウェア アクセラレーションが有効になるかどうかは、コンピュータの GPU (Intel、NVIDIA、AMD など) の能力によって異なります。詳細は、GPU のメーカーまたは当社のカスタマー サポート チームまでお問い合わせください。

注: 動画ファイル/DVD を再生中に *TrueTheater* ビデオ エンハンスメントが有効になっていると、ハードウェア アクセラレーションは有効になりません (オプションが有効になっている場合も)。

- **HDR ディスプレイの明るさを可能な限り自動的に設定する**: このオプションを有効にすると、HDR ディスプレイで SDR メディアを再生する際、PowerDVD が自動的に動画の明るさを最適化します。
- **AMD Fluid Motion (ブルーレイ向け)**: コンピューターのグラフィック カードが AMD™ Fluid Motion に対応する場合、このオプションが表示されます。選択すると、ブルーレイがよりスムーズに再生されます。
- **[ビデオ エンハンスメント]** ボタンをクリックすると、再生中の動画にエンハンスメントを適用することができます。機能および設定に関する詳細は、[\[ビデオ エンハンスメントを有効にする\]](#) を参照してください。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

[その他動画設定] ボタンをクリックすると、他の設定 (デインターレースや縦横比) にアクセスすることができます。詳細は、[\[その他動画設定\]](#) を参照してください。

音声

[音声] セクションでは、音声出力モードなどを設定することができます。次のように設定します。

- **出力**: お持ちのサウンド カード/スピーカー数に合わせて、出力環境を選択します。出力種類に関する詳細は、[\[スピーカー環境\]](#) を参照してください。
- **入力**: カラオケ ウィンドウで使用する動画入力デバイスを選択します。

[その他音声設定] ボタンをクリックすると、他の設定 (出力音質や出力同期設定など) にアクセスすることができます。詳細は、[\[その他音声設定\]](#) を参照してください。

字幕とクローズド キャプション

ここでは、ムービー ファイル字幕のスタイル、位置、エンコーディングなどを変更することができます。クローズド キャプション テキストのフォント、サイズ、カラーを変更することもできます。**[字幕設定]** ボタンをクリックして、これらの設定にアクセスします。詳細は、[\[字幕設定\]](#) を参照してください。

注:これらの設定は、ムービー ファイルの外部および埋め込み字幕にのみ適用されます。ブルーレイおよび DVD ディスク/フォルダーの字幕は、この設定では変更できません。

その他動画設定

 > **[プレーヤーの設定]** をクリックし [設定] ウィンドウを開き、**[動画、音声、字幕]** タブをクリックします。**[その他動画設定]** ボタンをクリックすると、他の設定 (デインターレースや縦横比) にアクセスすることができます。

[その他動画設定] には、[\[デインターレース\]](#) と [\[その他\]](#) の 2 つのタブがあります。次のように設定します。

デインターレース

[デインターレース] タブでは、インターレース ビデオをノンインターレース形式に変換する方法と場合を設定します。

デインターレース設定

- デインターレース モードを使用しない場合は、**[なし]** を選択します。
- デインターレースを使用するには **[デインターレースを使用する]** を選択し、**[インターレースを適用時]** のドロップダウンから選択します。

注:ビデオ エンハンスメントが有効になっている場合、デインターレース オプションは使用できません。

- 再生中にハードウェア アクセラレーションを使用時に、2 つ目のドロップダウン リストから **[デインターレース アルゴリズム]** を選択します。各オプションを試して、最も適切なオプションを適用します。
- 再生中にソフトウェア デコーディングを使用時に、3 つ目のドロップダウン リストから **[デインターレース アルゴリズム]** を選択します。各オプションを試して、最も適切なオプションを適用します。

その他

[その他] タブでは、縦横比 4:3 の映像を 16:9 に変換する (あるいはその逆) 設定ができます。

縦横比の設定

- **常に縦横比を保持する:**ディスプレイのサイズ (縦横比) を変更しても、縦横比は変わりません。このオプションは、下の TrueTheater Stretch オプションには対応しません。
- **ストレッチを適用する:**動画全体を平均的にストレッチします。ビデオ ディスプレイとモニターの縦横比が合わないと、歪みが大きくなります。
- **クロップして枠に入れる:**ウルトラ ワイドの 21:9 モニターで 2:35:1 ブルーレイ*ムービーを再生中にこのオプションを使用すると、端の黒帯部分がクロップされて枠内に表示されます。標準の 16:9 モニターの場合も拡大表示されます。

TrueTheater Stretch

TrueTheater Stretch* は、非線形のビデオ ストレッチング技術で、画像中央のゆがみを最少に抑えます。TrueTheater Stretch 機能は、フル スクリーン モードでのみ使用できます。ワイド スクリーンの縦横比の DVD に適しています (例:4:3 モニターで 16:9 が最適)。こ

の機能では CyberLink 独自の Pano Vision ビデオ テクノロジーを使用してムービーをストレッチし、モニターのサイズに合わせます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。この機能は、DxVA 使用時に ブルーレイ* ディスクを再生する間、無効になります。

有効にしてから、次のいずれかのオプションから選択します。

- **スマート ストレッチ:**(ほとんどの動画に推奨) 画像の中央はそのまま、端をわずかにクロップ & ストレッチします。
- **フィット スクリーン:**画像の中央はそのまま、端をわずかにストレッチします。
- **スマート 2.35:1:**2.35:1 縦横比のディスクを再生する場合、ワイド スクリーン (16:9 または 16:10) のディスプレイ スペースに最大に表示します。

ハイ パフォーマンス モード

- **UHD 動画およびディスプレイ向けに、ハイ パフォーマンス モードを有効にする:**ハイ パフォーマンス モードを有効にします。Quad HD+ (または 3300 X 1900 の解像度以上) 以上のディスプレイで動画を再生すると、ハイ パフォーマンス モードに切り替わり、次の再生機能は無効になります。
 - 動画の回転。
 - 動画のシーン セレクター (動画の開始/終了位置、A-B リポート)。
 - インスタント プレビュー。
 - インスタント ズーム (拡大/縮小)。
 - 二重字幕表示。
 - 字幕のカスタマイズ (フォント、カラー、サイズ)。

その他音声設定

 > **[プレーヤーの設定]** をクリックし [設定] ウィンドウを開き、**[動画、音声、字幕]** タブをクリックします。**[その他音声設定]** ボタンをクリックすると、他の設定 (出力音質や出力同期設定など) にアクセスすることができます。

[その他音声設定] には、**[出力画質/音声]** と **[その他]** の 2 つのタブがあります。次のように設定します。

出力画質/音質

[出力画質/音質] タブでは、スピーカー環境、出力モード、ダイナミックレンジ圧縮の設定を行うことができます。

スピーカー環境

注:これらの設定は、再生音声を最適化するドルビー PCEE 対応バージョンの *CyberLink PowerDVD* では無効になります。

使用しているサウンドカードやスピーカーの数、コンテンツの聴取環境に合わせて、[スピーカー環境] を選択します。

- **[ヘッドフォン]** は、ヘッドフォンを使用して音声を聴くノートパソコンユーザー向けの設定です。
- **[2 スピーカー]** は、スピーカーが 2 つしかないか、サウンドカードが 2 チャンネル出力のみに対応するデスクトップやラップトップ ユーザー向けの設定です。
- **[4 スピーカー]** は、4 チャンネル出力対応のサウンドカードを搭載したコンピューター向けの設定です。
- **[6 スピーカー]** (5.1チャンネル) は、6 チャンネル出力対応のサウンドカードを搭載したコンピューター向けの設定で、Dolby Digital 5.1 や DTS 5.1 のようなマルチチャンネルエンコーディングに対応する DVD 動画タイトルに適しています。
- **[8 スピーカー]** (7.1 チャンネル) オプションは、複数のスピーカーを使用して音声を出力したいユーザー向けの設定です。
- **[S/PDIF を使用]** オプションは高度な技術を使用したデジタルインターフェイス (Digital InterFace) で、ソニーとフィリップス (Sony, Philips) 両社によって考案された規格です (アナログインターフェイスを介した従来型転送信号に対比)。6 スピーカーを十分にお楽しみいただくには、外部 Dolby Digital/DTS デコーダーと S/PDIF 互換サウンドカードが必要です。

注:S/PDIF 音声出力が有効で、出力ストリームが PCM ではない場合、*CyberLink PowerDVD* のボリュームコントロールは使用できません (デコーダーがタスクを代行するため)。

- **[HDMI 出力]** は、オーディオを HDMI 端子に接続しているユーザー向けの設定です。

出力モード:

このオプションを使用すると、オーディオ信号で使用される特定の処理を指定できます。利用可能な設定を試して、好みの設定を選択します。

注: **[出力モード]** のドロップダウン メニューに表示されるオプションは、**[スピーカー環境]** での選択内容や使用しているコンピューターの設定によって異なります。

ヘッドフォン出力オプション

スピーカー環境をヘッドフォンに設定する場合、次の出力オプションが利用できます。

- **[TrueTheater Surround]*** オプションは、ノート パソコンの音声をヘッドフォン出力向けに CyberLink が開発した技術です。リビング ルーム、シアター、スタジアムといった異なるリスニング環境が設定できます。聴取環境にあわせて、次のオプションから 1 つを選択します。
 - **リビング ルーム:** 映画と音楽の録画/録音用の小さな防音個室をシミュレートします。
 - **シアター:** 音楽聴取に最適な、ライブ コンサート環境をシミュレートします。
 - **スタジアム:** より大きなコンサート環境をシミュレートします。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

2 スピーカー出力オプション

2 スピーカーを選択する場合、次の出力オプションが利用できます。

- **TrueTheater Surround*:** CyberLink が開発したバーチャル サラウンド技術です。聴取環境にあわせて、次のオプションから 1 つを選択します。
 - **リビング ルーム:** 映画と音楽の録画/録音用の小さな防音個室をシミュレートします。
 - **シアター:** 音楽聴取に最適な、ライブ コンサート環境をシミュレートします。
 - **スタジアム:** より大きなコンサート環境をシミュレートします。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

4/6/8 スピーカー出力オプション

4、6、8 スピーカーを選択する場合、次の出力オプションが利用できます。

- **TrueTheater Surround***:CyberLink が開発したオーディオ チャンネル拡張技術で、ステレオ オーディオ サウンドを変換して複数のチャンネルに出力します (2 チャンネルの音源を 4、6、7、8 スピーカーに、または 2 チャンネルの音源を 7、8 スピーカーに変換)。聴取環境にあわせて、次のオプションから 1 つを選択します。
- **ムービー再生**:ムービーの再生に適しています。
- **ミュージック モード - スタンダード**:聴衆の間で演奏するコンサートをシミュレートします。
- **ミュージック モード - オンステージ**:ステージでのコンサートをシミュレートします。

注:* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

S/PDIF 出力モードを使用する

ブルーレイ ディスク* の再生時に、[S/PDIF] がスピーカー環境として選択されている場合、次の出力モードが使用できます。選択するモードは、コンピューターに接続されている外部デコーダー (AV レシーバー) によって異なります。

- **主音声のみ**:このモードでは、主映像の音声のみが出力されます (ピクチャー イン ピクチャー、セカンダリー ビデオ ストリーム、ディレクターズ コメントには音声が付きません)。圧縮された音声は外部デコーダー (AV レシーバー) にパススルーされます。

注:主音声形式が *Dolby Digital*、*DD+*、*DTS*、*DTS-HD* 以外である場合、両方の音声信号が同時に出力されます。

- **Dolby Digital* ミキシング**:このモードでは、主映像の音声と副映像の音声をミキシングして Dolby Digital ビットストリームにエンコードすることで、両方の音声信号が同時に出力されます。使用している外部デコーダー (AV レシーバー) が Dolby Digital に対応する場合に、このオプションを選択します。
- **DTS* ミキシング**:このモードでは、主映像の音声と副映像の音声をミキシングして DTS ビットストリームにエンコードすることで、両方の音声信号が同時に出力されます。使用している外部デコーダー (AV レシーバー) が DTS に対応する場合に、このオプションを選択します。

注:* この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

HDMI 出力モード

次の出力モードは、外部デコーダー（AV レシーバー）が HDMI 端子に接続されている場合に使用できます。選択するモードは、コンピューターに接続されている外部デコーダー（AV レシーバー）によって異なります。

- **PCM (PowerDVD でデコード)**:このモードでは、アナログ信号のデジタル表現を作成します。このオプションは、使用している外部デコーダー（AV レシーバー）が、デジタル音声出力向けに Dolby Digital か DTS に対応していない場合に選択します。
- **デコードされていない Dolby Digital /DTS オーディオを外部デバイスへ**:このモードでは、圧縮された音声が入外部デコーダー（AV レシーバー）に渡されます。このオプションは、アンプや受信機が、再生時に Dolby Digital か DTS に対応している場合に選択します。
- **デコードされていないハイデフィニション音声を外部デバイスへ (HDMI 1.3 以上)**:このモードでは、ロスレスの音声が入外部デコーダー（AV レシーバー）に渡されます。このオプションは、アンプや受信機が、再生時にハイデフィニション音声に対応している場合に選択します。

ダイナミック レンジ圧縮

このセクションは、Dolby Digital テクノロジーに対応するディスクにのみ対応します。

- 静かな環境で視聴中は、最初のオプションを選択します。聞き取り可能な音はすべて、低周波から高周波まで際立ったものとなり、Dolby Digital のダイナミック レンジをフル活用したものとなります。
- 標準的な環境で視聴中は、2 つ目のオプションを選択します。Dolby Digital 音声スペクトルの極端な範囲にあたる音声エフェクトは圧縮されます。
- 騒がしい環境やノートブック (ラップトップ) で視聴中は、3 つ目のオプションを選択します。このオプションでは、低域のオーディオ信号が増幅され、聴取可能な音量が増します。

その他

[その他] タブでは、音声出力を同期したり、排他的音声出力を有効にすることができます。

音声出力同期

[音声出力同期] オプションで、同期されていないオーディオ/ビデオ ストリームを修正します。異なるインターフェイスで音声/動画が接続されている場合に発生します。テレビの後処理により動画が遅延することがあるためです。Bluetooth ヘッドフォンで音声が遅延する場合もこのオプションを使うことができます。

- **音声遅延:** 音声遅延の長さを指定します (2 秒以内)。音声動画より遅延する場合、マイナスの値 (-0.5 以内) を指定することもできます。

排他的音声出力 (WASAPI 排他)

注:この機能は、次のコーデックの音声を再生時にのみ利用できます。*ALAC, AAC, AMR-NB, Dolby Digital, Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, DTS, DTS-HD, FLAC, MP3, MPEG Audio, LPCM, WAV, WMA。*

- Windows オーディオ セッション API (WASAPI) を使用して再生中に他の音声をミュートし、Windows ミキサーを回避して Windows サウンド ミキシングによる音質低下を避ける場合、このオプションを選択します。お使いの音声デバイス (カード/チップ) およびドライバが対応する場合、音声は高音質になります。選択すると対象の音声は排他的に再生され、コンピューターの他の音声 (ブルーレイ ディスク* の副音声を含む) は無音になります。

DSD 音声出力モード

DSD (ダイレクト ストリーム デジタル) 音声は、高音質の音声形式です。再生中の音声ファイルが DSD 音声を出力する場合、次の出力モードのいずれかを選択します。

注:CyberLink PowerDVD は、DSD 音声ファイル (.dsf または .dff のファイル拡張子) の再生に対応します。SACD または DSD 音声ディスクには対応していません。

- **DSD 音声を PCM にデコードする (最高の互換性):**DSD 音声を PCM 形式にダウンミックスします。外部デコーダー (AV レシーバーまたはサウンド カード) が対応しない場合、または DSD 音声の再生が難しい場合、このオプションを選択します。

- **デコードされていない DSD ビットストリーム (DoP) を外部のオーディオ デバイスに飛ばす (最高の音質):**このモードでは、DSD 音声は外部デコーダー (AV レシーバーまたはサウンド カード) に渡されます。再生時に出力デバイスが DSD 音声に対応する場合に、このオプションを選択します。

字幕とクローズド キャプションの設定



> **[プレーヤーの設定]** をクリックし **[設定]** ウィンドウを開き、**[動画、音声、字幕]** タブをクリックします。**[字幕設定]** ボタンをクリックして、ムービー ファイルの字幕設定を変更できます。クローズド キャプション テキストのフォント、サイズ、カラーを変更することもできます。クローズド キャプションのその他設定は、[\[クローズド キャプションのその他設定\]](#) を参照してください。

字幕設定

[動画、音声、字幕] 設定の **[字幕設定]** ボタンをクリックすると、ムービー ファイルのフォント スタイル、位置、エンコーディングなどを変更することができます。次のように設定します。

注:これらの設定は、ブルーレイ* の外部字幕およびムービー ファイル、ピン留めした *YouTube** 動画の外部、埋め込み字幕にのみ適用できます。ブルーレイおよび DVD ディスク/フォルダーの字幕は、この設定では変更できません。* この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

フォント スタイル

注:この機能は、動画の解像度もしくはディスプレイの解像度が 3300×1900 を超える場合、ご利用いただけません。

- **フォント:**ドロップダウンから、字幕テキストのフォントとサイズを選択します。これらのフォント設定は、クローズド キャプションにも適用されます (有効になっている場合)。
- **フォント カラー:**字幕テキストのカラーを設定します。このフォント カラーは、クローズド キャプションにも適用されます (有効になっている場合)。
- **枠線カラー:**字幕テキストの枠線カラーを設定します。テキストの色が動画の色と近い場合、枠線カラーを変更することで読みやすくなります。
- **位置:**画面の字幕位置を指定します。% が高くなると、画面の上に表示されます。

デフォルト エンコーディング

- 非ユニコード字幕ファイルの言語エンコーディングを選択します。

読み込みファイルの設定

注:これらの設定は、読み込み/埋め込み字幕ファイルが選択されている場合のみ表示されます。他の字幕ファイルが選択されると、変更内容は既定値にリセットされます。

- **現在のファイル:**このフィールドには、場所と、現在再生に使われる読み込み済みの字幕ファイルが表示されます。
- **エンコーディング:**読み込む字幕の言語エンコーディングを選択します。
- **遅延:**字幕がセリフの前に表示される場合は、上矢印を使って時間を遅らせます。字幕がセリフの後に表示される場合は、下矢印を使ってマイナス値に設定し、字幕を前に表示させます。

クローズド キャプションのその他設定

ディスクを再生中に [字幕とクローズド キャプションの設定] ウィンドウの [**クローズド キャプションのその他設定**] ボタンをクリックすると、DVD/ブルーレイ ディスクのクローズド キャプションの表示方法をカスタマイズできます。次のように設定します。

- **DVD/ブルーレイ ムービーのクローズド キャプション (通常字幕を除く) のカスタム フォント スタイル、サイズ、カラーを適用する:**このオプションを選択すると、クローズド キャプション テキストのカスタマイズが有効になります。

注:このオプションを選択すると、[字幕とクローズド キャプションの設定] ウィンドウで選択されたフォント、サイズ、カラーが適用されます。

枠線

- **スタイル:**ドロップダウンから、クローズド キャプション テキストの枠線スタイルを選択します。

フォント背景

- **カラー:**このオプションを使って、クローズド キャプション テキストの背景の色を選択します。クローズド キャプション テキスト背景色の [**不透明度**] を選択します。

クローズド キャプション ウィンドウ背景

- **カラー**:このオプションを使って、クローズド キャプション テキストが表示される背景の色を設定します。クローズド キャプション テキストが表示される背景の **[不透明度]** を選択します。

ブルーレイ ディスクの設定



> **[プレーヤーの設定]** をクリックし **[設定]** ウィンドウを開き、**[ブルーレイ ディスク]*** タブをクリックします。利用可能なオプションは次の通りです。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

ブルーレイ国・地域の設定

一部のブルーレイ ディスクは国が指定されており、該当国を選択時のみ再生可能です。ディスクドライブがセットされている国、地域を選択します。特定のリージョンに設定すると、そのリージョンのタイトルだけをディスクドライブおよび CyberLink PowerDVD で再生できるようになります。

注: ディスクドライブのリージョン設定の変更は、5 回まで行えます。

ドロップダウンから、CyberLink PowerDVD を使用する国を指定します。オペレーション システムと同じ国にするには、**[システムの場所]** を選択します。

リージョン コード

このセクションには、コンピューターのブルーレイ ディスクドライブの国・地域設定ができる残りの回数が表示されます。変更は 5 回まで可能で、ブルーレイの国・地域設定を変更するたびに、1 つずつ数字が減っていきます。

ブルーレイ ディスクのその他設定

[その他設定] ボタンをクリックすると、他の設定 (BD-Live やハイブリッド ディスク プレーヤーの動作設定など) にアクセスすることができます。詳細は、**[ブルーレイ ディスクのその他設定]** を参照してください。

ブルーレイ ディスクのその他設定



> **[プレーヤーの設定]** をクリックし [設定] ウィンドウを開き、**[ブルーレイ ディスク]*** タブをクリックします。**[その他設定]** ボタンをクリックすると、他の設定 (BD-Live オプションやハイブリッド ディスク プレーヤーの動作設定など) にアクセスすることができます。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

ブルーレイ ディスクのその他設定には、**[その他]** および **[ハイブリッドディスク]** の 2 つのタブがあります。次のように設定します。

その他

[その他] タブでは、BD-Live オプションを設定したり、Windows Aero を無効にしたりすることができます。

- **BD-Live のネットワークを有効にする:** ブルーレイ ディスクでインターネットから他の BD-J コンテンツにアクセス、ダウンロードを可能にする場合、このオプションを選択します。ブルーレイ ディスクの起動を速くするには、このオプションを無効にします。
- **BD-J キーボード対応を有効にする:** BD-J コンテンツのキーボード対応を有効にします。

注: この機能を有効にすると、*CyberLink PowerDVD* のすべての既存ホットキーは無効になります。

- **認証が無効の場合に接続する:** ブルーレイ ディスクの BD-J コンテンツにアクセス時に、ディスクのデジタル署名が認識されていないまたは無効の場合、続けてインターネットに接続するか、確認メッセージが表示されます。コンテンツが安全でない場合があるためです。このオプションを選択すると、BD-Live への接続時に確認メッセージは表示されません。

ハイブリッド ディスク

[ハイブリッド ディスク] タブでは、ハイブリッド ディスクがディスク ドライブに挿入されている場合のデフォルトの動作を設定します。

ハイブリッド ディスク

- **ハイブリッド ブルーレイ ディスクの再生時に優先するディスク形式:**ドロップダウンから、ハイブリッド ディスク (DVD/ブルーレイ ディスク) がディスク ドライブに挿入されている場合の動作を設定します。ハイブリッド ディスクがブルーレイ ディスク ドライブに挿入されている場合、**[ディスク ドライブの種類に合った形式を再生する]**を選択します。DVD ビデオを再生するには、**[常に DVD ビデオを再生する]**を選択します。

ホットキー/マウス ホイールの設定



> **[プレーヤーの設定]** をクリックし **[設定]** ウィンドウを開き、**[ホットキー/マウス ホイール]** タブをクリックします。利用可能なオプションは次の通りです。

キーボード ホットキー

- **Ctrl + 右/左:**ドロップダウンから、キーボードの [Ctrl] キーと左右方向キーを押した場合の動作を選択します。

注:動画ファイル、*You Tube** の動画を再生中は、このホットキーは左右の矢印キーからもアクセスできます。* この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

- **Shift + 右/左:**ドロップダウンから、キーボードの [Shift] キーと左右方向キーを押した場合の動作を選択します。
- **Alt + 右/左:**ドロップダウンから、キーボードの [Alt] キーと左右方向キーを押した場合の動作を選択します。

マウス ホイール ホットキー

- **マウス ホイール:**ドロップダウンから、再生中にマウスのスクロール ホイールで操作する動作を選択します。
- **Ctrl + マウス ホイール:**ドロップダウンから、キーボードの [Ctrl] キーとマウスのスクロール ホイールを使う場合の動作を選択します。
- **シフト + マウス ホイール:**ドロップダウンから、キーボードの [Ctrl] キーとマウスのスクロール ホイールを使う場合の動作を選択します。

情報



> **[プレーヤーの設定]** をクリックし [設定] ウィンドウを開き、**[情報]** タブをクリックします。

[情報] 設定タブには、再生中のディスク、コンピューターのディスクドライブとハードウェアの設定、CyberLink PowerDVD の設定情報等の詳細が表示されます。

注: 表示される情報は、お使いのコンピューターの内容によって異なります。一部、英語のみで表示される情報もあります。

第 9 章:

基本設定

この章では、CyberLink PowerDVD の基本設定を説明します。CyberLink PowerDVD の UI をカスタマイズ、メディア ライブラリーに表示するメディアなどを設定する場合、これらの基本設定を変更します。

[基本設定] タブに次のようにアクセスします。

- キャプション バー (ウィンドウの上) の  ボタンをクリックして、[UI カスタマイズ] を選択します。
- キーボードの [Ctrl+Shift+C] を押して、[基本設定] タブをクリックします。

メディア ライブラリーの基本設定

 > [メディア ライブラリー] をクリックして、[設定] ウィンドウを開きます。[メディア ライブラリー] の基本設定には、[\[ムービー\]](#)、[\[シリーズ動画\]](#)、[\[動画/画像\]](#)、[\[音楽\]](#) の 4 つのタブがあります。

ムービー

 > [メディア ライブラリー] をクリックして、[設定] ウィンドウを開きます。[ムービー] タブをクリックして、ムービー ファイルの読み込み元のフォルダーを設定します。ムービー ファイルは、コンピューターのハードドライブと接続されたネットワーク デバイスに保存される DVD/ブルーレイ ディスク* フォルダーおよび個々の動画ファイルです。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。

指定するフォルダーに含まれるムービー ファイルは、[メディア ライブラリー] の [ムービー ライブラリー] セクションに読み込まれます。

ムービー ライブラリー

ムービー ライブラリーのリストには、対応するムービー ファイルの読み込み元のフォルダーが表示されます。対応するファイル形式の一覧は、[\[対応するディスクおよびメディア ファイル形式\]](#)を参照してください。

注:これらのフォルダーに新しいメディアが入るとスキャンされ、フォルダーのメディアが追加/削除されると、メディア ライブラリーは自動的に更新されます。

ムービー ライブラリーにフォルダーを追加するには、次の操作を行います。

1. **【ムービー フォルダーの追加】** ボタンをクリックします。
2. 追加するフォルダーを検索します。コンピューターのハード ドライブまたは接続されたネットワーク デバイスから選択します。
3. **【フォルダーの選択】** ボタンをクリックして、リストに追加します。
4. 上の手順を繰り返して他のフォルダーを追加します。
5. **【次未満の動画を無視する】** オプションを選択して、時間 (分) を入力します。これにより短い動画は除外され、ムービー ライブラリーに追加されません。
6. メディア ライブラリーで未接続のネットワーク デバイス中のムービー ファイルを表示するには、**【未接続のメディアを再生する】** オプションを選択します。
7. フォルダーの追加が完了したら **【OK】** をクリックして、メディア ライブラリーの基本設定ウィンドウを閉じます。フォルダーがスキャンされ、対応するすべてのムービー ファイルが読み込まれます。

注:ムービー ライブラリーからフォルダーを削除するには、リストのフォルダーの上にマウスを置いて  を選択します。

シリーズ動画

 > **【メディア ライブラリー】** をクリックして、**【設定】** ウィンドウを開きます。**【シリーズ動画】** タブをクリックして、シリーズ動画の読み込み元のフォルダーを設定します。シリーズ動画は、コンピューターのハード ドライブと接続されたネットワーク デバイ스에保存される動画ファイルでも利用できます。

指定するフォルダーに含まれるシリーズ動画は、**【メディア ライブラリー】** の **【シリーズ動画】** セクションに読み込まれます。

シリーズ動画

シリーズ動画ライブラリーのリストには、対応するシリーズ動画の読み込み元のフォルダーが表示されます。対応するファイル形式の一覧は、[\[対応するディスクおよびメディア ファイル形式\]](#)を参照してください。

注: これらのフォルダーに新しいメディアが入るとスキャンされ、フォルダーのメディアが追加/削除されると、メディア ライブラリーは自動的に更新されます。

シリーズ動画ライブラリーにフォルダーを追加するには、次の操作を行います。

1. **[シリーズ動画フォルダーの追加]** ボタンをクリックします。
2. 追加するフォルダーを検索します。コンピューターのハード ドライブまたは接続されたネットワーク デバイスから選択します。
3. **[フォルダーの選択]** ボタンをクリックして、リストに追加します。
4. 上の手順を繰り返して他のフォルダーを追加します。
5. **[次未満の動画を無視する]** オプションを選択して、時間 (分) を入力します。これにより短い動画は除外され、シリーズ動画ライブラリーに追加されません。
6. メディア ライブラリーで未接続のネットワーク デバイス中のシリーズ動画を表示するには、**[未接続のメディアを再生する]** オプションを選択します。
7. フォルダーの追加が完了したら **[OK]** をクリックして、メディア ライブラリーの基本設定ウィンドウを閉じます。フォルダーがスキャンされ、対応するすべてのムービー ファイルが読み込まれます。

注: シリーズ動画ライブラリーからフォルダーを削除するには、リストのフォルダーの上にマウスを置いて



を選択します。

シリーズ動画を整理する

シリーズ動画はシリーズとエピソードで整理されます。シリーズ動画とフォルダー名に基づいて、自動的に並べ替えられます。シリーズ動画のファイルとフォルダー名は次のように指定してください。

- ファイルまたはファイルの親フォルダーにシリーズ動画の名前を入れます。
- "XX" はシーズン (期) の番号を示します。ファイル名を "SXX" またはファイルの親フォルダーを "Season XX" と入力します。

- "YY" はエピソード (第～話) を示します。ファイル名を "YY" または "EYY" と入力します。

名前指定の例

例えば次のように命名すると、シリーズ動画ライブラリーに正確に配置されます。

最上フォルダー名	サブフォルダーの名前	ファイル名
シリーズ動画	--	The.PowerDVD.Show.S01E01.MP4, The.PowerDVD.Show.S01E02.MP4, The.PowerDVD.Show.S02E01.MP4, ...
シリーズ動画	The PowerDVD Show	S01E01.MP4, S01E02.MP4, S02E01.MP4, ...
The PowerDVD Show	Season 1	E01.MP4, S01E02.MP4, ...
The PowerDVD Show	Season 1	01.MP4, 02.MP4, ...

注: ファイル名に追加の文字 (エピソード番号とファイル拡張子の間) がある場合、シリーズ動画ライブラリーには表示されません。

動画/画像



> **【メディア ライブラリー】** をクリックして、**【設定】** ウィンドウを開きます。**【動画/画像】** タブをクリックして、動画/画像の読み込み元のフォルダーを設定します。ムービー ライブラリー セクションに入れないホーム ムービーやショート クリップなどの動画ファイルを入れることをお勧めします。読み込む画像は、スライドショー、共有や他の機能に使用することができます。

動画/画像ライブラリー

動画/画像ライブラリーのリストには、対応する動画ファイル/画像の読み込み元のフォルダーが表示されます。対応するファイル形式の一覧は、[【対応するディスクおよびメディア ファイル形式】](#)を参照してください。

注: これらのフォルダーに新しいメディアが入るとスキャンされ、フォルダーのメディアが追加/削除されると、メディア ライブラリーは自動的に更新されます。

動画/画像ライブラリーにフォルダーを追加するには、次の操作を行います。

1. **【動画/画像フォルダーの追加】** ボタンをクリックします。
2. 追加するフォルダーを検索します。コンピューターのハード ドライブまたは接続されたネットワーク デバイスから選択します。
3. **【フォルダーの選択】** ボタンをクリックして、リストに追加します。
4. 上の手順を繰り返して他のフォルダーを追加します。
5. 次のオプションを選択します。
 - **次未満の画像ファイルを無視する:** ドロップダウンで選択するサイズ未満の画像ファイルを読み込まない場合、このオプションを選択します。
 - **次未満の動画ファイルを無視する:** ドロップダウンで選択するサイズ未満の動画ファイルを読み込まない場合、このオプションを選択します。
6. メディア ライブラリーで未接続のネットワーク デバイス中の動画/画像を表示するには、**【未接続のメディアを再生する】** オプションを選択します。
7. フォルダーの追加が完了したら **【OK】** をクリックして、メディア ライブラリーの基本設定ウィンドウを閉じます。フォルダーがスキャンされ、対応するすべての動画/画像が読み込まれます。

注: 動画/画像ライブラリーからフォルダーを削除するには、リストのフォルダーの上にマウスを置いて  を選択します。

音楽

 > **【メディア ライブラリー】** をクリックして、**【設定】** ウィンドウを開きます。**【音楽】** タブをクリックして、音声ファイルの読み込み元のフォルダーを設定します。対応する音声ファイルを音楽ライブラリーに読み込みますが、ファイルは **【メディア ライブラリー】** の **【音楽】** タブに読み込まれます。

音楽ライブラリー

音楽ライブラリーのリストには、対応する音声の読み込み元のフォルダーが表示されます。対応するファイル形式の一覧は、[\[対応するディスクおよびメディア ファイル形式\]](#)を参照してください。

注: これらのフォルダーに新しいメディアが入るとスキャンされ、フォルダーのメディアが追加/削除されると、メディア ライブラリーは自動的に更新されます。

音楽ライブラリーにフォルダーを追加するには、次の操作を行います。

1. **[ミュージック フォルダーの追加]** ボタンをクリックします。
2. 追加するフォルダーを検索します。コンピューターのハード ドライブまたは接続されたネットワーク デバイスから選択します。
3. **[フォルダーの選択]** ボタンをクリックして、リストに追加します。
4. 上の手順を繰り返して他のフォルダーを追加します。
5. メディア ライブラリーで未接続のネットワーク デバイス中の音楽ファイルを表示するには、**[未接続のメディアを再生する]** オプションを選択します。
6. フォルダーの追加が完了したら **[OK]** をクリックして、メディア ライブラリーの基本設定ウィンドウを閉じます。フォルダーがスキャンされ、対応するすべての音声ファイルが読み込まれます。

注: 音楽ライブラリーからフォルダーを削除するには、リストのフォルダーの上にマウスを置いて  を選択します。

サイバーリンク クラウドの設定

 > **[メディア ライブラリー]** をクリックし **[設定]** ウィンドウを開き、**[サイバーリンク クラウド]*** タブをクリックします。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。
[サイバーリンク クラウド] 設定には、[\[全般\]](#)と[\[変換\]](#)のタブがあります。

全般の設定



> **[メディア ライブラリー]** をクリックして **[設定]** ウィンドウを開き、**[サイバーリンク クラウド]** タブをクリックします。**[全般]** タブでは、次のように設定します。

ダウンロード フォルダー

- サイバーリンク クラウドの各メディア（ムービー、シリーズ動画、動画、画像、音楽）のダウンロード先フォルダー（コンピューターのハードドライブ上）を設定できます。フォルダーを変更するには、**[参照]** ボタンをクリックし、ダウンロードしたメディアの保管先を選んでから、**[フォルダーの選択]** をクリックします。
- サイバーリンク クラウドのキャッシュをクリア:** **[キャッシュをクリア]** ボタンをクリックすると、サイバーリンク クラウドからコンテンツをダウンロード時に保存された一時ファイルをクリアしてディスクの空き容量を確保することができます。

変換設定



> **[メディア ライブラリー]** をクリックし **[設定]** ウィンドウを開き、**[サイバーリンク クラウド]** タブをクリックします。**[変換]** タブでは、次のように設定します。

- アップロードの前に、ポータブル デバイス向けに動画を変換する:** サイバーリンク クラウドにアップロードする前に動画の解像度を変更します。選択してから、動画の **[解像度]** を選択します。
- アップロードの前に、ポータブル デバイス向けに画像を JPEG 形式に変換する:** サイバーリンク クラウドにアップロードする前に画像の解像度を変更します。選択してから、画像の **[解像度]** を選択します。
- アップロードの前に、Android / iOS デバイス向けに音楽ファイルを AAC 形式に変換する:** サイバーリンク クラウドにアップロードする前に音楽ファイルのビットレートを変更します。選択してから、画像の **[ビットレート]** を選択します。

ホーム ネットワークの基本設定



> **[メディア ライブラリー]** をクリックし **[設定]** ウィンドウを開き、**[ホーム ネットワーク]** タブをクリックします。利用可能なオプションは次の通りです。

- LAN (ローカル エリア ネットワーク) からのメディア共有を許可する (PowerPlayer アプリおよび Web ブラウザーからも視聴可能): メディア ライブラリーのメディア共有を許可します。メディア共有に関する詳細は、[「ライブラリー中のメディアを共有する」](#)を参照してください。
- 電源に接続されている場合、メディア共有時にサスペンド モードを実行しない: コンピューターが電源に接続されている場合、メディア共有時に省電力サスペンス モードを実行しません。

ムービー情報の設定

 > **[メディア ライブラリー]** をクリックし **[設定]** ウィンドウを開き、**[ムービー情報]** タブをクリックします。利用可能なオプションは次の通りです。

ムービー情報機能

- このオプションを選択すると、CyberLink PowerDVD から、ムービー情報サービスの詳細機能および利点 (ディスク挿入時にディスク情報をダウンロードなど) が有効になります。

注: 有効時にこのセクションのリンクをクリックすると、プライバシー ポリシーと利用規約が表示されます。

ムービー データ表示デフォルト言語

このオプションでは、CyberLink PowerDVD に表示されるムービー情報サービスのムービー情報の言語を選択します。

ドロップダウンから、使用する言語を選択します。[全般] で指定した言語と同じものを使用するには、**[PowerDVD の言語設定と同じ]** を選択します。詳細は、[「UI 言語」](#)を参照してください。

UI カスタマイズの基本設定

 > **[UI カスタマイズ]** をクリックして、**[設定]** ウィンドウを開きます。**[UI カスタマイズ]** の基本設定には、[「壁紙」](#)、[「メディア パネル」](#)、[「その他」](#) の 3 つのタブがあります。

壁紙

 > **[UI カスタマイズ]** をクリックして [設定] ウィンドウを開き、**[壁紙]** タブで PowerDVD の背景をカスタマイズします。MoovieLive から壁紙をダウンロードしたり、自分の画像から選択したりすることができます。次のように設定します。

壁紙を選択して PowerDVD の背景に設定

PowerDVD の背景を変更するには、PowerDVD の壁紙ライブラリーに表示されるサムネイルから好みの壁紙を選択します。

 ボタンをクリックしてコンピューターから画像を読み込むと、カスタムの壁紙を作成することができます。または、MoovieLive のサムネイルから  をクリックすると、その壁紙をダウンロードして PowerDVD の背景に設定することができます。メディア ライブラリーの画像を右クリックして、**[PowerDVD の壁紙として設定]** を選択することもできます。

注: ライブラリーから壁紙を削除するには、そのサムネイルの上にマウスを置き、**[x]** をクリックします。

[毎日異なる壁紙を表示] オプションを選択すると、毎日自動的に壁紙の種類が変わります。利用可能な壁紙がローテーションで表示されます。**[カスタムの壁紙にぼかしを適用して UI の読みやすさを改善する]** オプションを選択すると、画像にぼかしが適用されて見やすさが改善されます。このオプションを選択解除すると、ぼかしは表示されません。

メディア パネル

 > **[UI カスタマイズ]** をクリックし [設定] ウィンドウを開き、**[メディア パネル]** タブをクリックして、メディア パネルに表示されるアイテムと機能をカスタマイズすることができます。次のように設定します。

注: メディア ライブラリーのアイテム/機能を右クリックし **[メディア パネルに表示しない]** を選択して、非表示にすることもできます。

メディア パネルの表示アイテムをカスタマイズ

このリストから、メディア パネルに表示するアイテムを選択します。非表示にするアイテムは、選択解除します。

ホーム画面

メディア パネルに [PowerDVD のホーム画面](#) を表示させる場合、選択します。ここで、ホーム画面に表示されるオプションを選択することができます。

メディア ライブラリー

メディア パネルのメディア ライブラリー セクションに表示するタブを選択します。**[プレイリスト]** タブに表示される [スマートプレイリスト](#) を選択することもできます。

ソース

メディア パネルの **[ソース]** セクションに表示される機能をカスタマイズすることができます。

マイ コンピューター

[マイ コンピューター] タブを表示し、コンピューターのハード ドライブ中のすべてのフォルダーにアクセスできるようにします。Windows の既存のライブラリーからメディア パネルに表示するアイテムを選択します (Dropbox、Google ドライブ、OneDrive など)。

サイバーリンク クラウド

メディア パネルに **[サイバーリンク クラウド]*** タブを表示し、サイバーリンク クラウドのサービスにアクセスできるようにします。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

ホーム ネットワーク

[ホーム ネットワーク]* タブを表示させるには、このアイテムを選択します。同一のホーム ネットワーク上のコンピューターで共有されているメディア ファイルにアクセスすることができます。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

YouTube

[YouTube] タブを表示し、YouTube* にアクセスできるようにします。選択したら、このタブに表示/非表示するソーシャル メディア Web サイトを指定することができます。

注: * この機能は、*CyberLink PowerDVD 24* の一部のエディションではご利用いただけません。

その他

 > **[UI カスタマイズ]** をクリックして [設定] ウィンドウを開き、**[その他]** タブをクリックして、キャプション バーや [ムービー] タブ、再生コントロール、共有オプションに表示されるアイテムと機能をカスタマイズすることができます。次のように設定します。

キャプション バーの表示アイテムをカスタマイズ

ラーニング センターを開く

キャプション バーに [ラーニング センター] アイコンを表示します。アイコンをクリックすると、ラーニング センターが表示されます。

TV モードに切り替え

キャプション バーに [TV モードに切り替え] のアイコンを表示します。アイコンをクリックすると、CyberLink PowerDVD の TV モードが起動します。

共有

キャプション バーに  ボタンを表示します。 ボタンをクリック時に、どの共有オプションを表示するか選択します。

注: [共有] ボタンを選択解除すると、すべての共有オプションは無効になります。

再生コントロールの表示アイテムをカスタマイズ

回転ボタンを表示

再生コントロールに  ボタンを表示します。

早送り/巻戻しを表示

再生コントロールに  および  ボタンを表示します。

30 秒/8 秒スキップ ボタンを表示

再生コントロール (経過時間の横) に  および  ボタンを表示します。

ズーム コントロールを表示

画像の再生コントロールに  ボタンを表示します。

クロップして枠に入れる

再生コントロールに  ボタンを表示します。

再生速度ナビゲーター

再生中に巻戻し/早送りボタンをクリック時に [再生速度ナビゲーター] にアクセスします。詳細は、[「再生速度ナビゲーター」](#) を参照してください。

動画の開始/終了位置 (A-B リピート)

再生中に動画の開始/終了位置 (A-B リピート) 機能にアクセスします。詳細は、[「動画の開始/終了位置 \(A-B リピート\)」](#) を参照してください。

再生先

再生コントロールに  ボタンを表示します。

第 10 章:

PowerDVD のホットキー

このセクションでは、CyberLink PowerDVD のホットキーを紹介します。

ホット キー	説明
再生コントロール	
Ctrl+O	メディア ファイルを開いて再生します。
Ctrl+W	メディア フォルダを開いて再生します。
`	再生速度ナビゲーターにアクセスします。
B または [	メディア コンテンツを逆再生します。繰り返し押すと、逆再生の速度が上がります。
E または ,	再生を一時停止すると、コマ戻しされます。連続して押すと、コンテンツがコマ戻しされます。 注: この機能は、一部の動画ファイル形式ではご利用いただけません。
P	プレイリスト/フォルダの前のチャプター/メディアに戻ります。ミュージックディスクの前の曲に戻ります。
S	再生を停止します。
スペース バー	メディアを再生/一時停止します。
N	プレイリスト/フォルダの次のチャプター/メディアに移動します。ミュージックディスクの次の曲に移動します。
F または]	メディア コンテンツを早送りします。繰り返し押すと、早送りの速度が上がります。
T または .	再生を一時停止し、動画の次のフレームに移動します。繰り返し押すと、メディアがコマ送りされます。
}	メディア コンテンツを遅送りします。繰り返し押すと、遅送りの速度が上がります。
Q	ミュートをオン/オフします。
= または +	音量を上げます。

ホット キー	説明
-	音量を下げます。
Ctrl+[	字幕の位置を上に移動します。
Ctrl+]	字幕の位置を下に移動します。
Ctrl+R	フォルダー/プレイリスト中のメディア ファイルの 1 つ/すべてを繰り返します。
V	音楽のシャッフルをオン/オフにします。
Ctrl+,	画像を左に 90 度回転します。
Ctrl+.	画像/動画を右に 90 度回転します。
タブ	[オン スクリーン ディスプレ (OSD)] 情報を表示または非表示にします。
メニュー	
M	DVD を再生中に、DVD メニュー コントロールにアクセスします。ブルーレイ ディスク* を再生中にこのボタンを押すと、ポップアップ メニューが表示されます。
Ctrl+P	エクスプレス メニューが表示されます。
R	メニューの上をナビゲートします。
その他のホットキー	
F1 または ?	PowerDVD ヘルプを開きます。
0	動画/画像の再生中にミニ プレーヤーに切り替えます。
1	ウィンドウ サイズ:50% ビデオ出力サイズ
2	ウィンドウ サイズ:100% ビデオ出力サイズ
3	ウィンドウ サイズ:150% ビデオ出力サイズ
4	ウィンドウ サイズ:200% ビデオ出力サイズ
5	ウィンドウ サイズ:最大
F5	CyberLink PowerDVD プログラムを最大化します。
F9, F10, F11, F12	リモコンの赤、緑、黄色、青ボタンに対応します。

ホット キー	説明
左矢印キー	メニューの左側をナビゲートします。
右矢印キー	メニューの右側をナビゲートします。
上矢印キー	メニューの上をナビゲートします。
下矢印キー	メニューの下をナビゲートします。
Enter	矢印キーでメニューをナビゲート中に選択したオプションを確定します。
Ctrl+Shift+A	[PowerDVD バージョン情報] ウィンドウを開きます。
Ctrl+Shift+C	[設定] ウィンドウを開きます。
Ctrl+C または C	スナップショットを取得します。
Ctrl+D	ブルーレイ ディスク ムービーの副音声を有効/無効にします。
Ctrl+E	選択したディスク ドライブから、ディスクを取り出します。
Ctrl+G	PG textST を有効化/無効化します。有効化すると、BD-ROM プレーヤーは、文字の字幕ストリームまたはプレゼンテーション グラフィックスの字幕ストリームを表示します (表示可能な場合)。
Ctrl+K	クローズド キャプションを有効化/無効化します。
Ctrl+M	音楽を再生中にミニ プレーヤー モードに切り替えます。
Ctrl+N	CyberLink PowerDVD プログラムを最小化します。
Ctrl+U	字幕 (副) を有効化/無効化します。
Ctrl+V	セカンダリー ビデオを有効化/無効化します。
Ctrl+W	動画の再生を一時停止し、メニューがアクティブである場合、再生を再開します。
Ctrl+Y	字幕 (副) の位置を変更します (Read-it-Clearly)。
Esc	アクティブ ダイアログまたはフル スクリーン モードを閉じます。
Ctrl+ 上矢印 キー	画面の明るさ** を 5～10% 上げます。

ホット キー	説明
Ctrl+下矢印 キー	画面の明るさ** を 5～10% 下げます。
A	次のアングルに移動します。
D	OSD (オン スクリーン ディスプレイ) の再生詳細をオン/オフに切り替えます。
G	ブックマークに移動します。
H	オーディオ チャンネルを切り替えます。
I	PowerDVD の [アップグレード] 情報ダイアログにアクセスします。
J	DVD ルート メニューに移動します。
K	カラオケ モードを切り替えます。
L	ディスク メニューに移動します。
W	Say-It-Again を有効にします。
X	[A-B リピート] ダイアログ ウィンドウを開きます。
Z	フル スクリーン モードを切り替えます。
特殊キーボード用追加ホット キー	
Apps	コンテキスト メニューを表示します。
前へ	5 秒前ヘタイム シークします。
次へ	5 秒後ヘタイム シークします。
選択	選択したオプションを確定します。
ユーザー定義 (「ホットキー/マウス ホイールの設定」 でカスタマイズ可能)	
Ctrl+左右矢 印キー	30 秒スキップ (早送り)/8 秒スキップ (巻き戻し) します (デフォルト)。
左右矢印キー	動画ファイルおよび YouTube* の動画を再生中に、30 秒スキップ (早送り)/8 秒スキップ (巻き戻し) します (デフォルト)。
Shift+左右矢 印キー	2 分前/後ヘスキップします (デフォルト)。

ホット キー	説明
Alt+左右矢印キー	5 分前/後へスキップします (デフォルト)。
マウス ホイール	音量を調整します (デフォルト)。
Ctrl+マウス ホイール	インスタント ズーム (デフォルト)。
Shift+マウス ホイール	早送り/巻戻します (デフォルト)。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD 24 の一部のエディションではご利用いただけません。 ** ディスプレイの能力によって、明るさの調整度合いは異なります。CyberLink PowerDVD は、一部のディスプレイの明るさ調整をサポートしていません。

第 11 章:

付録

ここでは、CyberLink PowerDVD ユーザーから寄せられた「よくある質問」とライセンス契約および著作権情報を紹介します。

よくある質問と人気の検索キーワード

CyberLink のカスタマー サポートに寄せられた「よくある質問」とオンライン ヘルプの人気の「検索キーワードの」一覧を紹介します。

[PowerDVD のプロダクト キー入力、アクティベート方法について](#)

[PowerDVD を再インストールした後、PowerDVD のメディア ライブラリーを復元するには
ビデオ ディスク \(ディスク/フォルダー/ISO ファイル\) とスタンドアロンの動画ファイルの違いについて](#)

[PowerDVD のメディア ライブラリーにビデオ ディスク フォルダー/ISO ファイルを読み込むには](#)

[PowerDVD メディア ライブラリー中のムービーのムービー情報を変更するには](#)

[ホーム ネットワーク上の他の PC/デバイスと動画を共有するには](#)

[サイバーリンク クラウドに動画をアップロードして再生するには](#)

[ムービー/動画を再生中に映像を拡大するには](#)

[TrueTheater ビデオ/オーディオ エンハンスメントの設定を調整するには](#)

[動画再生時にハードウェア デコーディングを有効するには](#)

[前回の続きから再生するには](#)

[動画を再生中に字幕を適用するには](#)

[PowerDVD で 3D 動画やディスクを再生するには](#)

[ブルーレイ ムービーを再生時に HDCP のエラー表示がでます](#)

プロダクト キーを入力するには PowerDVD のアクティベート方法について

CyberLink PowerDVD 24 の Ultra または Standard (永続ライセンス) をご利用いただく場合、プログラムの初回起動時にプロダクト キーの入力画面 (アクティベーション ウィンドウ) が表示されます。

PowerDVD Essential (無料体験版) をご利用の後に CyberLink ストアから PowerDVD Ultra/Standard をご購入いただいた場合は、Essential バージョンをアンインストールしてから、購入時に受け取った確認メールから PowerDVD Ultra/Standard をダウンロード、インストールする必要があります。

PowerDVD Essential は、プロダクトキーを入力してアクティブ化することはできません。Essential バージョンをアンインストールしてから、Ultra/Standard の製品版をインストールしてください。

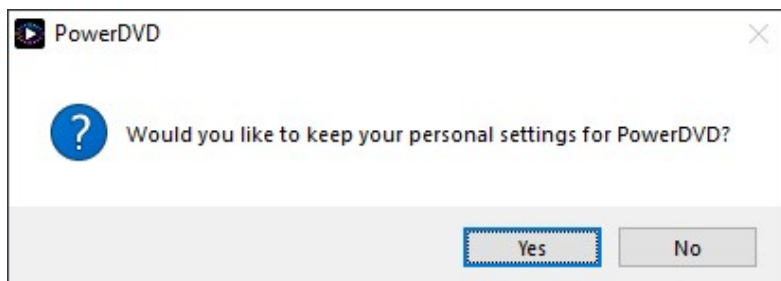
PowerDVD 365 のサブスクリプション プランをご購入いただいている方は、プロダクト キーは不要です。こちらのリンクから CyberLink Application Manager をダウンロード、インストールし、CyberLink アカウントでサインインしていただきますと、ソフトウェアをダウンロード、インストールすることが可能になります。

https://jp.cyberlink.com/downloads/application-manager/download_ja_JP.html

PowerDVD を再インストールした後、PowerDVD のメディア ライブラリーを復元するには

PowerDVD を再インストール、または新しいバージョンにアップデートする時に、インストール時に以前の PowerDVD の設定を削除しないで、PowerDVD のメディア ライブラリーを新しいバージョンに移行することができます。

インストール処理中に次のメッセージが表示されました、**[はい]** を選択してください。



[いいえ] を選択されていた場合は、[PowerDVD のメディア ライブラリーにすべてのメディアをもう一度読み込む](#) 必要があります。

ビデオ ディスク (ディスク/フォルダー/ISO ファイル) とスタンドアロンの動画ファイルの違いについて

ビデオ ディスクは光学メディア (VCD、DVD、ブルーレイ ディスク) のことであり、再生する場合は光学ディスク ドライブが必要になります。ビデオ ディスク フォルダーは光学ディスクをそのままデジタルコピーしたもの (フォルダー) で、ISO ファイルは光学ディスクのデジタル イメージで、ディスク フォルダーよりも容量は小さくなります。スタンド アロンの動画ファイルは、デジタル メディア ファイルで、.MP4、.MKV、.AVI などの様々なファイル形式があります。

ビデオ ディスクまたはビデオ ディスク フォルダーを再生するには、**[メディア ライブラリー]** > **[ムービー]** > **[ディスク]** タブをクリックします。ISO ファイルは、主に **[メディア ライブラリー]** > **[ムービー]** > **[ライブラリー]** または **[メディア ライブラリー]** > **[シリーズ動画]** タブから再生することができます。

注: ISO イメージ ファイルを再生するには、ドライバーをインストールする必要があります。PowerDVD で ISO ファイルを再生する場合は、このドライバーが必要です。

スタンドアロンの動画ファイルは、メディア ライブラリーの **【ムービー】**、**【シリーズ動画】**、**【動画】** タブで確認することができます。

PowerDVD のメディア ライブラリーにビデオ ディスク フォルダー/ISO ファイルを読み込むには

PowerDVD のメディア ライブラリーは、ビデオ ディスク フォルダーと ISO ファイルの両方を読み込むことができます。ムービーのビデオ ディスク フォルダー/ISO を読み込む場合、**【ムービー ライブラリーの基本設定】** の **【ムービー】** タブで設定することができます。シリーズ動画のフォルダー/ISO を読み込む場合、**【シリーズ動画】** タブで設定することができます。

【メディア ライブラリー】 > **【動画】** タブには、**【ムービー】** と **【シリーズ動画】** 以外のホーム ムービーや短時間のビデオ クリップを読み込みます。

PowerDVD メディア ライブラリー中のムービーのムービー情報を変更するには

メディア ライブラリーに読み込んだムービー ファイルとムービー情報が関連付けされていない場合や情報が間違っている場合、メディア ライブラリーで更新することができます。

メディア ライブラリー中のムービーを右クリックして、**【関連付けたムービー情報を変更】** を選択します。ムービーに対応するタイトルを選択するか、タイトルを検索して選択します。

ムービー情報を選択したら、**【OK】** をクリックして変更します。

ホーム ネットワーク上の他の PC/デバイスと動画を共有するには

メディア ライブラリー（または **【ソース】** > **【マイ コンピューター】** タブ）中の動画や他のメディア ファイルを共有して、同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている他の PC やデバイスにストリーミング配信することができます。

ホーム ネットワークによる共有に関する詳細は、[【メディア ライブラリー中のメディアを共有する】](#)を参照してください。

共有された動画は、ホーム ネットワーク上のコンピューター (PowerDVD、PowerPlayer ** アプリがインストールされているもの)、または <https://powerplayer.cyberlink.com> Web サイトを使って再生することができます。詳細は、[「ホーム ネットワークで共有メディアを再生する」](#) を参照してください。

注: ** PowerPlayer アプリは、PC、Android、iOS デバイス、Apple TV、Amazon Fire TV でご利用いただけます。

サイバーリンク クラウドに動画をアップロードして再生するには

PowerDVD の Ultra および 365 エディションをお持ちのユーザーは、サイバーリンク クラウドのストレージもご利用いただけます。メディア ファイル (ムービーやシリーズ動画など) をサイバーリンク クラウドにアップロードすると、Android や iOS の PowerPlayer アプリ、または <https://powerplayer.cyberlink.com> の Web サイトから視聴することができます。

サイバーリンク クラウドへのメディア アップロードに関する詳細は、[「メディア ライブラリー中のメディアを共有する」](#) を参照してください。

ムービー/動画を再生中に映像を拡大するには

PowerDVD でムービー ファイル、シリーズ動画、動画ファイルを再生中に、プレビュー ウィンドウを右クリックし、**【ズーム】** オプションを選択すると、映像を拡大表示することができます。最大、400% まで拡大することができます。**【ウィンドウに合わせる】** オプションを選択すると、デフォルトのサイズに戻ります。

DVD ディスクを再生中にズームを適用するには、キーボードの [Ctrl] キーを押しながら、マウスのホイールを上下にスクロール (拡大縮小) します。

注: こちらは、マウス ホイールのデフォルト設定 (インスタント ズーム機能) になります。ホットキーを変更する場合は、[「ホットキー/マウス ホイールの設定」](#) を参照してください。ブルーレイ、Ultra HD ブルーレイを再生時は、インスタント ズーム機能はご利用いただけません。

TrueTheater ビデオ/オーディオ エンハンスメントの設定を調整するには

TrueTheater のビデオ エンハンスメントを有効にすると、動画ファイル、DVD、ブルーレイ ディスク、YouTube 動画の画質が改善されます。オーディオ エンハンスメントを有効にすると、音質が改善されます。

TrueTheater ビデオ/オーディオ エンハンスメント設定に関する詳細は、[「TrueTheater の設定を行う」](#)を参照してください。

動画再生時にハードウェア デコーディングを有効するには

動画を再生時にハードウェア デコーディングを有効にするには、次の操作を行います。

1. 再生コントロールの  をクリックして、 を右クリックします。
2. **【動画】** オプションを選択解除すると、TrueTheater エンハンスメントがオフになります。
3.  をクリックして、**【プレーヤーの設定】** を選択します。
4. **【動画、音声、字幕】** タブの **【可能な場合ハードウェアの映像処理機能を利用して再生する】** を選択します。

前回の続きから再生するには

[PowerDVD ホーム画面](#) の **【引き続き再生】** セクションから動画を選択すると、前回の続きから再生することができます。

メディア ライブラリーのムービーおよびシリーズ動画の場合、**【続きから再生】** ボタンをクリックすると、前回の続きから再生することができます。

DVD および動画ファイルの場合、**【全般】** 設定タブの **【オート レジューム (続きから再生) 設定】** で **【前回の続きから再生する】** が選択されていることを確認してください。これにより、次にメディアを再生するときは、前回の続きから再生が開始するようになります。

注:BD-J ブルーレイ ディスクは、オートレジューム機能には対応してません。

動画を再生中に字幕を適用するには

Ultra HD ブルーレイ、ブルーレイ ディスク、ムービー ファイル、シリーズ動画、ピン留めした YouTube 動画を再生中に、字幕を表示することができます。 をクリックして、**【字幕 (主)】** を選択します。

読み込んで表示させたい字幕ファイルがある場合は、[「外部字幕ファイルを読み込む」](#)を参照してください。

PowerDVD で 3D 動画やディスクを再生するには

CyberLink PowerDVD は、3D 動画/ディスクの再生機能を削除させていただいております。詳細は、こちらの FAQ <https://jp.cyberlink.com/support-center/faq/content?id=24930> を参照してください。

ブルーレイ ムービーを再生すると HDCP エラーが表示される

PowerDVD でブルーレイ ディスク ムービーを再生するには、コンピューターがブルーレイ ディスク再生に必要な要件を満たす必要があります。詳細は、<https://jp.cyberlink.com/support-center/faq/content?id=19867> を参照してください。

また、お使いの環境が HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection) に対応する必要もあります。HDCP または「ブルーレイ ディスクを再生できません」関連のエラーが表示された場合、お使いの環境が HDCP の要件を満たしていないことを意味します。

これらのエラーが表示された場合、次の内容をご確認ください。

1. 外部ディスプレイ (テレビ、コンピューターのモニターなど) が HDCP 対応ケーブル (HDMI、DisplayPort、DVI-D ケーブルなど) でコンピューターに接続されていることを確認します。
2. ディスプレイ機器のコード/ポートに、スプリッター/リピーター/アダプターが接続されていないことを確認します。
3. GPU ドライバーを最新バージョンにアップデートします。HDCP への対応を維持するため、継続的なアップデートが必要です。
4. ディスプレイ デバイスの投影モードをクローン/ミラーから、セカンダリー モニターのみ、または拡張デスクトップ モードに変更します。

「CyberLink BD Advisor」をダウンロード、インストールしていただきますと、お使いの環境が HDCP に対応し、ブルーレイ ディスクを再生可能かどうか、確認することができます。
<https://www.cyberlink.com/prog/bd-support/diagnosis.do>

それでも問題が解決されない場合は、CyberLink のカスタマー サービスまでお問い合わせください。

<https://jp.cyberlink.com/support/index.html>

ライセンスおよび著作権情報

This section contains the PowerDVD licensing and copyright information. There is also a list of the third-party components used in PowerDVD.

Dolby Laboratories

Dolby, Dolby Audio, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation. Manufactured under license from Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright 1995-2015 Dolby Laboratories. All Rights Reserved.

DTS

For DTS patents, see <https://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS Digital Surround is a trademark of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

DTS-HD

For DTS patents, see <https://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, DTS-HD, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

Apple Lossless Audio Codec

CyberLink PowerDVD uses Apple Lossless Audio Codec. It's licensed under Apache license. Related files are located in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\ALAC.

Java

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.



BSD License

1/Under BSD license:

Redistribution of source code must retain the following copyright notice and following disclaimer:

Copyright (C) 2000,2001,2002,2003,2004,2005,2006,2007,2008,2009 Josh Coalson

Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,

EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Cinavia

Cinavia の通告

この製品は Cinavia 技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。

Cinavia 技術に関する詳細情報は、[https:// www.cinavia.com](https://www.cinavia.com) の Cinavia オンラインお客様情報センターで提供されています。Cinavia についての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA まではがきを郵送してください。

Copyright 2004-2013 Verance Corporation. Cinavia は Verance Corporation の商標です。米国特許第 7,369,677 号および Verance Corporation よりライセンスを受けて交付されたまたは申請中の全世界の特許権により保護されています。すべての権利は Verance Corporation が保有します。

Python 27

CyberLink PowerDVD uses Python, related license files are available in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicense\spython27/*.txt and in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\python27\from_pydocs/*.html.

Pthreads-win32

Cyberlink H.264 video decoder is a software work uses open-source PThread library (namely PThreadVC2.dll) which is under LGPL (GNU Lesser General Public License).

0. Pthreads-win32 license file only deals with license of PThread library, not including the license of other parts of Cyberlink H.264 video decoder. The Pthreads-win32 license file could be found in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\pthread-s-win32\copying.html.
1. The PThread library is available at <https://sources.redhat.com/pthreads-win32/>.
2. One copy of LGPL is provided in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\licenses\lgpl-2.1.txt. It is also available at <https://www.gnu.org/copyleft/lesser.html>.

Intel OpenCV

CyberLink PowerDVD uses Intel Open Source Computer Vision Library. The License Agreement For Open Source Computer Vision Library is in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\opencv\license.txt.

simplejson

CyberLink PowerDVD uses simplejson. It's licensed under MIT License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\simplejson\license.txt.

CSystemTray

CyberLink PowerDVD uses "CSystemTray" in code project.It's licensed under CPOL license.Related files are located in C:¥Program Files¥CyberLink¥PowerDVD24¥Custom¥Setting¥FreeLicenses¥systemtray and C:¥Program Files¥CyberLink¥PowerDVD24¥Custom¥Setting¥FreeLicenses¥licenses/CPOL.html.

boost C++ Libraries

CyberLink PowerDVD uses boost C++ Libraries.It's licensed under boost license.

Related file is located in C:¥Program Files¥CyberLink¥PowerDVD24¥Custom¥Setting¥FreeLicenses¥licenses¥boost_license_1_0.txt.

oauth2

CyberLink PowerDVD uses oauth2.It's licensed under MIT License which is attached in C:¥Program Files¥CyberLink¥PowerDVD24¥Custom¥Setting¥FreeLicenses¥oauth2¥LICENSE.txt.

httplib2

CyberLink PowerDVD uses httplib2.It's licensed under MIT License which is attached in C:¥Program Files¥CyberLink¥PowerDVD24¥Custom¥Setting¥FreeLicenses¥httplib2¥license.txt.

beautifulsoup

CyberLink PowerDVD uses beautifulsoup.It's licensed under Creative Commons License which is attached in C:¥Program Files¥CyberLink¥PowerDVD24¥Custom¥Setting¥FreeLicenses¥beautifulsoup¥license.txt.

socksipy

CyberLink PowerDVD uses socksipy. It's licensed under BSD style License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\socksipy\license.txt.

Monkey's Audio

CyberLink PowerDVD uses "Monkey's Audio" as source filter in code project. The Monkey's Audio license file could be found in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\Monkeys Audio\license.html.

SQLite3

CyberLink PowerDVD uses "SQLite3" as database engine in code project. The SQLite3 license file could be found in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\licenses\sqlite3_copyright-release.html.

rapidjson

CyberLink PowerDVD uses rapidjson. It's licensed under MIT License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD24\Custom\Setting\FreeLicenses\licenses\license_rapidjson.txt.

第 12 章:

テクニカル サポート

この章では、テクニカル サポートについて説明します。ユーザーが回答を見つけるために役立つ情報が含まれています。ご購入の代理店、販売店にお問い合わせいただくこともできます。

テクニカル サポートにお問い合わせになる前に

テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、次のサポート オプション内容をご確認ください(無料)。

- プログラムの「オンラインヘルプ」を参照する。
- CyberLink サポート センター:<http://jp.cyberlink.com/support/search-product-result.do>
- このドキュメントの[\[ヘルプリソース\]](#)ページを参照する。

テクニカル サポートにメールまたは電話で連絡する際には、次の情報をあらかじめご用意ください。

- 登録済み **プロダクト キー** (プロダクト キーは、ソフトウェア ディスク ケースまたは CyberLink ストアで製品購入時に受け取ったメールに記載されています)。
- 製品名、バージョン、エディション、ビルド番号 (通常、ユーザー インターフェイス上の製品名をクリックすると表示されます)。
- お使いの Windows OS のバージョン。
- システムのハードウェア デバイス (キャプチャー カード、サウンド カード、VGA カード) およびその仕様。システム情報を Dxdiag.txt で出力し、添付する。

注:システム情報を *Dxdiag.txt* ファイルで出力するには、*Windows (スタート)* ボタンをクリックして *[dxdiag]* を検索します。**[情報をすべて保存]** ボタンをクリックして、*Dxdiag.txt* ファイルを保存します。

- 表示された警告メッセージの内容 (メッセージの内容はメモするか、スクリーンショットをとっておいてください)。
- トラブルの詳しい内容と、発生した状況。

Web サポート

CyberLink の Web サポートは、24 時間いつでも無料でご利用いただけます。

注: *CyberLink* の Web サポートをご利用いただくには、まずメンバー登録を行う必要があります。

CyberLink では、FAQ を始めとしたさまざまな Web サポート オプションを、次の言語で提供しています。

言語	Web サポート URL
英語	https://www.cyberlink.com/support-center/contact-support
中国語 (繁体字)	https://tw.cyberlink.com/support-center/contact-support
日本語	https://jp.cyberlink.com/support-center/contact-support
スペイン語	https://es.cyberlink.com/support-center/contact-support
韓国語	https://kr.cyberlink.com/support-center/contact-support
中国語 (簡体字)	https://cn.cyberlink.com/support-center/contact-support
ドイツ語	https://de.cyberlink.com/support-center/contact-support
フランス語	https://fr.cyberlink.com/support-center/contact-support
イタリア語	https://it.cyberlink.com/support-center/contact-support

ヘルプ リソース

CyberLink 製品をご使用の際、次のヘルプ リソースもご利用いただけます。

- CyberLink カスタマー サポートの [PowerDVD よくある質問 \(FAQ\)](#)
- PowerDVD のチュートリアル動画
: <https://jp.cyberlink.com/learning/powerdvd-ultra>